

白石市子育て支援に関する調査  
結果報告書

平成31年3月  
白石市



# 目次

---

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	3
2 調査概要.....	3
3 報告書の見方.....	3
II. 就学前児童保護者調査結果.....	5
1 子どもと家族の状況について.....	6
2 子どもの育ちをめぐる環境について.....	12
3 保護者の就労状況について.....	26
4 「平日の定期的な教育・保育」の利用状況について.....	33
5 地域子育て支援センターの利用状況について.....	48
6 「土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業」の利用希望について.....	52
7 子どもの病気の際の対応について.....	57
8 不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について.....	62
9 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	68
10 職場の両立支援制度について.....	74
III. 小学生保護者調査結果.....	81
1 子どもと家族の状況について.....	82
2 子どもの育ちをめぐる環境について.....	88
3 子どもの日常生活について.....	103
4 保護者の就労状況について.....	108
5 子どもの病気の際の対応について.....	114
6 不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について.....	119
7 子どもの放課後の過ごし方について.....	125
8 職場の両立支援制度について.....	134
IV. 自由回答.....	141
1 就学前児童保護者（問 34）.....	142
2 小学生児童保護者（問 30）.....	144



## I. 調査の概要

---



# 1 調査の目的

本調査は、2020年度を初年度とする「(仮称)第二期白石市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて、お子さんがいるご家庭の状況、保護者の方のお仕事の状況、子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望等をお聞きし、子育て支援に関するニーズ等を把握し、今後の施策に反映することを目的に実施しています。

## 2 調査概要

- 調査対象：白石市在住の就学前児童及び小学生児童を持つ保護者
- 調査期間：平成31年1月25日(金)～平成31年2月12日(火)
- 調査方法：保育園・幼稚園等の施設を通じた配布・回収  
学校を通じた配布・回収  
郵送による配布・回収

調査名	対象	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
白石市子育て支援に関する調査	就学前児童保護者 (小学校入学前のお子さんの いるご家庭)	1,383人	1,105人	79.9%
	小学生保護者 (小学1年生から小学4年生までの お子さんのいるご家庭)	817人	661人	80.9%
合計		2,200人	1,766人	80.3%

## 3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しているため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- グラフ及び表のn数は有効標本数を表しています。
- クロス集計においては、各分析軸の不明・無回答は除いて集計しています。そのため、全体のn数とは一致しません。



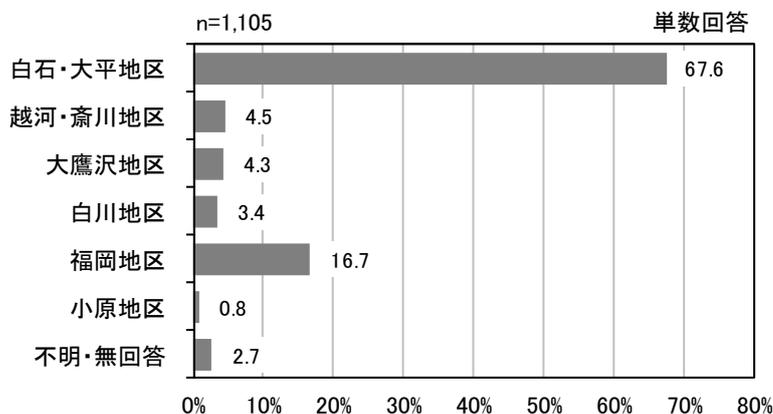
## Ⅱ. 就学前児童保護者調査結果

---

# 1 子どもと家族の状況について

## 問1 お子さんがお住まいの地区はどこですか。【〇は1つ】

居住地区についてみると、「白石・大平地区」が67.6%と割合が最も高く、次いで「福岡地区」が16.7%、「越河・斎川地区」が4.5%となっています。

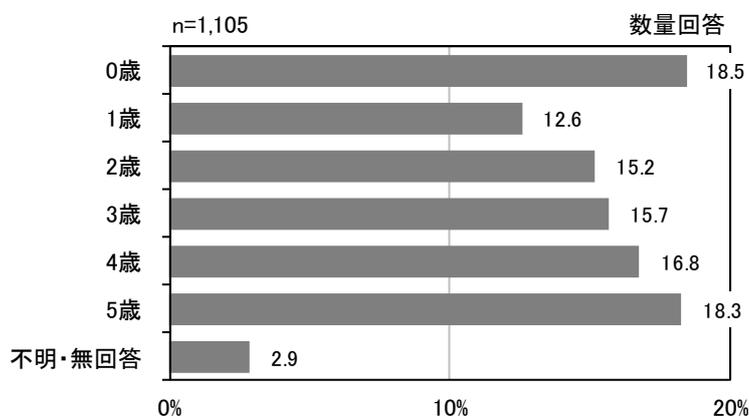


### ■ 【居住地区】 × 【年齢別】 / 【就労別】

		n	白石・大平地区	越河・斎川地区	大鷹沢地区	白川地区	福岡地区	小原地区	不明・無回答
全体		1,105	67.6	4.5	4.3	3.4	16.7	0.8	2.7
年齢別	0歳	204	68.6	2.9	4.9	4.4	17.6	1.0	0.5
	1歳	139	70.5	5.0	5.8	1.4	15.1	1.4	0.7
	2歳	168	68.5	3.0	4.8	5.4	16.7	1.8	-
	3歳	174	69.0	5.7	3.4	4.6	14.9	-	2.3
	4歳	186	68.3	5.9	4.8	2.7	16.7	-	1.6
	5歳	202	67.3	5.4	3.0	2.0	20.8	1.0	0.5
就労別	共働き	716	66.9	4.9	3.2	3.9	18.7	0.8	1.5
	共働きでない	235	73.6	2.6	6.4	3.4	10.2	1.3	2.6

## 問2 調査票が届いたお子さんの生まれた年月をご記入ください。【数字を記入】

調査票あて名の子ども年齢についてみると、「0歳」が18.5%と割合が最も高く、次いで「5歳」が18.3%、「4歳」が16.8%となっています。



※年齢は、平成30年4月1日現在を基準としています（以下同様）。

### ■【調査票あて名の子ども年齢】×【地区別】／【就労別】

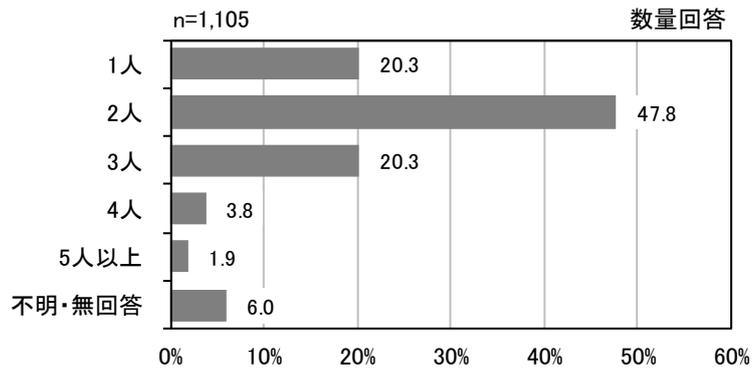
単位:%		n	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	不明・無回答
全体		1,105	18.5	12.6	15.2	15.7	16.8	18.3	2.9
地区別	白石・大平地区	747	18.7	13.1	15.4	16.1	17.0	18.2	1.5
	越河・斎川地区	50	12.0	14.0	10.0	20.0	22.0	22.0	-
	大鷹沢地区	47	21.3	17.0	17.0	12.8	19.1	12.8	-
	白川地区	38	23.7	5.3	23.7	21.1	13.2	10.5	2.6
	福岡地区	184	19.6	11.4	15.2	14.1	16.8	22.8	-
	小原地区	9	22.2	22.2	33.3	-	-	22.2	-
就労別	共働き	716	17.6	12.2	15.1	17.9	17.0	18.6	1.7
	共働きでない	235	26.4	15.3	14.9	11.5	15.3	14.0	2.6

**問3 調査票が届いたお子さんを含め、18歳未満のお子さんの人数は全部で何人ですか。また、末のお子さんの生まれた年月をご記入ください。【数字を記入】**

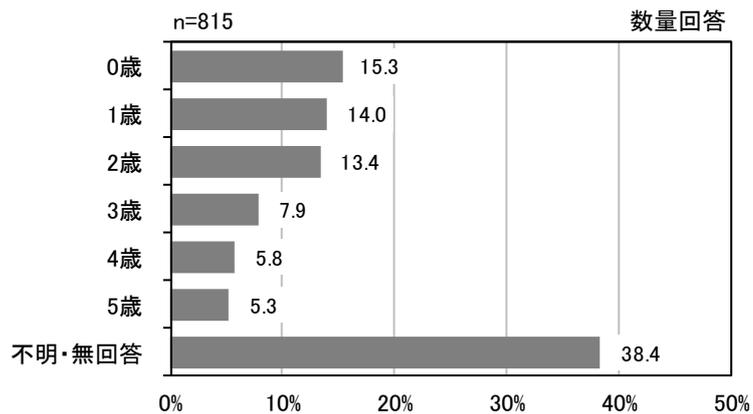
18歳未満の子ども的人数についてみると、「2人」が47.8%と割合が最も高く、次いで「1人」「3人」がそれぞれ20.3%となっています。

末子の年齢についてみると、「0歳」が15.3%と割合が最も高く、次いで「1歳」が14.0%、「2歳」が13.4%となっています。

①子の人数

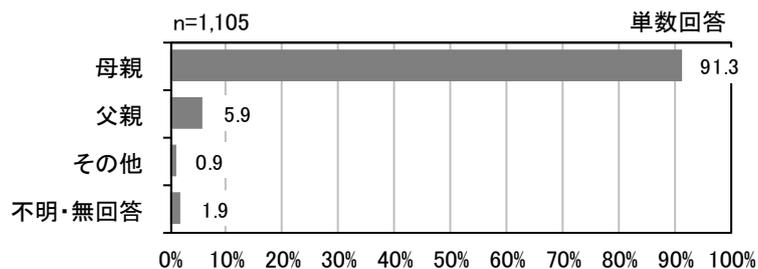


②末子の年齢



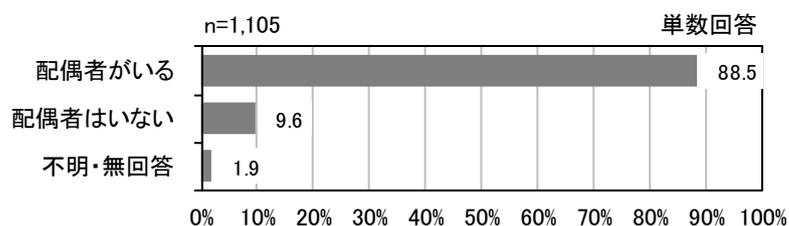
**問4 この調査票にご回答をいただいている方は、お子さんからみてどなたですか。【〇は1つ】**

回答者の、子どもとの関係についてみると、「母親」が91.3%と割合が最も高く、次いで「父親」が5.9%、「その他」が0.9%となっています。



### 問5 調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無をお答えください。【〇は1つ】

回答者の、配偶者の有無についてみると、「配偶者がいる」が88.5%、「配偶者がいない」が9.6%となっています。



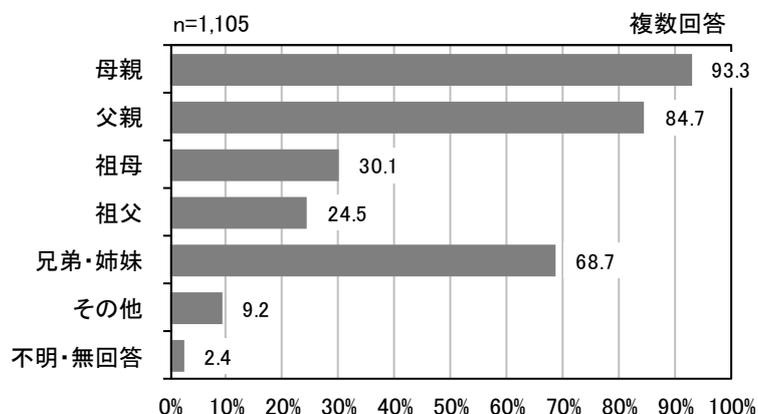
#### ■【回答者の配偶者の有無】×【地区別】／【年齢別】

		n	配偶者が いる	配偶者が いない	不明・ 無回答
単位: %					
全体		1,105	88.5	9.6	1.9
地区別	白石・大平地区	747	90.5	9.2	0.3
	越河・斎川地区	50	86.0	14.0	-
	大鷹沢地区	47	80.9	19.1	-
	白川地区	38	100.0	-	-
	福岡地区	184	90.2	9.8	-
	小原地区	9	77.8	22.2	-
年齢別	0歳	204	94.1	5.9	-
	1歳	139	91.4	8.6	-
	2歳	168	88.1	11.9	-
	3歳	174	92.0	8.0	-
	4歳	186	89.2	10.2	0.5
	5歳	202	85.6	13.9	0.5

問6 同居されている方について、お子さんからみた関係でお答えください。

【あてはまる番号すべてに○】

同居者についてみると、「母親」が93.3%と割合が最も高く、次いで「父親」が84.7%、「兄弟・姉妹」が68.7%となっています。

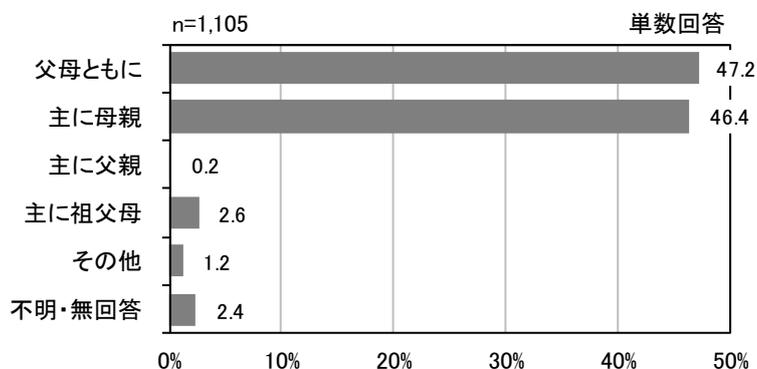


■ 【同居者】 × 【地区別】 / 【年齢別】 / 【就労別】

		n	母親	父親	祖母	祖父	兄弟・姉妹	その他	不明・無回答
全体		1,105	93.3	84.7	30.1	24.5	68.7	9.2	2.4
地区別	白石・大平地区	747	96.4	86.7	22.4	18.1	68.9	5.8	0.8
	越河・斎川地区	50	96.0	84.0	72.0	60.0	78.0	20.0	-
	大鷹沢地区	47	85.1	74.5	44.7	29.8	63.8	23.4	-
	白川地区	38	92.1	94.7	68.4	52.6	84.2	21.1	2.6
	福岡地区	184	91.3	85.3	42.9	37.0	70.1	15.8	0.5
	小原地区	9	100.0	88.9	22.2	11.1	77.8	-	-
年齢別	0歳	204	95.6	94.6	27.9	24.0	58.8	8.3	-
	1歳	139	95.7	88.5	32.4	23.7	66.9	11.5	-
	2歳	168	95.8	82.1	29.2	19.0	72.0	9.5	0.6
	3歳	174	94.3	88.5	33.9	25.3	72.4	9.2	1.1
	4歳	186	93.5	86.0	30.6	28.5	74.7	10.8	2.2
	5歳	202	94.6	77.7	31.7	29.2	73.8	8.4	0.5
就労別	共働き	716	95.4	92.9	30.0	24.7	73.2	7.4	1.5
	共働きでない	235	95.3	94.0	22.6	22.6	69.4	11.5	0.9

問7 お子さんの子育てを主に行っている方について、お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つ】

子育てを主に行っている人についてみると、「父母ともに」が47.2%と割合が最も高く、次いで「主に母親」が46.4%、「主に祖父母」が2.6%となっています。



■【子育てを主に行っている人】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

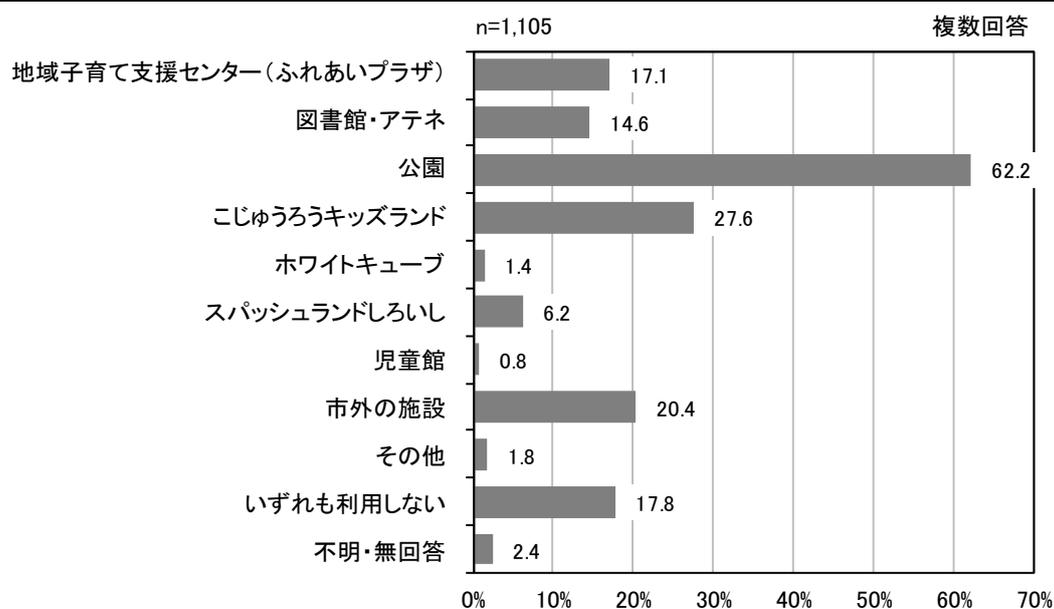
		n	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	不明・無回答
単位: %								
全体		1,105	47.2	46.4	0.2	2.6	1.2	2.4
地区別	白石・大平地区	747	48.9	47.1	0.1	2.5	1.1	0.3
	越河・斎川地区	50	34.0	62.0	-	2.0	2.0	-
	大鷹沢地区	47	46.8	44.7	-	8.5	-	-
	白川地区	38	44.7	52.6	-	2.6	-	-
	福岡地区	184	47.3	45.1	0.5	2.2	2.2	2.7
	小原地区	9	77.8	22.2	-	-	-	-
年齢別	0歳	204	44.6	51.5	-	1.5	1.0	1.5
	1歳	139	43.2	50.4	-	4.3	0.7	1.4
	2歳	168	51.2	44.6	-	2.4	1.8	-
	3歳	174	51.1	43.7	-	3.4	1.7	-
	4歳	186	48.9	46.2	1.1	2.2	1.6	-
	5歳	202	49.0	47.0	-	2.5	0.5	1.0
就労別	共働き	716	58.2	35.8	0.1	2.7	1.5	1.7
	共働きでない	235	36.2	62.1	-	0.4	0.4	0.9

## 2 子どもの育ちをめぐる環境について

問8 あなたがお子さんといっしょによく利用する公共施設はどれですか。

【あてはまる番号すべてに○】

子どもといっしょによく利用する公共施設についてみると、「公園」が62.2%と割合が最も高く、次いで「こじゅうろうキッズランド」が27.6%、「市外の施設」が20.4%となっています。

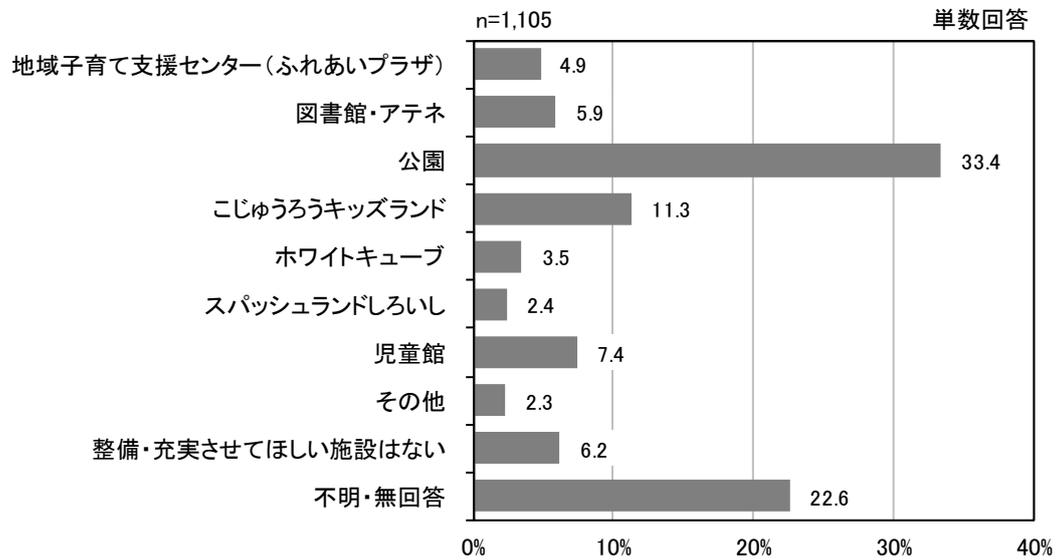


■【子どもといっしょによく利用する公共施設】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	地域子育て支援センター (ふれあいプラザ)	図書館・アテネ	公園	こじゅろうキッズランド	ホワイトキューブ	スパッシュランドしろいし	児童館	市外の施設	その他	いずれも利用しない	不明・無回答
単位：%													
全体		1,105	17.1	14.6	<u>62.2</u>	27.6	1.4	6.2	0.8	20.4	1.8	17.8	2.4
地区別	白石・大平地区	747	18.5	16.5	<u>67.9</u>	28.0	1.6	6.2	0.8	23.3	1.6	14.5	0.8
	越河・斎川地区	50	10.0	14.0	<u>40.0</u>	26.0	2.0	6.0	-	32.0	2.0	24.0	-
	大鷹沢地区	47	19.1	10.6	<u>48.9</u>	19.1	-	8.5	-	8.5	4.3	27.7	-
	白川地区	38	26.3	7.9	<u>47.4</u>	21.1	-	-	-	13.2	-	31.6	2.6
	福岡地区	184	12.0	10.9	<u>57.1</u>	31.0	1.1	7.6	1.1	12.0	2.2	28.3	-
	小原地区	9	22.2	22.2	<u>66.7</u>	55.6	-	11.1	11.1	33.3	11.1	-	-
年齢別	0歳	204	32.8	13.7	<u>47.5</u>	27.0	0.5	1.5	-	15.2	2.5	25.0	1.0
	1歳	139	23.0	11.5	<u>63.3</u>	23.0	-	3.6	0.7	19.4	1.4	20.9	0.7
	2歳	168	17.3	8.9	<u>69.6</u>	27.4	0.6	2.4	0.6	22.0	-	19.0	-
	3歳	174	15.5	14.4	<u>70.1</u>	33.3	0.6	4.0	0.6	25.3	1.7	14.4	-
	4歳	186	8.1	18.8	<u>67.2</u>	31.7	3.2	11.8	1.1	24.2	1.1	14.0	0.5
	5歳	202	7.4	19.8	<u>64.4</u>	25.7	3.0	13.4	2.0	19.8	3.5	16.8	1.5
就労別	共働き	716	14.0	14.7	<u>63.0</u>	28.6	1.8	6.7	1.0	19.8	1.3	19.3	1.1
	共働きでない	235	31.9	18.7	<u>65.5</u>	27.2	0.4	3.8	-	20.4	3.0	14.5	1.3

**問9 公共施設のうち、今後、子育て支援として最も整備・充実させてほしい施設はどれですか。【〇は1つ】**

今後、子育て支援として最も整備・充実させてほしい施設についてみると、「公園」が33.4%と割合が最も高く、次いで「こじゅうろうキッズランド」が11.3%、「児童館」が7.4%となっています。



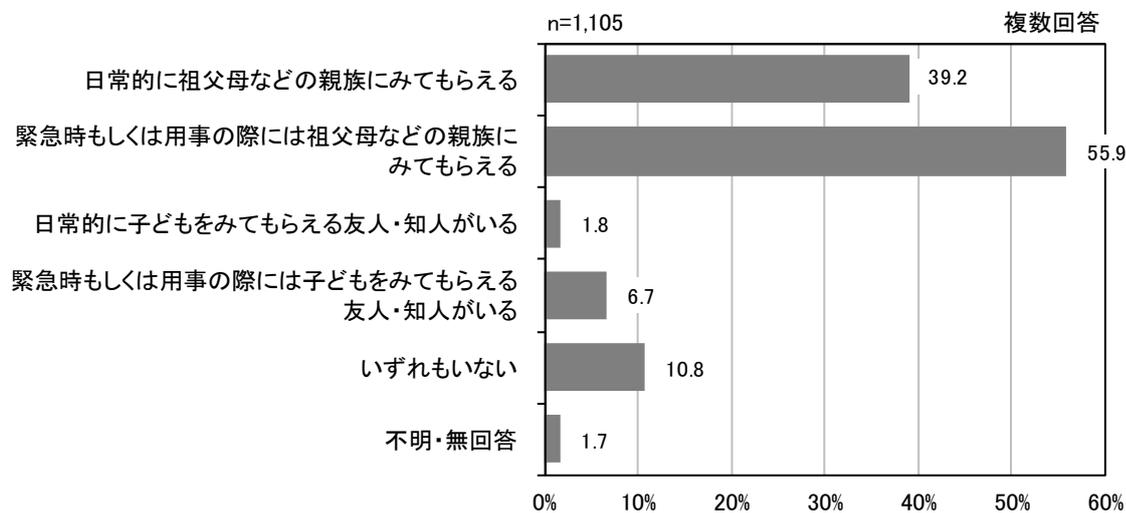
■【今後、子育て支援として最も整備・充実させてほしい施設】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	地域子育て支援センター (ふれあいプラザ)	図書館・アテネ	公園	こじゅろうらぎッズランド	ホワイトキューブ	スパシユランドしろいし	児童館	その他	整備・充実させてほしい施設はない	不明・無回答
単位：%												
全体		1,105	4.9	5.9	<u>33.4</u>	11.3	3.5	2.4	7.4	2.3	6.2	22.6
地区別	白石・大平地区	747	5.5	6.8	<u>35.2</u>	11.2	4.3	2.1	4.8	1.9	6.4	21.7
	越河・斎川地区	50	2.0	6.0	<u>26.0</u>	12.0	2.0	4.0	24.0	2.0	10.0	12.0
	大鷹沢地区	47	2.1	4.3	<u>40.4</u>	4.3	4.3	2.1	2.1	8.5	6.4	25.5
	白川地区	38	13.2	-	23.7	7.9	5.3	-	<u>28.9</u>	-	-	21.1
	福岡地区	184	3.3	4.9	<u>30.4</u>	14.7	0.5	3.3	11.4	2.7	7.1	21.7
	小原地区	9	-	-	<u>44.4</u>	22.2	-	11.1	-	-	-	22.2
年齢別	0歳	204	9.3	4.4	<u>31.9</u>	14.7	4.9	0.5	5.9	2.0	2.5	24.0
	1歳	139	3.6	3.6	<u>33.8</u>	15.1	4.3	2.2	7.2	2.2	10.8	17.3
	2歳	168	6.5	8.3	<u>35.1</u>	10.1	3.0	2.4	7.7	2.4	5.4	19.0
	3歳	174	4.0	3.4	<u>35.1</u>	12.1	4.0	2.3	8.6	2.3	7.5	20.7
	4歳	186	3.8	7.0	<u>39.2</u>	10.2	2.7	2.2	7.0	2.7	4.8	20.4
	5歳	202	2.0	8.4	<u>28.2</u>	8.4	3.0	4.5	9.4	2.5	8.9	24.8
就労別	共働き	716	4.1	6.0	<u>34.1</u>	12.8	3.4	2.4	9.4	2.1	6.3	19.6
	共働きでない	235	6.4	6.8	<u>32.8</u>	8.1	4.7	2.6	4.3	1.3	5.1	28.1

### 問10 日ごろ、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。

【あてはまる番号すべてに○】

日ごろ、子どもを見てもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が55.9%と割合が最も高く、次いで「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が39.2%、「いずれもない」が10.8%となっています。



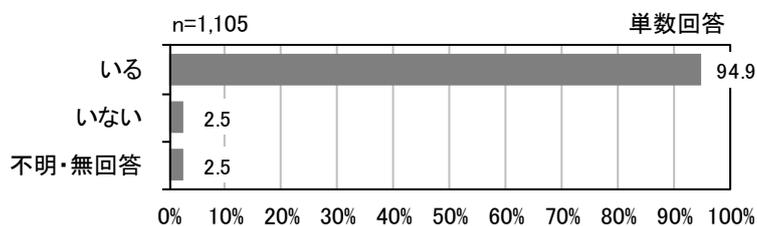
■【日ごろ、子どもをみてもらえる親族・知人の有無】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	日常的に祖父母などの 親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる	日常的に子どもをみて もらえる友人・知人がい る	緊急時もしくは用事の際には子どもをみて もらえる友人・知人がいる	いずれもない	不明・無回答
単位：%								
全体		1,105	39.2	55.9	1.8	6.7	10.8	1.7
地区別	白石・大平地区	747	36.9	57.4	1.5	7.4	12.3	-
	越河・斎川地区	50	64.0	44.0	2.0	6.0	4.0	-
	大鷹沢地区	47	38.3	51.1	-	2.1	19.1	-
	白川地区	38	60.5	36.8	-	2.6	13.2	-
	福岡地区	184	40.8	64.1	2.7	4.3	4.9	-
	小原地区	9	66.7	44.4	33.3	55.6	-	-
年齢別	0歳	204	42.6	53.9	2.9	4.4	13.2	-
	1歳	139	36.7	61.2	2.2	7.2	10.1	-
	2歳	168	36.3	66.1	1.8	5.4	9.5	-
	3歳	174	42.5	56.9	1.1	4.6	8.6	-
	4歳	186	43.5	52.2	0.5	5.9	9.1	-
	5歳	202	36.6	54.0	2.5	12.9	14.4	-
就労別	共働き	716	42.3	55.6	1.8	6.0	9.6	0.8
	共働きでない	235	30.2	60.0	2.6	9.8	14.5	0.9

問 11 お子さんの子育て・教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

【〇は1つ】

子育て・教育をする上で、気軽に相談できる人の有無についてみると、「いる」が94.9%、「いない」が2.5%となっています。



■【子育て・教育をする上で、気軽に相談できる人の有無】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

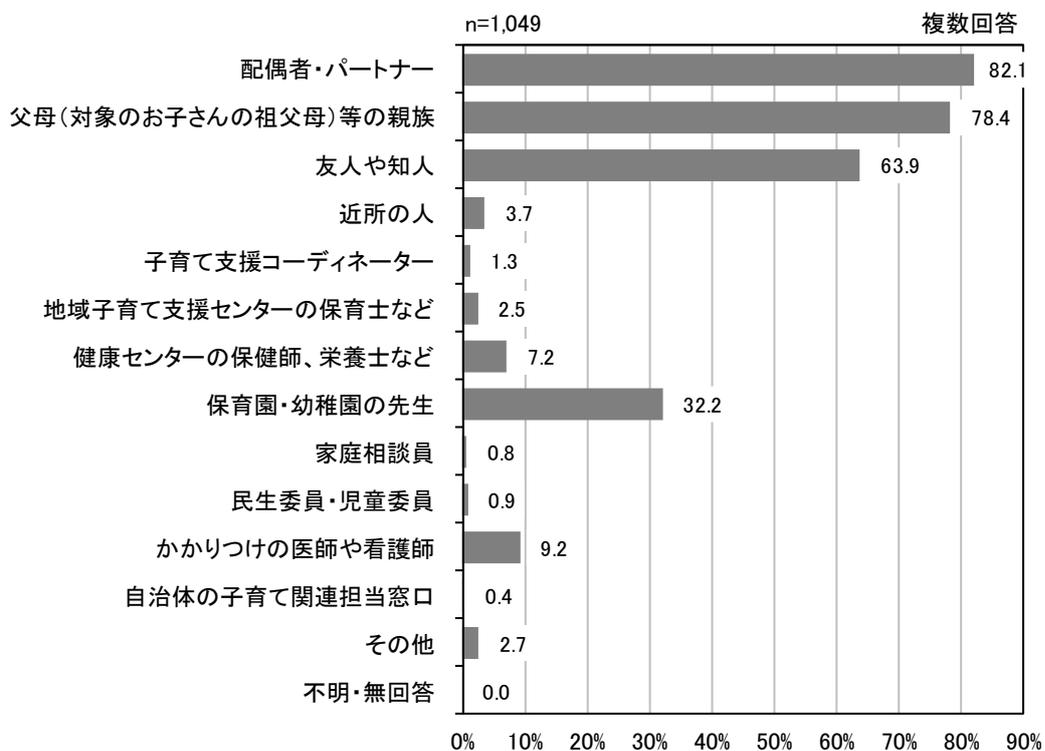
単位:%		n	いる	いない	不明・無回答
全体		1,105	94.9	2.5	2.5
地区別	白石・大平地区	747	96.7	2.3	1.1
	越河・斎川地区	50	90.0	10.0	-
	大鷹沢地区	47	93.6	4.3	2.1
	白川地区	38	97.4	2.6	-
	福岡地区	184	98.4	1.6	-
	小原地区	9	100.0	-	-
年齢別	0歳	204	97.1	2.5	0.5
	1歳	139	97.1	2.2	0.7
	2歳	168	97.0	2.4	0.6
	3歳	174	95.4	2.9	1.7
	4歳	186	96.8	2.2	1.1
	5歳	202	96.0	3.5	0.5
就労別	共働き	716	95.9	2.4	1.7
	共働きでない	235	97.4	1.3	1.3

【問11で「1. いる」に○をつけた方】

問11-1 子育て・教育に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

子育て・教育に関して、気軽に相談できる人についてみると、「配偶者・パートナー」が82.1%と割合が最も高く、次いで「父母（対象のお子さんの祖父母）等の親族」が78.4%、「友人や知人」が63.9%となっています。



■【子育て・教育をする上で、気軽に相談できる人の有無】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

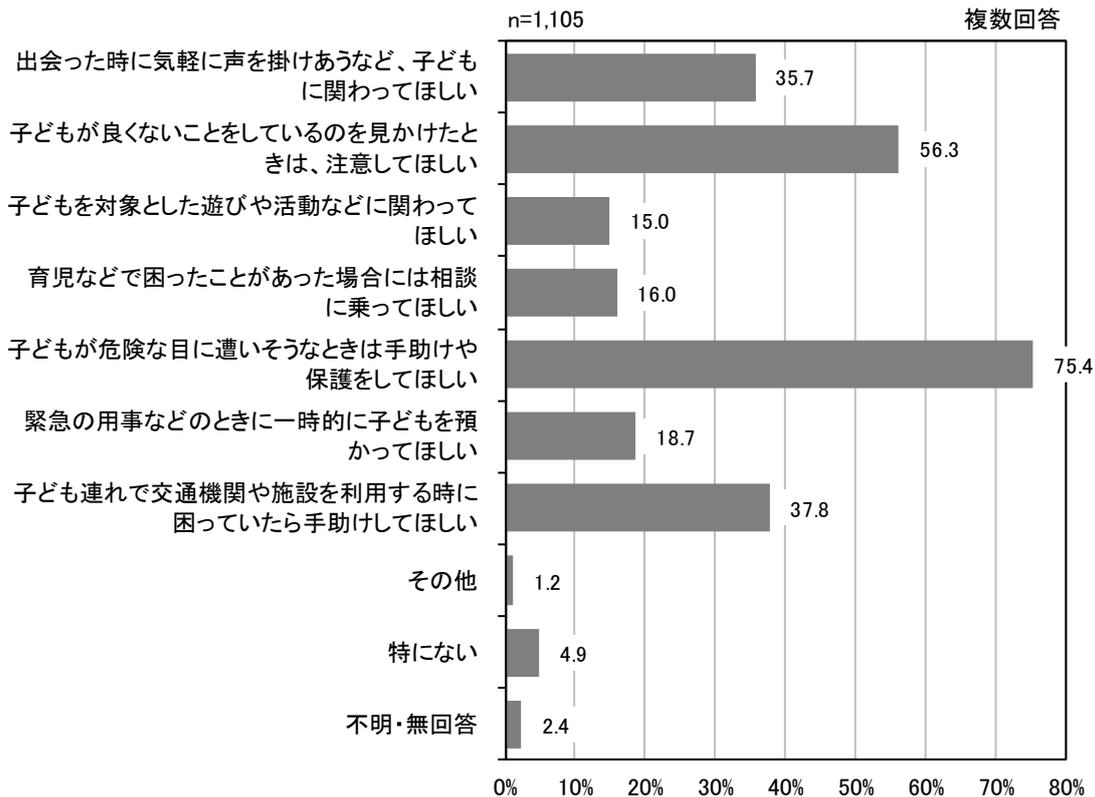
		n	配偶者・パートナー	父母(対象のお子さんの祖父母)等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援コーディネーター	地域子育て支援センターの保育士など	健康センターの保健師、栄養士など	保育園・幼稚園の先生	家庭相談員	民生委員・児童委員	かかりつけの医師や看護師	自治体の子育て関連担当窓口	その他	不明・無回答
単位: %																
全体		1,049	82.1	78.4	63.9	3.7	1.3	2.5	7.2	32.2	0.8	0.9	9.2	0.4	2.7	-
地区別	白石・大平地区	722	81.2	77.8	63.0	3.5	1.5	2.8	6.9	31.2	1.0	0.4	9.0	0.3	2.1	-
	越河・斎川地区	45	82.2	84.4	64.4	2.2	-	-	4.4	51.1	-	-	4.4	-	2.2	-
	大鷹沢地区	44	72.7	70.5	59.1	13.6	4.5	4.5	22.7	25.0	-	4.5	13.6	-	-	-
	白川地区	37	94.6	62.2	78.4	2.7	-	5.4	13.5	35.1	-	-	18.9	-	2.7	-
	福岡地区	181	85.1	83.4	65.2	1.7	-	1.1	4.4	33.1	0.6	2.2	6.6	1.1	6.1	-
	小原地区	9	88.9	88.9	66.7	22.2	-	-	-	44.4	-	-	33.3	-	-	-
年齢別	0歳	198	90.9	77.8	63.6	2.0	1.0	3.5	9.6	22.2	0.5	-	11.6	-	2.5	-
	1歳	135	80.7	81.5	64.4	5.9	2.2	4.4	6.7	32.6	0.7	1.5	13.3	-	3.0	-
	2歳	163	82.8	79.8	58.3	5.5	1.2	2.5	6.1	35.6	1.2	0.6	11.0	0.6	3.1	-
	3歳	166	80.1	79.5	65.7	4.2	0.6	1.8	9.0	30.1	1.2	2.4	3.6	-	1.2	-
	4歳	180	83.3	79.4	61.1	1.7	1.1	1.7	6.1	35.0	-	0.6	9.4	1.1	4.4	-
	5歳	194	74.2	73.7	67.5	3.6	1.5	1.0	5.7	39.2	1.0	0.5	6.2	0.5	2.1	-
就労別	共働き	687	90.1	79.8	64.3	3.6	-	1.5	6.3	35.4	0.6	0.9	8.7	-	3.3	-
	共働きでない	229	84.7	72.9	65.1	4.4	5.7	5.2	12.7	23.6	1.7	0.4	12.2	1.3	1.3	-

【全ての方】

問 12 子育てをする上で、地域全体にあなたが望むのはどのようなことですか。

【あてはまる番号すべてに○】

子育てをする上で、地域全体に望むことについてみると、「子どもが危険な目に遭いそうなときは手助けや保護をしてほしい」が75.4%と割合が最も高く、次いで「子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい」が56.3%、「子ども連れて交通機関や施設を利用する時に困っていたら手助けしてほしい」が37.8%となっています。



■【子育てをする上で、地域全体に望むこと】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

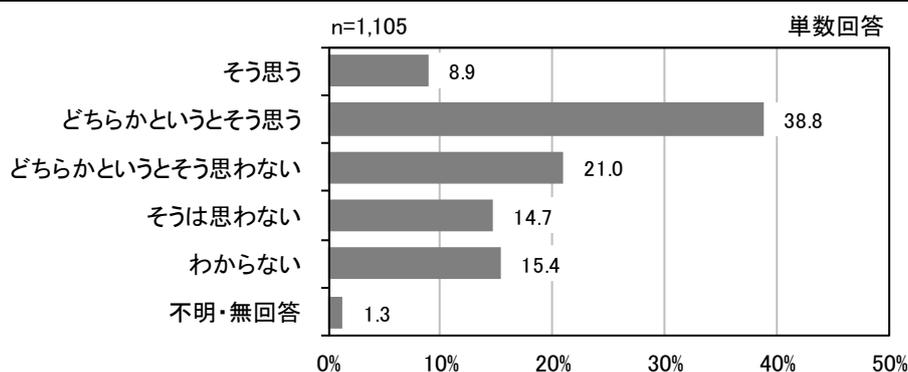
		n	出会った時に気軽に声を掛けあうなど、子どもに関わってほしい	子どもが良くないことをしているのを見かけたときは、注意してほしい	子どもを対象とした遊びや活動などに関わってほしい	育児などで困ったことがあった場合には相談に乗ってほしい	子どもが危険な目に遭いそうなときは手助けや保護をしてほしい	緊急の用事などのときに一時的に子どもを預かってほしい	子ども連れで交通機関や施設を利用する時に困っていたら手助けしてほしい	その他	特になし	不明・無回答
単位：%												
全体		1,105	35.7	56.3	15.0	16.0	<u>75.4</u>	18.7	37.8	1.2	4.9	2.4
地区別	白石・大平地区	747	35.3	56.5	15.4	15.9	<u>77.0</u>	18.2	38.3	1.2	4.4	1.9
	越河・斎川地区	50	36.0	50.0	24.0	20.0	<u>80.0</u>	22.0	40.0	2.0	6.0	-
	大鷹沢地区	47	40.4	42.6	12.8	21.3	<u>63.8</u>	38.3	38.3	-	6.4	2.1
	白川地区	38	36.8	55.3	13.2	10.5	<u>84.2</u>	26.3	42.1	5.3	-	-
	福岡地区	184	33.2	60.3	12.5	14.1	<u>70.1</u>	12.5	34.2	-	7.6	3.3
	小原地区	9	88.9	88.9	-	11.1	<u>88.9</u>	22.2	66.7	-	-	-
年齢別	0歳	204	37.7	52.9	23.0	24.0	<u>79.9</u>	18.1	49.5	1.0	3.4	2.9
	1歳	139	45.3	58.3	15.8	15.8	<u>71.9</u>	24.5	45.3	1.4	2.9	1.4
	2歳	168	33.9	52.4	15.5	13.7	<u>73.2</u>	19.6	38.1	0.6	7.1	1.8
	3歳	174	36.2	62.6	11.5	15.5	<u>80.5</u>	17.2	36.2	-	2.9	1.1
	4歳	186	34.4	52.7	11.8	9.7	<u>71.0</u>	16.1	30.6	1.6	6.5	2.2
	5歳	202	29.2	60.4	12.9	15.3	<u>77.2</u>	17.3	29.2	2.5	6.4	2.0
就労別	共働き	716	37.0	57.4	14.4	15.9	<u>78.2</u>	17.2	38.7	0.8	4.3	1.5
	共働きでない	235	37.0	54.9	18.3	17.9	<u>71.1</u>	22.1	38.3	1.7	6.8	1.7

### 問 13 あなたの住んでいる地域は、子育てをしやすいところだと思いますか。

【0は1つ】

居住地は子育てをしやすいところだと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が38.8%と割合が最も高く、次いで「どちらかというと思わない」が21.0%、「わからない」が15.4%となっています。

また、地区別にみると、〔大鷹沢地区〕で「どちらかというと思わない」、〔小原地区〕で「そうは思わない」がそれぞれ最も高くなっています。



#### ■【居住地は子育てをしやすいところだと思うか】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという と思わない	そうは思わない	わからない	不明・無回答
全体		1,105	8.9	<u>38.8</u>	21.0	14.7	15.4	1.3
地区別	白石・大平地区	747	9.8	<u>41.9</u>	19.5	11.2	16.7	0.8
	越河・斎川地区	50	8.0	<u>42.0</u>	18.0	24.0	8.0	-
	大鷹沢地区	47	10.6	<u>12.8</u>	<u>29.8</u>	23.4	23.4	-
	白川地区	38	5.3	<u>28.9</u>	23.7	26.3	15.8	-
	福岡地区	184	5.4	<u>37.5</u>	24.5	20.7	10.9	1.1
	小原地区	9	22.2	-	22.2	<u>44.4</u>	-	11.1
年齢別	0歳	204	10.3	<u>41.2</u>	21.6	12.7	13.7	0.5
	1歳	139	12.2	<u>41.7</u>	17.3	17.3	11.5	-
	2歳	168	8.3	<u>39.9</u>	20.2	11.3	19.0	1.2
	3歳	174	8.0	<u>42.5</u>	19.0	14.4	14.9	1.1
	4歳	186	8.6	<u>36.0</u>	25.3	12.9	15.6	1.6
	5歳	202	6.4	<u>33.7</u>	22.8	18.8	17.8	0.5
就労別	共働き	716	10.8	<u>39.7</u>	21.5	13.1	14.5	0.4
	共働きでない	235	4.7	<u>40.9</u>	21.7	14.9	17.4	0.4

問 13-1 問 13 でそのように思った理由はどのようにしてですか。自由にご記入ください。  
【自由記述】

■問 13 で「そう思う」または「どちらかというと思う」を回答した方の意見（抜粋）

項目	主な意見
保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園に入りやすい。</li> <li>・緊急の時など延長保育できる。</li> <li>・保育園、小学校が近い。</li> </ul>
保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科が近くにある。</li> <li>・子ども医療費助成がある。</li> <li>・健診・相談が充実していて話やすい。</li> </ul>
公園・遊び場・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び場が充実している。</li> <li>・車があまり通らないので安心して外で遊べる。</li> <li>・山に囲まれて自然がいっぱい。</li> </ul>
買い物・交通・移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーやコンビニ、薬局など買い物に便利。</li> <li>・交通機関も充実している。</li> <li>・買い物に行くのに便利。</li> </ul>
近所付き合い・交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近所の方もいい方ばかりで、子どもも気軽に話かけたり、あいさつをしたりしている。いつも笑顔で接してくれるのでありがたい。</li> <li>・近所に子どもが結構いて遊べる。</li> <li>・実家が近い。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃんの駅がある。</li> <li>・治安がよい。</li> <li>・子育て支援サークルなどがあるため。</li> </ul>

■問 13 で「そうは思わない」または「どちらかというと思わない」を回答した方の意見（抜粋）

項目	主な意見
保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園の入所が難しい。（待機児童が多い）</li> <li>・風邪や休園・休校時に預けられる場所がない。</li> <li>・白石は、他の地区に比べて子育てに適していないとよく話題になる。（医療費の無料期間、有料の施設、病児保育、18 時までの保育園が多い）</li> </ul>
保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科が少ない。</li> <li>・まず産める環境（産科）を整えてほしい。</li> <li>・予防接種の助成等が不十分。</li> </ul>
公園・遊び場・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが満足に遊べる所が少ない。</li> <li>・公園が楽しくない。</li> <li>・無料の室内遊び場が少ない。</li> </ul>
買い物・交通・移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物、病院に行く時、遠くて不便。</li> <li>・車がないと不便（交通機関が不便）。</li> <li>・一部の人の運転が危険。信号無視。</li> </ul>
近所付き合い・交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知り合いが少ない。</li> <li>・実家が近くない。</li> <li>・地域住民との関係が希薄。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援が全然手厚くない。手当など。</li> <li>・何をするにも不便。</li> <li>・子育てしながら働ける場がない。</li> </ul>

■問 13 で「わからない」を回答した方の意見（抜粋）

項目	主な意見
保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、小中学校の数が減っていくことに不安を感じる。</li> <li>・保育園に入りやすい。小人数保育でゆったりしている感じだが、過疎化。周りに老人しかいなくて今後心配。白川小学校はどうなるのか。複式学級は避けてほしい。学力が心配。</li> </ul>
保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費無償は嬉しいが、インフルエンザや他の予防接種の助成も望む。</li> <li>・皮膚科が無い。</li> <li>・産後 2～3 週間専門的なスタッフがいて、お母さんも休めて子どもをみてくれる施設があったらいい。</li> </ul>
公園・遊び場・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の交流もなく、子どもがまだ小さい為、必要最低限しか出かかず、遊び場などを利用した事がないので。</li> <li>・大型遊具があり、子どもが遊ぶにはとても良いと思うが、子ども達だけという環境が作れない。</li> <li>・こじゅうろうキッズランドはありがたいですが、無料ならもっと行きやすいと思います。</li> </ul>
買い物・交通・移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空気はきれいな所だが、買い物などは不便だ。</li> <li>・家にいることが多く、あまり施設などを利用しないのでわからない。ただ、家の近くにスーパーやドラッグストアなどがあるので便利だと思う。</li> <li>・引っ越して間もない。買い物は便利。</li> </ul>
近所付き合い・交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだそんなに関わりがないから。</li> <li>・ふれあいプラザのイベントは、主に平日開催の為、フルタイムで働いている人からしたら行けないし、ママ友も出来にくい。</li> <li>・自治会等に入っていないのでわかりません。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもは生まれたばかりで、子育てしやすいかどうか実感できない。</li> <li>・どこにどんなところがあるかわからない。</li> <li>・白石市しか知らないなので、他の地域と比べてどうなのか比較できない。</li> </ul>

### 3 保護者の就労状況について

問 14 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、あてはまる番号に○をつけてください。【それぞれに○は1つ】

保護者の現在の就労状況についてみると、【母親】で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が37.4%と割合が最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が23.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が21.0%となっています。

一方【父親】では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が92.2%と大半を占めています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=1,102	n=1,008
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	37.4	92.2
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	9.0	0.5
パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	23.3	0.6
パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2.7	0.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	21.0	0.2
これまで就労したことがない	1.4	0.0
不明・無回答	5.3	6.4
合計	100	100

**【問 14 で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方（就労している方）】**

問 14-1 「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時間」「帰宅時間」について、もっとも多いパターンでお答えください。【数字を記入】

「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時間」「帰宅時間」についてみると、【母親】で〔①1 週当たりの就労日数〕が「5日」（75.8%）、〔②1 日当たりの就労時間〕が「8時間」（40.7%）、〔③家を出る時間〕が「7～8時」（77.9%）、〔④帰宅時間〕が「17～18時」（54.0%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

一方【父親】では〔①1 週当たりの就労日数〕が「5日」（55.2%）、〔②1 日当たりの就労時間〕が「10 時間以上」（42.5%）、〔③家を出る時間〕が「7～8時」（65.6%）、〔④帰宅時間〕が「19～20 時」（40.8%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

① 1 週当たりの就労日数

	母親	父親
単位：%		
単数回答	n=798	n=941
1 日	0.5	0.1
2 日	2.4	0.2
3 日	3.4	0.4
4 日	7.3	1.5
5 日	<u>75.8</u>	<u>55.2</u>
6 日	7.5	37.1
7 日	0.6	1.6
不明・無回答	2.5	3.9
	100	100

② 1 日当たりの就労時間

	母親	父親
単位：%		
単数回答	n=798	n=941
1 時間	0.0	0.3
2 時間	0.3	0.0
3 時間	1.8	0.0
4 時間	5.3	0.1
5 時間	10.2	0.0
6 時間	11.7	0.4
7 時間	8.3	1.5
8 時間	<u>40.7</u>	<u>33.2</u>
9 時間	10.5	14.7
10 時間以上	7.6	<u>42.5</u>
不明・無回答	3.8	7.3
	100	100

③家を出る時間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=798	n=941
0～2 時	0.1	0.3
3～4 時	0.4	0.4
5～6 時	1.3	17.6
7～8 時	<u>77.9</u>	<u>65.6</u>
9～10 時	14.3	5.0
11～12 時	0.9	0.5
13～14 時	0.5	0.7
15～16 時	0.5	1.2
17～18 時	0.4	0.3
19～20 時	0.5	0.5
21～22 時	0.1	1.2
23～24 時	0.0	0.0
不明・無回答	3.1	6.6
	100	100

④帰宅時間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=798	n=941
0～2 時	0.4	1.6
3～4 時	0.6	0.3
5～6 時	2.1	1.9
7～8 時	0.4	2.4
9～10 時	0.1	1.7
11～12 時	1.1	0.7
13～14 時	7.1	0.3
15～16 時	9.1	0.6
17～18 時	<u>54.0</u>	26.8
19～20 時	20.1	<u>40.8</u>
21～22 時	1.3	14.2
23～24 時	0.4	2.0
不明・無回答	3.3	6.5
	100	100

【問 14 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方（フルタイム以外で就労している方）】

問 15 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。【それぞれに○は1つ】

フルタイムへの転換希望についてみると、【母親】で「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」が 34.8%と割合が最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望」が 32.8%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 19.9%となっています。

一方【父親】では「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」が 28.6%と割合が最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望」、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」がそれぞれ 14.3%となっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=287	n=7
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	19.9	14.3
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない	34.8	28.6
パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望	32.8	14.3
就労をやめて子育てや家事に専念したい	2.8	0.0
不明・無回答	9.8	42.9
	100	100

【問 14 で「5」または「6」のいずれかに○をつけた方（現在、就労していない方）】

問 16 就労したいという希望はありますか。【それぞれに○は1つ】

就労希望についてみると、【母親】で「就労を希望する」が 53.3%、「今は子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）」が 38.2%となっています。

一方【父親】では「今は子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）」が 100.0%となっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=246	n=2
今は子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）	38.2	100.0
就労を希望する	53.3	0.0
不明・無回答	8.5	0.0
	100	100

【問16で「2」に○をつけた方（就労を希望する方）】

問16-1 希望する就労の時期と形態をお答えください。

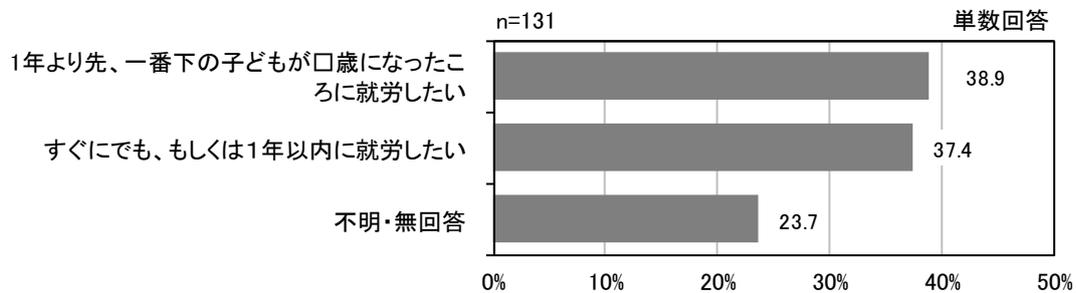
【それぞれに○は1つ/数字を記入】

希望する就労の時期と形態についてみると、【母親】で〔①希望する就労の時期〕が「1年より先、一番下の子どもが〇歳に（一定の年齢まで大きく）なったところに就労したい」（38.9%）、〔②就労希望時期の一番下の子の年齢〕が「3歳」（35.3%）、〔③希望する就労形態〕が「フルタイム以外」（61.1%）、〔④希望する1週当たりの就労日数〕が「5日」（40.0%）、〔⑤希望する1日当たりの就労時間〕が「5時間」（40.0%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

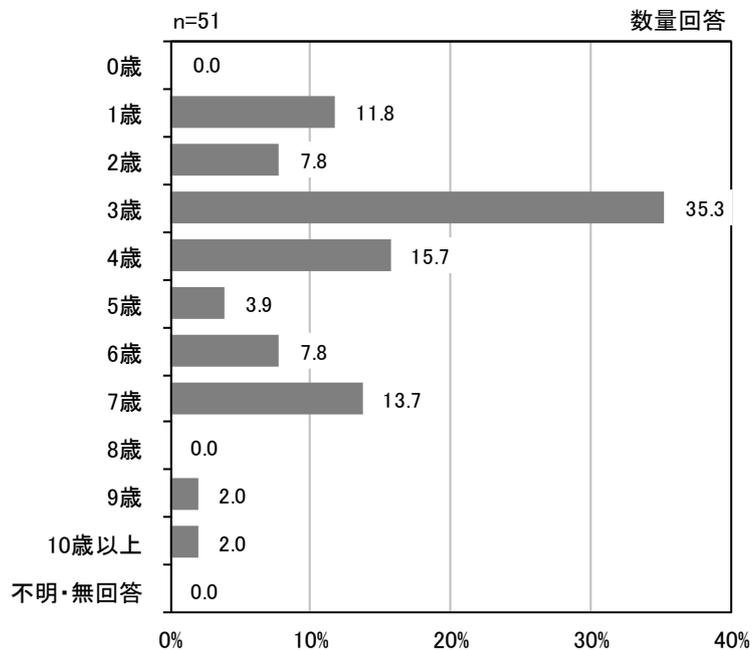
一方【父親】では該当がありません。

(1) 母親

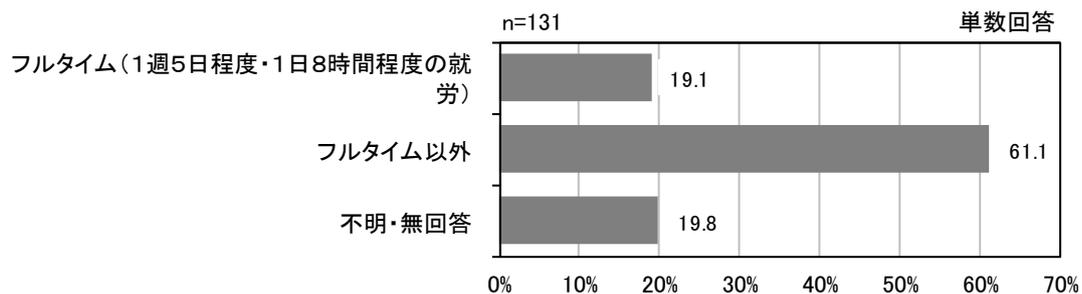
①希望する就労の時期



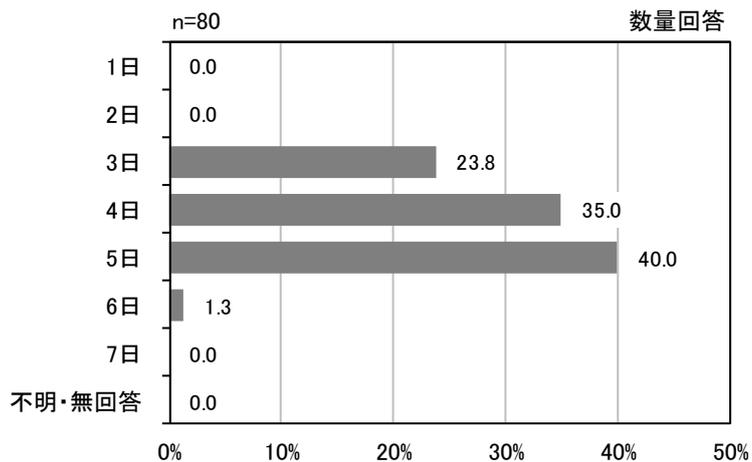
②就労希望時期の一番下の子の年齢



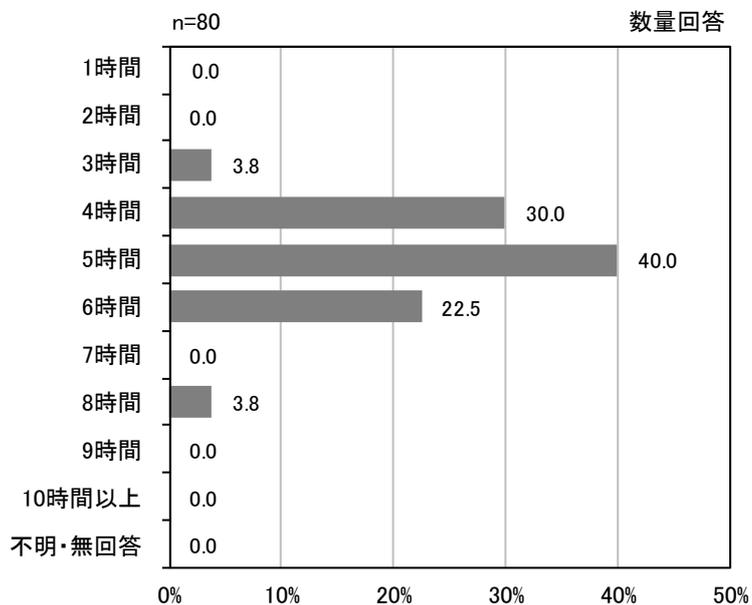
③希望する就労形態



④希望する1週当たりの就労日数



⑤希望する1日当たりの就労時間



(2) 父親

- ①希望する就労の時期
  - ②就労希望時期の一番下の子の年齢
  - ③希望する就労形態
  - ④希望する1週当たりの就労日数
  - ⑤希望する1日当たりの就労時間
- } 該当なし

【全ての方】

問 17 幼稚園、保育園などの保育料が無償化された場合、働き方に変化はありますか。

【それぞれに○は1つ】

保育料が無償化された場合の働き方の変化についてみると、【母親】で「働き方に変化はない」が81.5%と割合が最も高く、次いで「フルタイム以外から、フルタイムに働き方を変える」が6.3%、「フルタイムから、フルタイム以外に働き方を変える」が2.2%となっています。

【父親】では「働き方に変化はない」が90.9%と割合が最も高く、次いで「フルタイム以外から、フルタイムに働き方を変える」が0.2%、「フルタイムから、フルタイム以外に働き方を変える」が0.1%となっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=1,102	n=1,008
働き方に変化はない	81.5	90.9
フルタイムから、フルタイム以外に働き方を変える	2.2	0.1
フルタイムから、就労をやめる	0.0	0.0
フルタイム以外から、フルタイムに働き方を変える	6.3	0.2
フルタイム以外から、就労をやめる	0.4	0.0
不明・無回答	9.7	8.8
	100	100

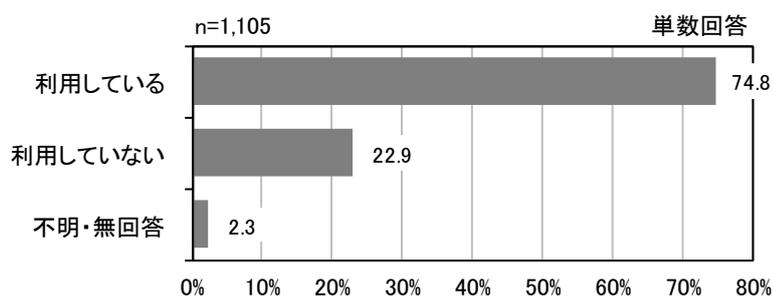
## 4 「平日の定期的な教育・保育」の利用状況について

問 18 お子さんは現在、幼稚園や保育園など平日の定期的な教育・保育を利用されていますか。【〇は1つ】

現在、幼稚園や保育園など平日の定期的な教育・保育を利用しているかについてみると、「利用している」が74.8%、「利用していない」が22.9%となっています。

地区別では、「利用している」が全ての地区で50%を超えています。

年齢別では、子どもの年齢が上がるにつれて、「利用している」の割合が高くなり、1歳以上では60%以上となっていますが、0歳では「利用していない」が67.6%と最も高くなっています。



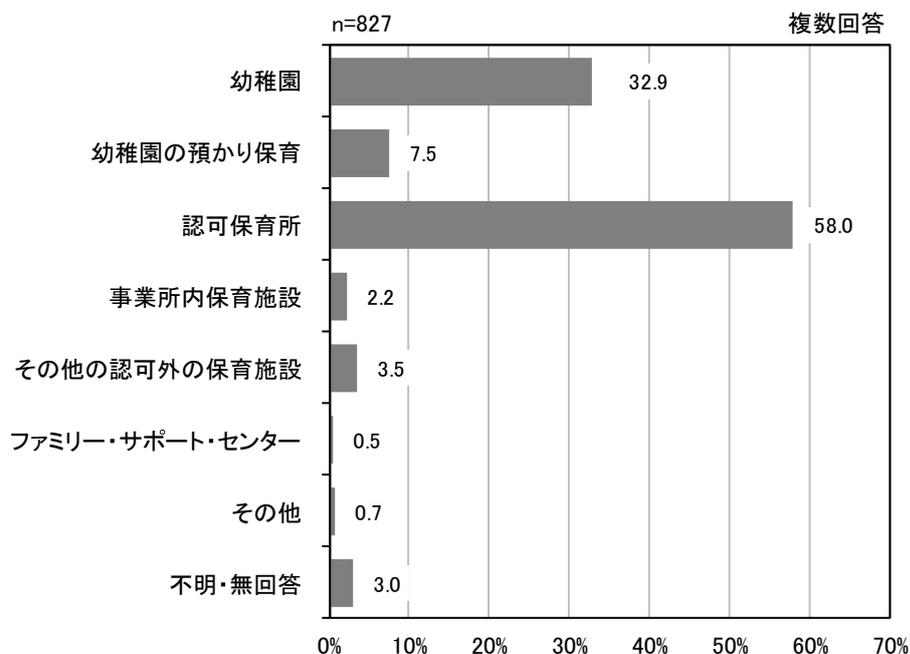
■ 【平日の定期的な教育・保育の利用の有無】 × 【地区別】 / 【年齢別】 / 【就労別】

単位: %		n	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		1,105	74.8	22.9	2.3
地区別	白石・大平地区	747	73.5	24.6	1.9
	越河・斎川地区	50	92.0	8.0	-
	大鷹沢地区	47	57.4	34.0	8.5
	白川地区	38	73.7	26.3	-
	福岡地区	184	83.2	16.8	-
	小原地区	9	55.6	44.4	-
年齢別	0歳	204	30.4	67.6	2.0
	1歳	139	61.9	37.4	0.7
	2歳	168	72.6	25.6	1.8
	3歳	174	89.1	8.0	2.9
	4歳	186	98.4	0.5	1.1
	5歳	202	98.5	-	1.5
就労別	共働き	716	83.1	15.2	1.7
	共働きでない	235	47.2	51.9	0.9

【問 18-1 ～問 18-3 は、問 18 で「1. 利用している」に○をつけた方】

問 18-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。【あてはまる番号すべてに○】

平日定期的に利用している教育・保育の事業についてみると、「認可保育所」が 58.0%と割合が最も高く、次いで「幼稚園」が 32.9%、「幼稚園の預かり保育」が 7.5%となっています。



■【平日定期的に利用している教育・保育の事業】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

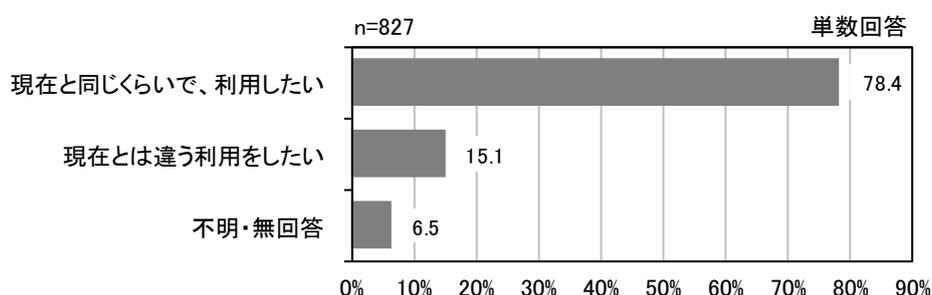
		n	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
単位：%										
全体		827	32.9	7.5	<u>58.0</u>	2.2	3.5	0.5	0.7	3.0
地区別	白石・大平地区	549	37.0	8.6	<u>52.3</u>	2.2	4.0	0.4	0.5	4.0
	越河・斎川地区	46	21.7	4.3	<u>67.4</u>	2.2	4.3	-	2.2	4.3
	大鷹沢地区	27	25.9	-	<u>70.4</u>	7.4	-	-	-	-
	白川地区	28	17.9	-	<u>75.0</u>	-	3.6	-	3.6	-
	福岡地区	153	22.9	7.2	<u>71.9</u>	2.0	2.6	0.7	0.7	0.7
	小原地区	5	20.0	-	<u>80.0</u>	-	-	-	-	-
年齢別	0歳	62	8.1	1.6	<u>61.3</u>	8.1	21.0	-	3.2	1.6
	1歳	86	2.3	-	<u>76.7</u>	2.3	12.8	-	-	5.8
	2歳	122	14.8	9.8	<u>72.1</u>	5.7	1.6	0.8	2.5	3.3
	3歳	155	35.5	8.4	<u>59.4</u>	1.3	1.3	1.3	0.6	3.2
	4歳	183	<u>50.8</u>	9.3	46.4	1.1	0.5	-	-	1.6
	5歳	199	45.7	9.0	<u>49.7</u>	-	-	0.5	-	3.5
就労別	共働き	595	26.6	9.4	<u>64.0</u>	2.7	3.9	0.3	0.8	2.9
	共働きでない	111	<u>74.8</u>	0.9	15.3	-	3.6	1.8	0.9	4.5

**問 18-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。【数字を記入／○は1つ】**

平日定期的に利用している教育・保育の利用頻度についてみると、【現在】で〔①1週あたりの日数〕が「5日」（89.1%）、〔②1日あたりの時間〕が「8時間」（20.7%）、〔③開始時間〕が「8時」（47.5%）、〔④終了時間〕が「18時」（26.1%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

【希望】では、「現在と同じくらいで、利用したい」が78.4%、「現在とは違う利用をしたい」が15.1%となっており、後者の中では〔①1週あたりの日数〕が「5日」（79.2%）、〔②1日あたりの時間〕が「6時間」（19.2%）、〔③開始時間〕が「8時」（45.6%）、〔④終了時間〕が「15時」（24.8%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

今後の希望



① 1週あたりの利用日数

	現在	希望（現在とは違う利用をしたい場合）
	単数回答 n=827	単数回答 n=125
1日	0.5	0.0
2日	0.4	0.0
3日	0.5	0.0
4日	0.7	1.6
5日	<u>89.1</u>	<u>79.2</u>
6日	7.3	15.2
7日	0.0	0.0
不明・無回答	1.6	4.0
	100	100

② 1日当たりの利用時間

	現在	希望（現在とは違う利用を したい場合）
単位：%		
単数回答	n=827	n=125
1 時間	0.1	0.0
2 時間	0.1	0.0
3 時間	0.7	0.0
4 時間	10.6	0.0
5 時間	9.9	6.4
6 時間	3.6	<u>19.2</u>
7 時間	14.0	17.6
8 時間	<u>20.7</u>	13.6
9 時間	15.8	9.6
10 時間	17.0	17.6
11 時間	2.8	8.8
12 時間以上	0.4	6.4
不明・無回答	4.1	0.8
	100	100

③ 利用開始時間

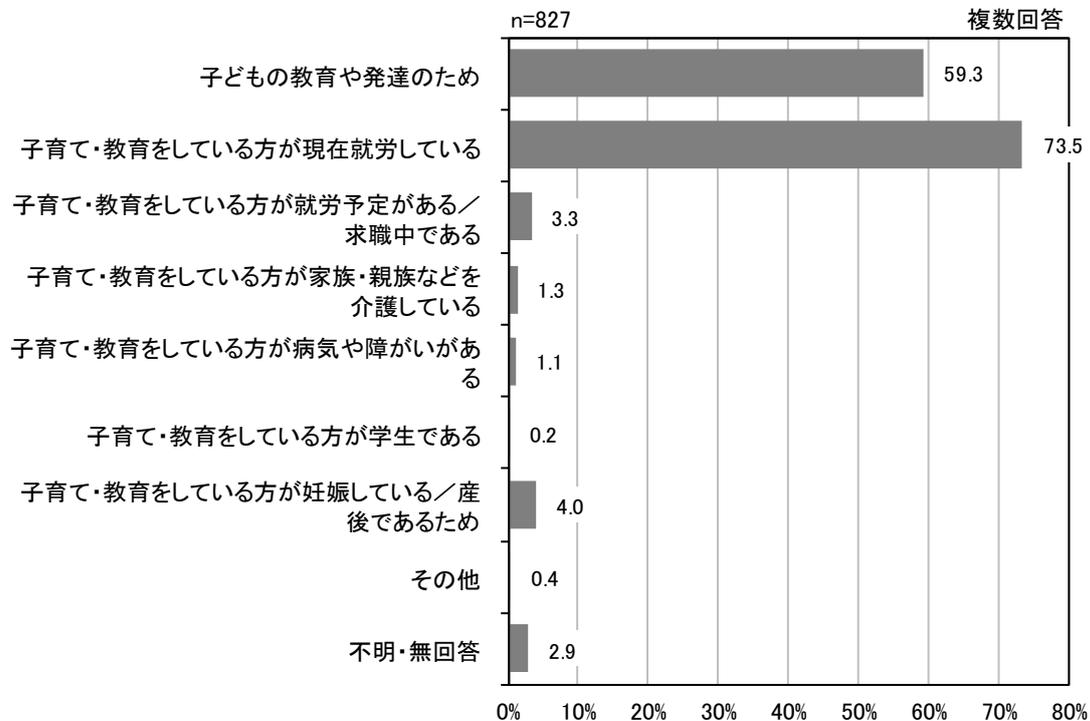
	現在	希望（現在とは違う利用を したい場合）
単位：%		
単数回答	n=827	n=125
7 時以前	0.0	0.8
7 時	6.2	12.0
8 時	<u>47.5</u>	<u>45.6</u>
9 時	41.0	40.8
10 時以降	0.6	0.0
不明・無回答	4.7	0.8
	100	100

④利用終了時間

	現在	希望（現在とは違う利用をしたい場合）
単位：% 単数回答	n=827	n=125
12 時以前	1.9	0.0
12 時	0.2	0.0
13 時	15.4	0.8
14 時	7.7	8.0
15 時	1.0	24.8
16 時	21.8	13.6
17 時	20.6	18.4
18 時	26.1	16.8
19 時	0.8	15.2
20 時以降	0.0	1.6
不明・無回答	4.5	0.8
	100	100

**問 18-3 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由についてうかがいます。  
主な理由をお答えください。【あてはまる番号すべてに○】**

平日定期的に教育・保育を利用する主な理由についてみると、「子育て・教育をしている方が現在就労している」が 73.5%と割合が最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 59.3%となっています。



■【平日定期的に教育・保育を利用する主な理由】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	子どもの教育や発達のため	子育て・教育をしている方が現在就労している	子育て・教育をしている方が就労予定がある／求職中である	子育て・教育をしている方が家族・親族などを介護している	子育て・教育をしている方が病気や障がいがある	子育て・教育をしている方が学生である	子育て・教育をしている方が妊娠している／産後であるため	その他	不明・無回答
単位：%											
全体		827	59.3	<u>73.5</u>	3.3	1.3	1.1	0.2	4.0	0.4	2.9
地区別	白石・大平地区	549	60.1	<u>71.6</u>	2.9	1.1	0.9	0.4	4.0	0.4	2.6
	越河・斎川地区	46	63.0	<u>80.4</u>	2.2	4.3	-	-	-	-	2.2
	大鷹沢地区	27	59.3	<u>77.8</u>	11.1	-	3.7	-	-	-	3.7
	白川地区	28	53.6	<u>71.4</u>	7.1	-	-	-	3.6	-	3.6
	福岡地区	153	55.6	<u>81.0</u>	2.6	2.0	2.0	-	5.9	0.7	2.6
	小原地区	5	60.0	<u>80.0</u>	-	-	-	-	20.0	-	20.0
年齢別	0歳	62	46.8	<u>80.6</u>	4.8	-	-	-	4.8	-	4.8
	1歳	86	44.2	<u>90.7</u>	1.2	2.3	2.3	-	7.0	-	1.2
	2歳	122	50.8	<u>86.1</u>	7.4	-	1.6	0.8	6.6	0.8	-
	3歳	155	60.0	<u>72.9</u>	3.9	0.6	-	-	2.6	0.6	3.2
	4歳	183	<u>66.1</u>	65.0	1.6	1.6	0.5	0.5	4.4	0.5	4.4
	5歳	199	<u>68.3</u>	65.8	1.5	2.5	2.0	-	1.5	-	2.5
就労別	共働き	595	54.3	<u>86.4</u>	2.5	1.0	0.5	0.2	3.7	0.2	2.9
	共働きでない	111	<u>90.1</u>	5.4	8.1	2.7	4.5	-	8.1	1.8	2.7

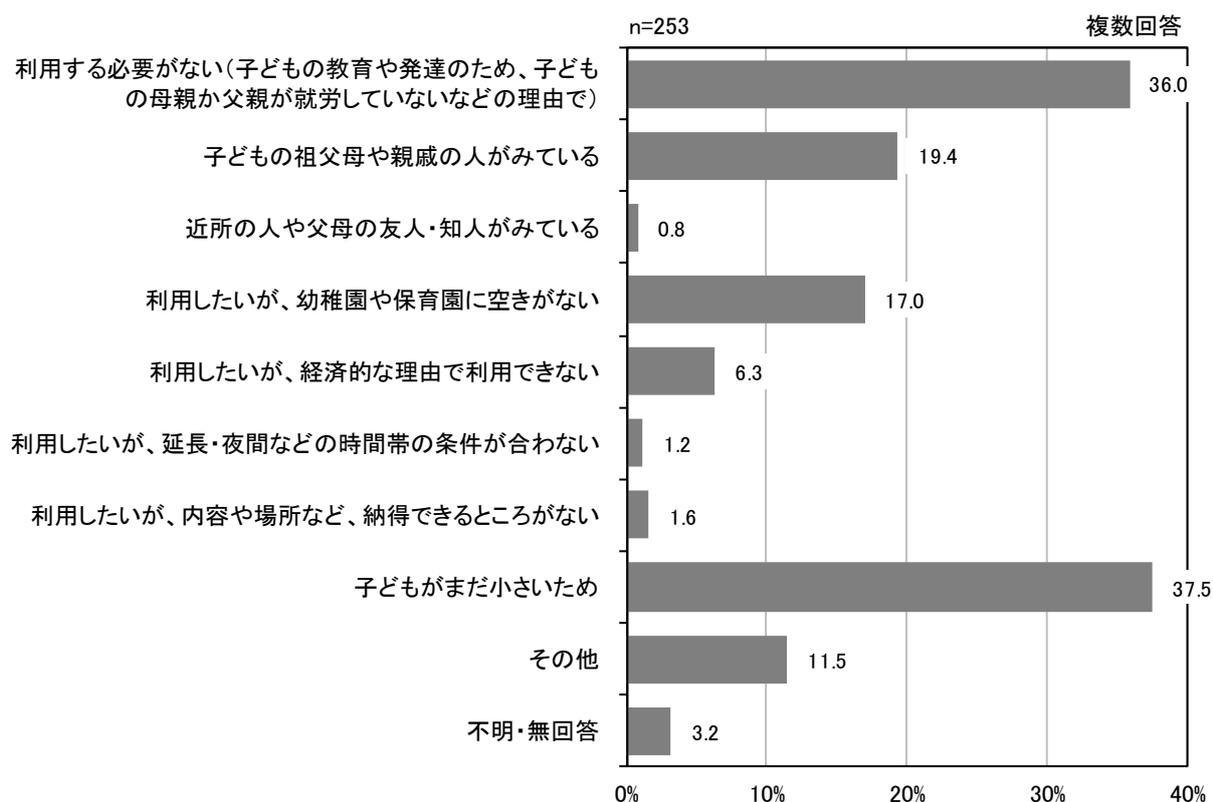
【問 18 で「2. 利用していない」に○をつけた方】

問 18-4 利用していない理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに○】

平日定期的に教育・保育を利用していない理由についてみると、「子どもがまだ小さいため」が 37.5%と割合が最も高く、次いで「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）」が 36.0%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が 19.4%となっています。

利用を考える際の子どもの年齢についてみると、「3歳」が 44.2%と割合が最も高く、次いで「1歳」が 27.4%、「4歳」が 15.8%となっています。

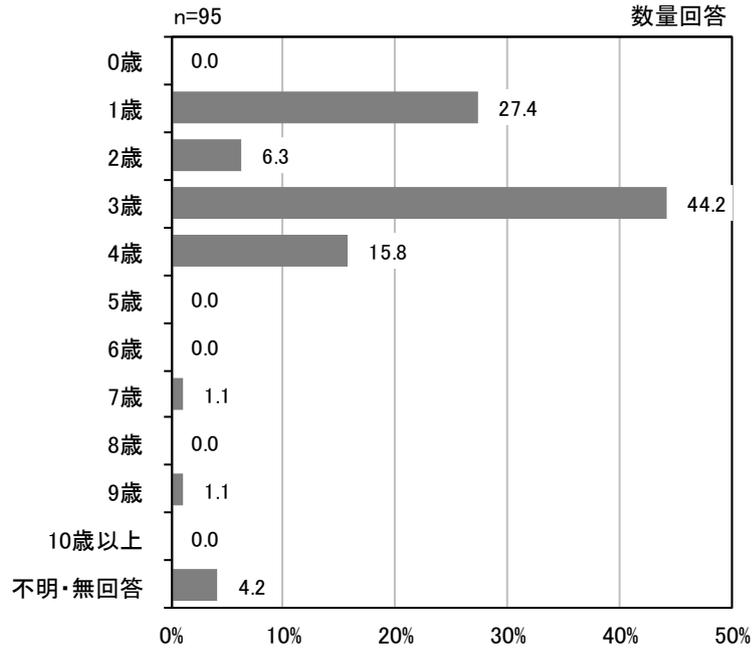
①平日定期的に教育・保育を利用していない理由



■【平日定期的に教育・保育を利用していない理由】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で)	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、幼稚園や保育園に空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	利用したいが、内容や場所など、納得できるところがない	子どもがまだ小さいため	その他	不明・無回答
単位:%												
全体		253	36.0	19.4	0.8	17.0	6.3	1.2	1.6	37.5	11.5	3.2
地区別	白石・大平地区	184	39.1	17.9	1.1	14.7	6.0	0.5	1.1	37.0	10.9	3.8
	越河・斎川地区	4	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0	25.0
	大鷹沢地区	16	25.0	31.3	-	37.5	25.0	6.3	12.5	25.0	-	-
	白川地区	10	40.0	10.0	-	20.0	-	-	-	60.0	20.0	-
	福岡地区	31	22.6	19.4	-	25.8	3.2	3.2	-	35.5	16.1	-
	小原地区	4	25.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-
年齢別	0歳	138	35.5	16.7	0.7	17.4	6.5	0.7	0.7	39.1	10.1	5.1
	1歳	52	40.4	25.0	1.9	15.4	5.8	1.9	1.9	42.3	13.5	1.9
	2歳	43	34.9	18.6	-	18.6	7.0	2.3	4.7	37.2	7.0	-
	3歳	14	21.4	21.4	-	21.4	7.1	-	-	7.1	28.6	-
	4歳	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
就労別	共働き	109	21.1	34.9	0.9	14.7	4.6	0.9	1.8	38.5	13.8	4.6
	共働きでない	122	53.3	4.9	0.8	15.6	4.9	1.6	1.6	38.5	9.8	2.5

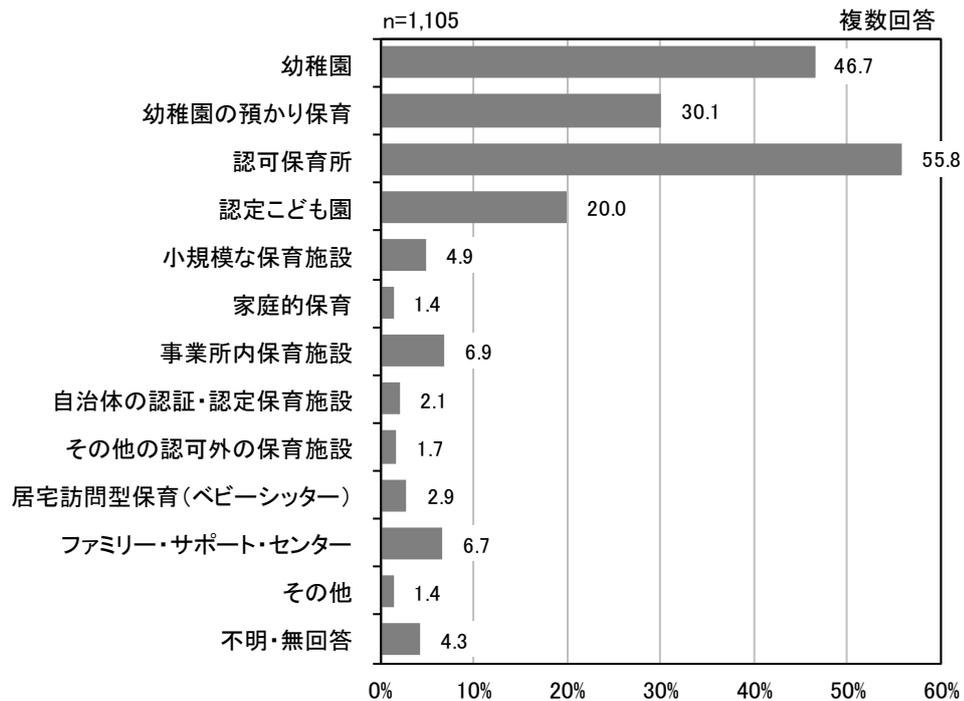
②利用を考える際の子どもの年齢



【全ての方】

問 19 現在、利用している、利用していないに関わらず、お子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。【あてはまる番号すべてに○】

現在の利用に関わらず、平日に定期的に利用したい事業についてみると、「認可保育所」が55.8%と割合が最も高く、次いで「幼稚園」が46.7%、「幼稚園の預かり保育」が30.1%となっています。



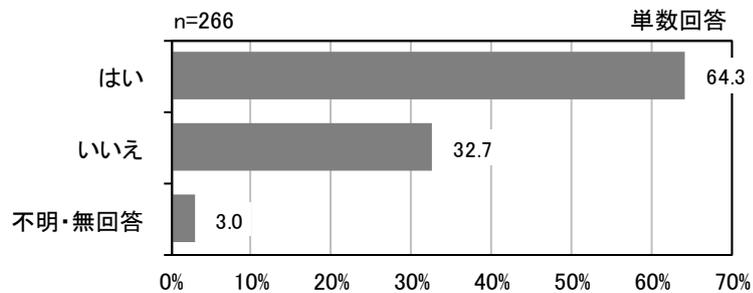
■【現在の利用に関わらず、平日に定期的に利用したい事業】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育(ベビーマッサージ)	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答	
単位:%																
全体		1,105	46.7	30.1	<u>55.8</u>	20.0	4.9	1.4	6.9	2.1	1.7	2.9	6.7	1.4	4.3	
地区別	白石・大平地区	747	50.9	32.3	<u>51.9</u>	20.6	4.3	1.2	6.8	2.3	1.9	2.9	6.0	1.2	3.6	
	越河・斎川地区	50	34.0	26.0	<u>76.0</u>	20.0	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0	6.0	-	2.0	
	大鷹沢地区	47	36.2	21.3	<u>66.0</u>	10.6	12.8	4.3	8.5	-	-	6.4	19.1	4.3	6.4	
	白川地区	38	31.6	13.2	<u>68.4</u>	13.2	2.6	-	-	-	-	-	7.9	-	2.6	
	福岡地区	184	37.5	30.4	<u>65.8</u>	23.4	4.9	1.1	9.2	2.2	2.2	2.2	5.4	2.2	4.3	
	小原地区	9	<u>55.6</u>	11.1	44.4	11.1	-	-	-	-	-	-	11.1	11.1	-	11.1
年齢別	0歳	204	47.5	27.0	<u>62.3</u>	26.0	8.8	2.0	11.8	3.4	4.9	2.9	7.4	2.0	2.9	
	1歳	139	43.9	28.8	<u>66.2</u>	24.5	5.8	1.4	5.0	2.9	2.9	2.9	7.2	2.9	1.4	
	2歳	168	44.6	31.5	<u>58.3</u>	20.2	3.6	-	8.3	1.2	1.2	4.8	8.3	-	3.0	
	3歳	174	40.2	27.6	<u>57.5</u>	16.7	3.4	2.3	6.3	1.7	-	2.9	6.9	1.1	4.6	
	4歳	186	<u>53.2</u>	32.3	44.6	19.4	3.8	-	5.9	1.1	1.1	1.6	4.3	0.5	6.5	
	5歳	202	49.5	34.7	<u>50.5</u>	15.8	3.0	2.0	4.0	2.0	0.5	3.0	7.4	2.0	3.5	
就労別	共働き	716	38.4	27.9	<u>62.3</u>	20.0	4.2	1.3	7.0	1.8	1.7	2.5	4.3	1.3	4.1	
	共働きでない	235	<u>77.9</u>	39.1	32.8	20.4	7.7	1.3	7.2	2.6	2.1	2.6	11.9	1.3	1.7	

【問 19 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「12」にも○を1つ以上つけた方】

問 19-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。【○は1つ】

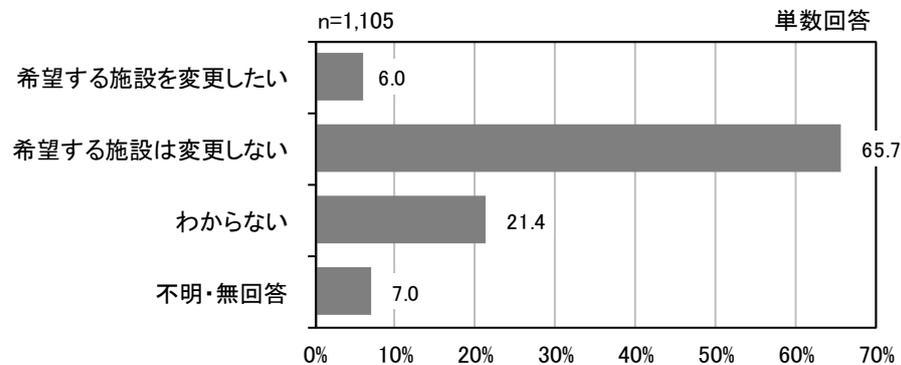
特に幼稚園の利用を強く希望するかについてみると、「はい」が 64.3%、「いいえ」が 32.7%となっています。



【全ての方】

問 20 幼稚園、保育園などの保育料が無償化された場合、問 19 で回答した利用を希望するサービスを変更したいと思いませんか。【○は1つ】

保育料が無償化された場合、問 19 で回答した利用を希望するサービスを変更したいと思うかについてみると、「希望する施設は変更しない」が 65.7%と割合が最も高く、次いで「わからない」が 21.4%、「希望する施設を変更したい」が 6.0%となっています。



■【保育料が無償化された場合、問 19 で回答した利用希望サービスを変更したいか】

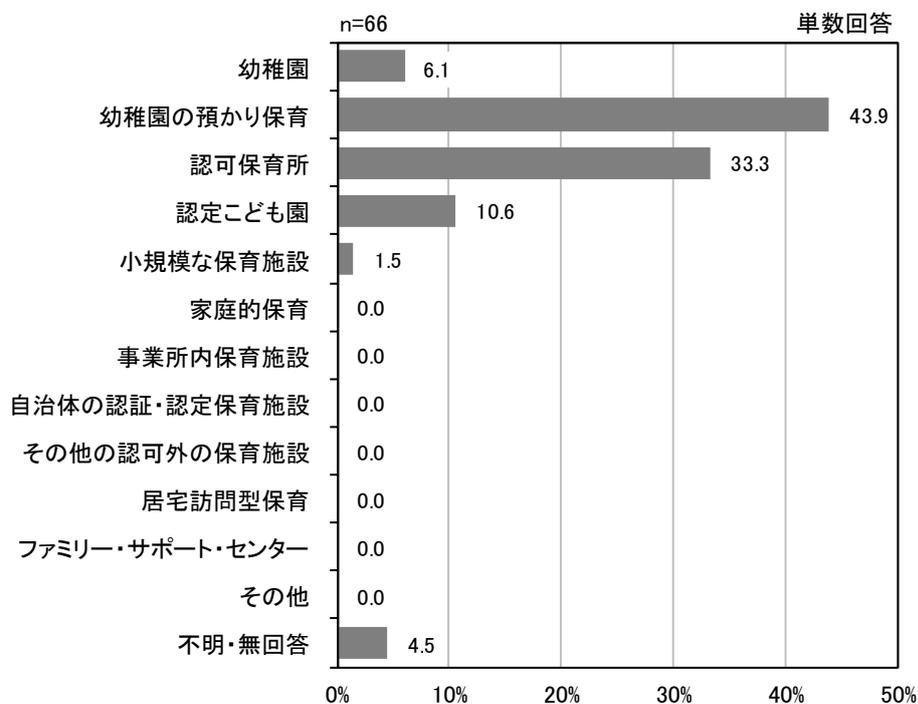
×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	希望する施設を変更したい	希望する施設は変更しない	わからない	不明・無回答
単位：%						
全体		1,105	6.0	<u>65.7</u>	21.4	7.0
地区別	白石・大平地区	747	6.2	<u>65.6</u>	23.4	4.8
	越河・斎川地区	50	6.0	<u>72.0</u>	18.0	4.0
	大鷹沢地区	47	12.8	<u>63.8</u>	14.9	8.5
	白川地区	38	5.3	<u>65.8</u>	15.8	13.2
	福岡地区	184	4.3	<u>69.0</u>	16.3	10.3
	小原地区	9	-	<u>77.8</u>	-	22.2
年齢別	0歳	204	6.4	<u>61.8</u>	24.5	7.4
	1歳	139	5.0	<u>66.9</u>	23.7	4.3
	2歳	168	5.4	<u>75.0</u>	16.7	3.0
	3歳	174	6.9	<u>74.1</u>	13.8	5.2
	4歳	186	4.8	<u>66.7</u>	19.9	8.6
	5歳	202	7.4	<u>58.4</u>	26.2	7.9
就労別	共働き	716	4.7	<u>71.1</u>	18.3	5.9
	共働きでない	235	9.8	<u>55.3</u>	28.9	6.0

【問 20 で「1. 希望する施設を変更したい」に○をつけた方】

問 20-1 幼稚園、保育園などの保育料が無償化された場合に、定期的に最も利用したいと考えるサービスをお答えください。【○は1つ】

保育料が無償化された場合、希望する施設を変更して、定期的に最も利用したいと考えるサービスについてみると、「幼稚園の預かり保育」が 43.9%と割合が最も高く、次いで「認可保育所」が 33.3%、「認定こども園」が 10.6%となっています。



## 5 地域子育て支援センターの利用状況について

### 【全ての方】

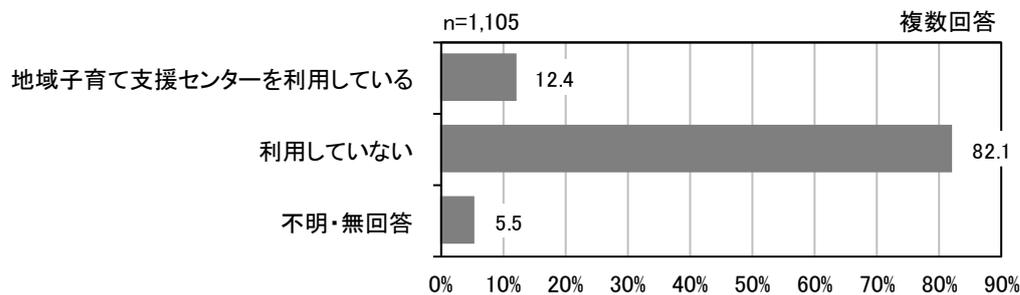
問 21 お子さんは、現在、地域子育て支援センターを利用していますか。

【〇は1つ/数字を記入】

現在、地域子育て支援センターを利用しているかについてみると、「利用していない」が82.1%、「地域子育て支援センターを利用している」が12.4%となっています。

1ヶ月当たりの回数についてみると、「1回」が48.2%と割合が最も高く、次いで「2回」が21.2%、「3回」が5.1%となっています。

#### ①利用の有無

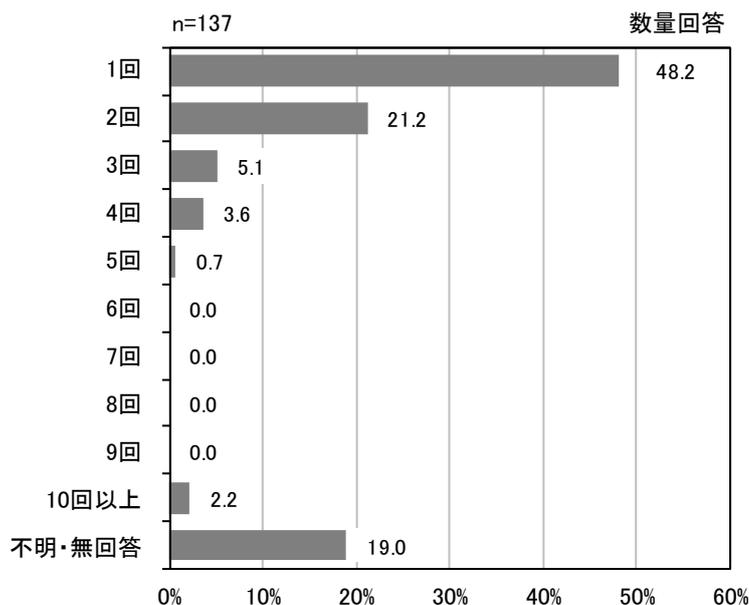


#### ■【現在、地域子育て支援センターを利用しているか】

×【地区別】 / 【年齢別】 / 【就労別】 / 【平日の定期的な保育利用別】

単位: %		n	地域子育て支援センターを利用している	利用していない	不明・無回答
全体		1,105	12.4	82.1	5.5
地区別	白石・大平地区	747	14.7	80.3	5.0
	越河・斎川地区	50	10.0	88.0	2.0
	大鷹沢地区	47	8.5	80.9	10.6
	白川地区	38	10.5	84.2	5.3
	福岡地区	184	6.0	89.7	4.3
	小原地区	9	-	88.9	11.1
年齢別	0歳	204	22.5	69.6	7.8
	1歳	139	22.3	75.5	2.2
	2歳	168	13.1	82.1	4.8
	3歳	174	10.9	83.9	5.2
	4歳	186	1.6	93.0	5.4
	5歳	202	5.0	91.1	4.0
就労別	共働き	716	10.6	84.8	4.6
	共働きでない	235	21.3	72.8	6.0
平日の定期的な保育利用別	利用している	827	6.9	88.8	4.3
	利用していない	253	30.4	62.5	7.1

② 1ヶ月当たりの回数



問 22 地域子育て支援センターを今後どのように利用したいと思いますか。

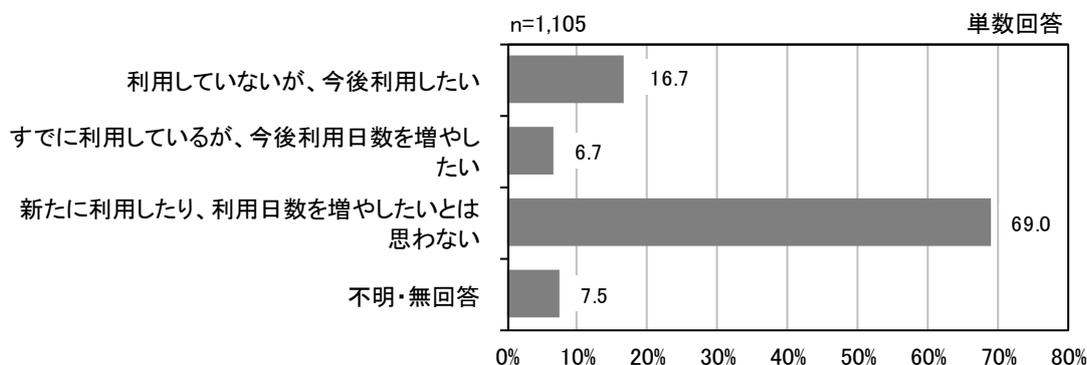
【○は1つ/数字を記入】

地域子育て支援センターを今後どのように利用したいと思うかについてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が69.0%と割合が最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が16.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が6.7%となっています。

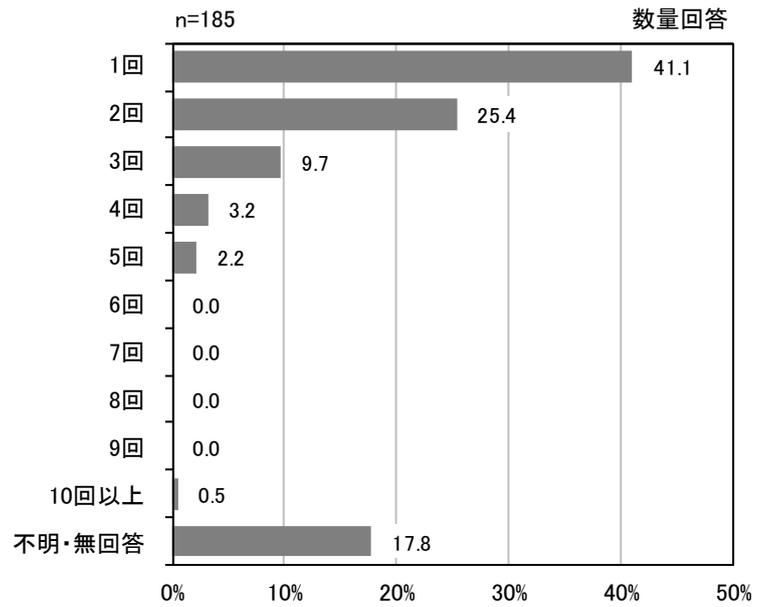
利用していないが、今後利用したい際の1ヶ月あたり希望回数についてみると、「1回」が41.1%と割合が最も高く、次いで「2回」が25.4%、「3回」が9.7%となっています。

利用しており、今後利用を増やしたい際の1ヶ月あたり希望追加回数についてみると、「2回」が23.0%と割合が最も高く、次いで「1回」が17.6%、「5回」が12.2%となっています。

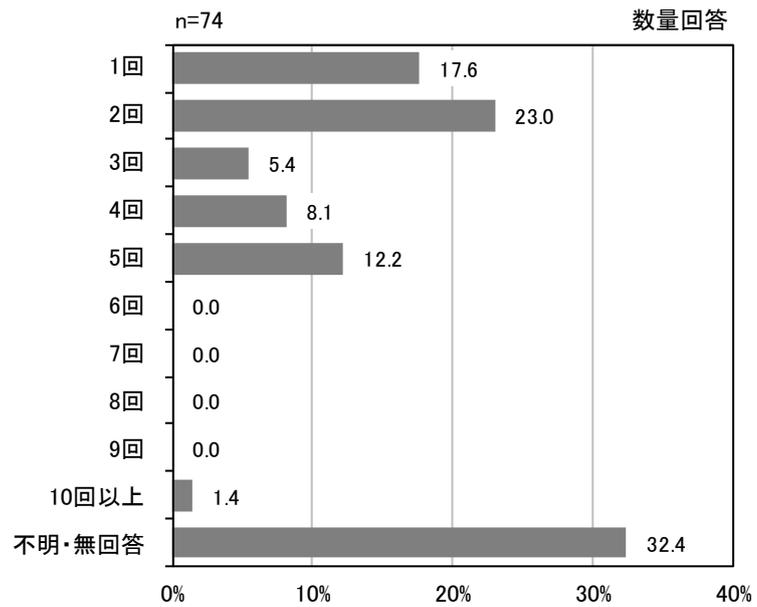
①今後の利用意向



②利用していないが、今後利用したい際の1ヶ月当たり希望回数



③すでに利用しており、今後利用を増やしたい際の1ヶ月当たり希望追加回数



**問 23 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。【それぞれどちらかに○】**

次の事業の中で【知っているもの】についてみると、〔④子育て支援コーディネート事業〕以外で「はい」が「いいえ」を上回っています。

【これまでに利用したことがあるもの】についてみると、〔③こじゅうろうキッズランド〕及び〔⑨妊産婦・新生児訪問事業〕以外で「いいえ」が「はい」を上回っています。

【今後、利用したいと思うもの】についてみると、〔①子育てハンドブック・子育てホッとマップ〕〔③こじゅうろうキッズランド〕及び〔⑥児童館〕以外で「いいえ」が「はい」を上回っています。

	知っている			利用したことがある			今後利用したい		
	はい	いいえ	不明・無回答	はい	いいえ	不明・無回答	はい	いいえ	不明・無回答
n=1,105 単数回答									
①子育てハンドブック・子育てホッとマップ	83.2	12.1	4.7	42.4	47.3	10.2	51.8	35.7	12.5
②年齢別子育てサークル(るーむ)	60.2	34.4	5.4	32.8	56.8	10.4	23.6	64.7	11.7
③こじゅうろうキッズランド	91.2	0.8	8.0	74.2	21.4	4.4	72.5	17.3	10.2
④子育て支援コーディネート事業	32.1	62.8	5.1	4.3	83.9	11.9	16.9	70.3	12.8
⑤ファミリー・サポート・センター	84.2	11.4	4.4	14.8	75.1	10.0	27.1	61.8	11.0
⑥児童館	86.5	9.7	3.8	12.2	77.6	10.1	54.1	34.8	11.0
⑦妊婦さんと赤ちゃんサロン	77.7	17.6	4.7	24.6	65.6	9.8	17.6	70.0	12.4
⑧乳幼児相談	80.8	13.6	5.6	41.8	49.2	9.0	34.2	53.8	12.0
⑨妊産婦・新生児訪問事業	86.3	7.7	6.0	71.1	20.6	8.2	34.2	53.2	12.6
⑩育児に関する相談(電話・メール・来所・訪問)	53.1	42.1	4.8	12.2	77.2	10.6	28.6	59.8	11.6
⑪保育園や幼稚園の園庭開放	58.8	36.1	5.1	23.7	66.5	9.8	40.5	49.0	10.4
⑫ひこうせん	54.2	41.4	4.4	4.3	85.1	10.6	12.2	75.4	12.4

## 6 「土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業」の利用希望について

問 24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。【○は1つ／数字を記入】

土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望があるかについてみると、「利用する必要はない」が60.7%と割合が最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が26.5%、「ほぼ毎週利用したい」が11.1%となっています。

利用したい場合の時間帯についてみると、開始は「8時」(51.9%)、終了は「18時」(35.1%)がそれぞれ最も割合が高くなっています。

日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望があるかについてみると、「利用する必要はない」が76.9%と割合が最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が18.6%、「ほぼ毎週利用したい」が2.2%となっています。

利用したい場合の時間帯についてみると、開始は「8時」(49.6%)、終了は「18時」(38.3%)がそれぞれ最も割合が高くなっています。

### ①利用希望の有無

	土曜日	日曜日・祝日
単位:%		
単数回答	n=1,105	n=1,105
利用する必要はない	60.7	76.9
ほぼ毎週利用したい	11.1	2.2
月に1～2回は利用したい	26.5	18.6
不明・無回答	1.6	2.3
	100	100

②希望利用開始時間

	土曜日	日曜・祝日
単位:%		
単数回答	n=416	n=230
7時以前	0.0	0.0
7時	12.5	10.9
8時	<u>51.9</u>	<u>49.6</u>
9時	29.8	30.4
10時以降	2.4	4.3
不明・無回答	3.4	4.8
	100	100

③希望利用終了時間

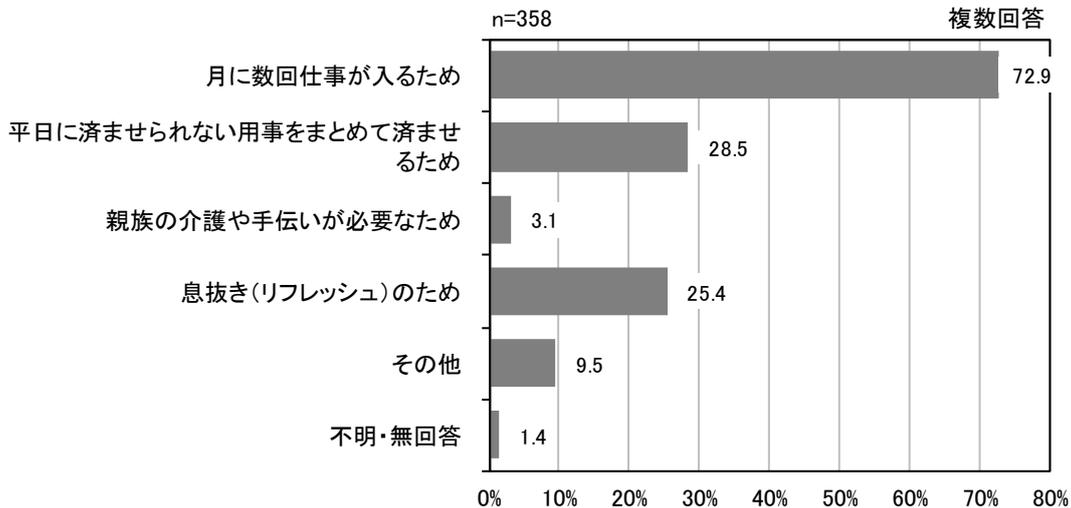
	土曜日	日曜・祝日
単位:%		
単数回答	n=416	n=230
12時以前	0.5	0.0
12時	2.2	1.7
13時	3.6	0.4
14時	0.5	0.9
15時	5.5	4.3
16時	16.3	15.7
17時	28.4	26.5
18時	<u>35.1</u>	<u>38.3</u>
19時	4.6	7.4
20時以降	0.0	0.0
不明・無回答	3.4	4.8
	100	100

【問 24 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方】

問 24-1 毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由は何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由についてみると、「月に数回仕事が入るため」が72.9%と割合が最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が28.5%、「息抜き(リフレッシュ)のため」が25.4%となっています。



■【毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

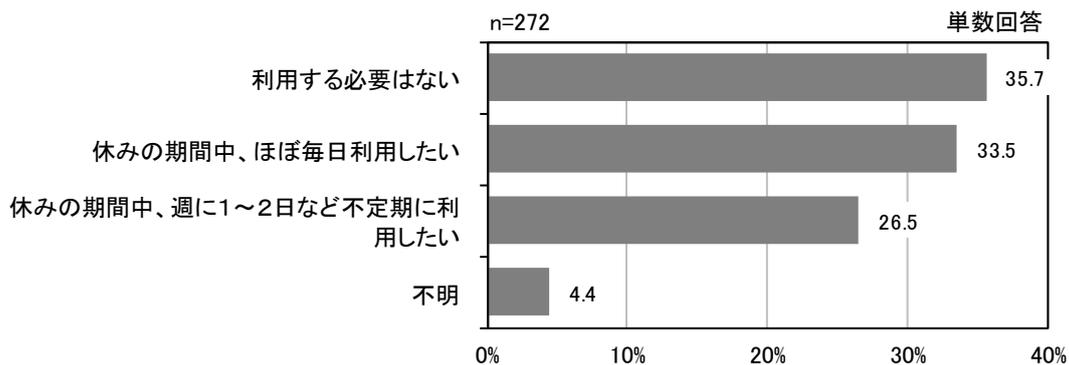
		n	月に数回仕事が入るため	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	親族の介護や手伝いが必要なため	息抜き(リフレッシュ)のため	その他
単位:%							
全体		358	72.9	28.5	3.1	25.4	9.5
地区別	白石・大平地区	240	70.0	27.5	2.1	25.4	10.0
	越河・斎川地区	24	70.8	37.5	-	20.8	4.2
	大鷹沢地区	12	83.3	25.0	-	41.7	-
	白川地区	11	81.8	9.1	-	-	9.1
	福岡地区	60	85.0	30.0	6.7	23.3	8.3
	小原地区	6	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3
年齢別	0歳	64	71.9	34.4	1.6	29.7	7.8
	1歳	52	78.8	30.8	1.9	25.0	7.7
	2歳	65	67.7	26.2	6.2	29.2	16.9
	3歳	57	70.2	31.6	1.8	26.3	8.8
	4歳	42	73.8	23.8	2.4	28.6	2.4
	5歳	71	76.1	21.1	2.8	14.1	9.9
就労別	共働き	250	83.6	22.4	3.2	17.2	10.0
	共働きでない	44	15.9	56.8	4.5	54.5	20.5

**【平日、定期的に幼稚園を利用している方（問 18-1 で「1. 幼稚園」に○をつけた方）】**  
**問 25 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。【○は1つ/数字を記入】**

長期の休暇期間中に教育・保育の事業の利用を希望するかについてみると、「利用する必要はない」が35.7%と割合が最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が33.5%、「休みの期間中、週に1～2日など不定期に利用したい」が26.5%となっています。

利用したい場合の時間帯についてみると、開始は「9時」（46.0%）、終了は「18時」（23.9%）がそれぞれ最も割合が高くなっています。

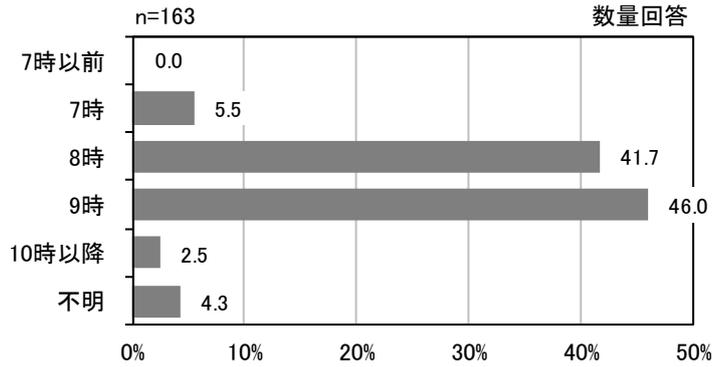
①長期の休暇期間中に教育・保育の事業の利用を希望するか



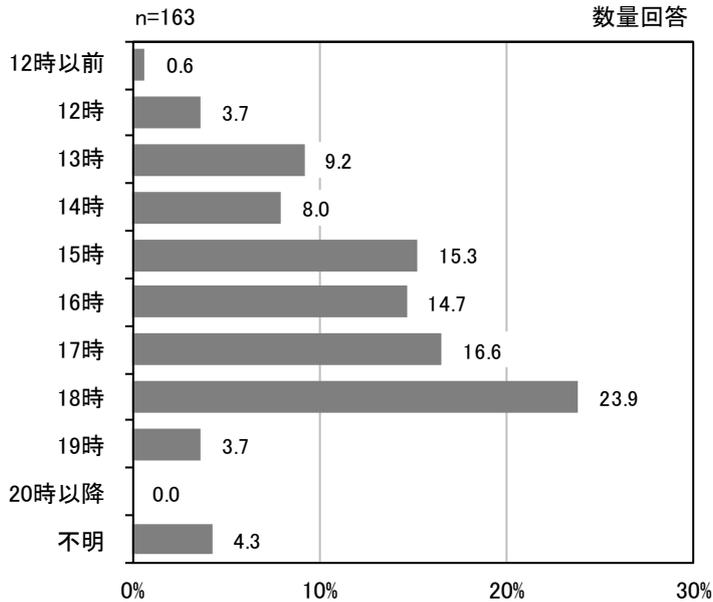
■【長期の休暇期間中に教育・保育の事業の利用を希望するか】×【地区別】／【年齢別】／【就労別】

		n	利用する必要はない	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に1～2日など不定期に利用したい	不明・無回答
単位：%						
全体		272	35.7	33.5	26.5	4.4
地区別	白石・大平地区	203	35.5	32.5	27.1	4.9
	越河・斎川地区	10	30.0	10.0	60.0	-
	大鷹沢地区	7	28.6	28.6	28.6	14.3
	白川地区	5	40.0	20.0	20.0	20.0
	福岡地区	35	37.1	42.9	20.0	-
	小原地区	1	-	100.0	-	-
年齢別	0歳	5	40.0	60.0	-	-
	1歳	2	50.0	-	50.0	-
	2歳	18	11.1	72.2	16.7	-
	3歳	55	27.3	32.7	36.4	3.6
	4歳	93	44.1	26.9	24.7	4.3
	5歳	91	34.1	33.0	26.4	6.6
就労別	共働き	155	29.7	44.5	22.6	3.2
	共働きでない	80	53.8	7.5	33.8	5.0

②希望利用開始時間

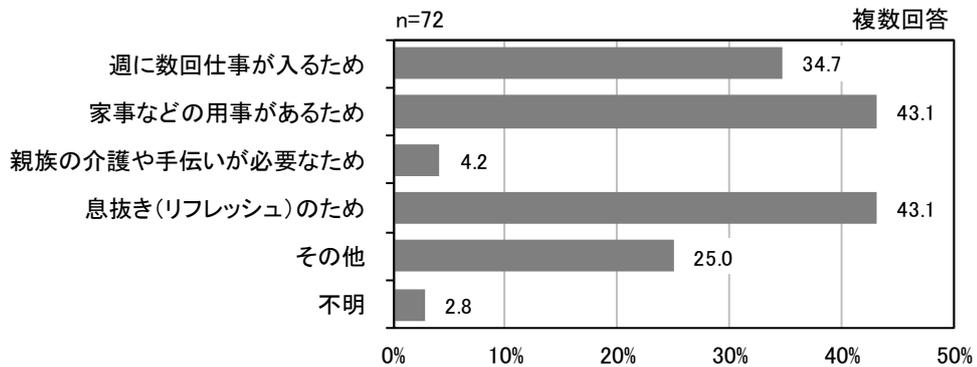


③希望利用終了時間



**【問 25 で、「3. 週に1～2日など不定期に利用したい」に○をつけた方】**  
**問 25-1 毎日ではなく、週に1～2日など不定期に利用したい理由は何ですか。**  
**【あてはまる番号すべてに○】**

毎日ではなく、週に1～2日など不定期に利用したい理由についてみると、「家事などの用事があるため」、「息抜き（リフレッシュ）のため」がそれぞれ 43.1%で割合が最も高く、次いで「週に数回仕事が入るため」が 34.7%となっています。

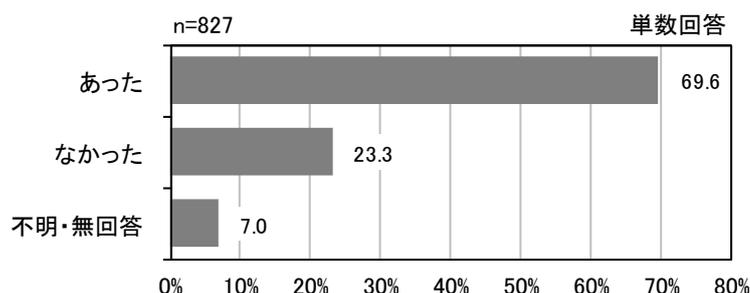


## 7 子どもの病気の際の対応について

【問 18 で、幼稚園・保育園など平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方】

問 26 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。【〇は1つ】

この1年間に、子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあるかについてみると、「あった」が69.6%、「なかった」が23.3%となっています。



■ 【この1年間に、子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあるか】

× 【地区別】 / 【年齢別】 / 【就労別】

		n	あった	なかった	不明・無回答
単位: %					
全体		827	69.6	23.3	7.0
地区別	白石・大平地区	549	71.0	22.6	6.4
	越河・斎川地区	46	76.1	19.6	4.3
	大鷹沢地区	27	59.3	29.6	11.1
	白川地区	28	46.4	32.1	21.4
	福岡地区	153	69.9	23.5	6.5
	小原地区	5	80.0	-	20.0
年齢別	0歳	62	82.3	14.5	3.2
	1歳	86	73.3	20.9	5.8
	2歳	122	72.1	18.9	9.0
	3歳	155	61.3	31.6	7.1
	4歳	183	72.7	20.2	7.1
	5歳	199	66.8	25.6	7.5
就労別	共働き	595	73.4	20.2	6.4
	共働きでない	111	54.1	36.9	9.0

【問 26 で「1. あった」に○をつけた方】

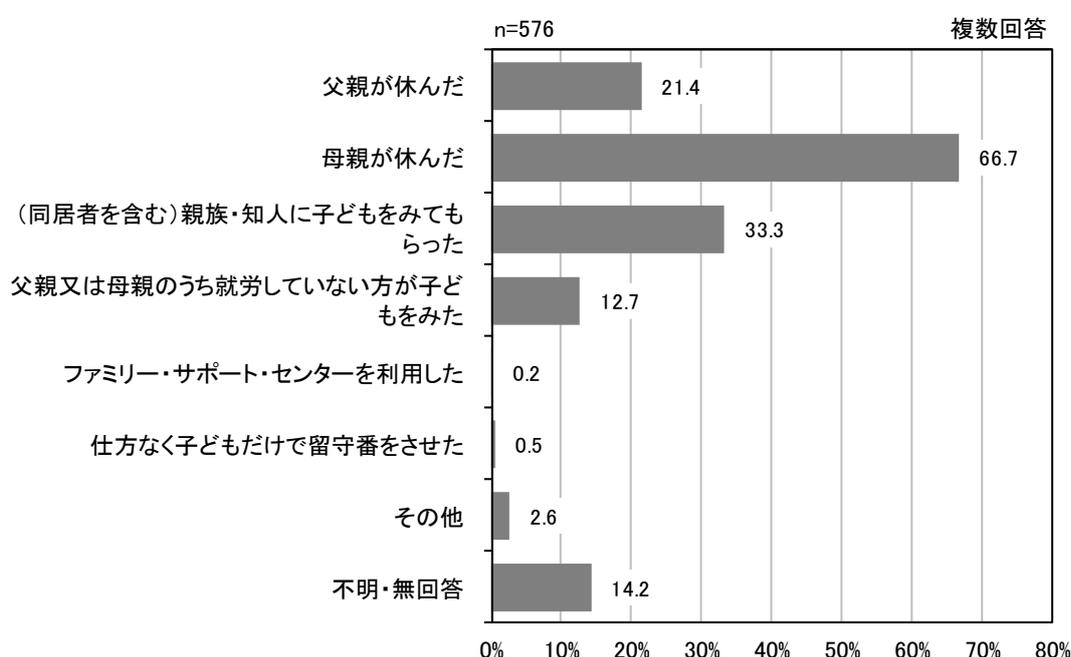
問 26-1 お子さんが病気やケガでふだん利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法と対応した年間日数をお答えください。

【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかった際の対処法についてみると、「母親が休んだ」が66.7%と割合が最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が33.3%、「父親が休んだ」が21.4%となっています。

対応日数についてみると、「父親」「親族・知人」「子どもだけ」「その他」で「1～4日」、「母親」「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」で「10～19日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

①子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかった際の対処法



②1年間に対応した日数

	n	1～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30～39日	40～49日	50日以上	不明・無回答
父親が休んだ	123	<u>52.8</u>	22.8	12.2	2.4	0.0	0.0	0.0	9.8
母親が休んだ	384	19.5	20.8	<u>31.0</u>	12.2	5.5	1.3	1.3	8.3
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	192	<u>32.8</u>	22.9	26.0	5.7	1.6	0.0	0.0	10.9
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	73	6.8	28.8	<u>39.7</u>	5.5	9.6	0.0	1.4	8.2
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	<u>66.7</u>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
その他	15	<u>26.7</u>	13.3	20.0	6.7	6.7	0.0	0.0	26.7

【問 26-1 で「1」または「2」のいずれかに○をつけた方】

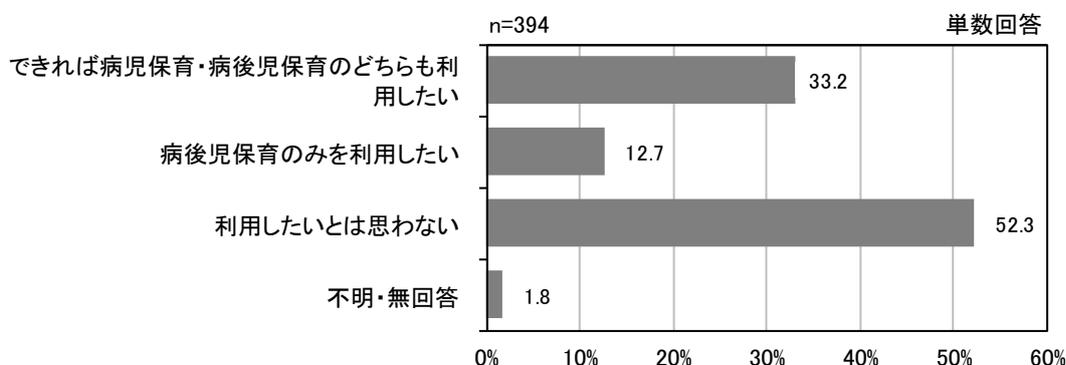
問 26-2 お子さんが病気やケガで通常の教育・保育の事業が利用できなかったとき、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思いましたか。

【○は1つ/数字を記入】

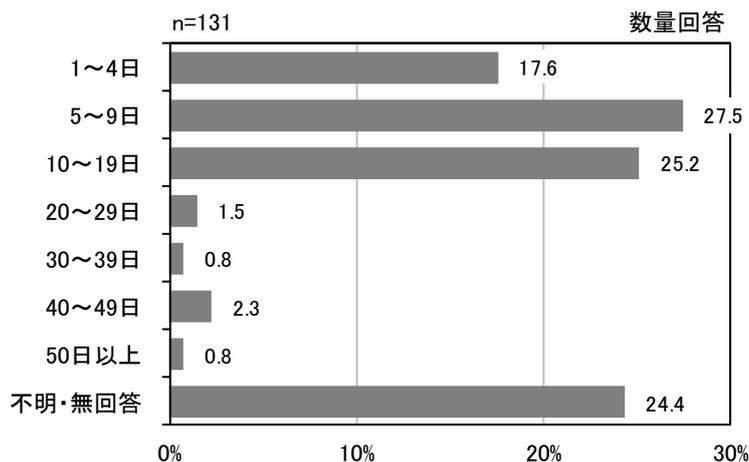
この1年の間に「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思ったかについてみると、「利用したいとは思わない」が52.3%と割合が最も高く、次いで「できれば病児保育・病後児保育のどちらも利用したい」が33.2%、「病後児保育のみを利用したい」が12.7%となっています。

病児保育・病後児保育どちらも利用したいと思った際の日数についてみると、「5～9日」(27.5%)、病後児保育のみを利用したいと思った際の日数についてみると、「1～4日」(52.0%)がそれぞれ最も割合が高くなっています。

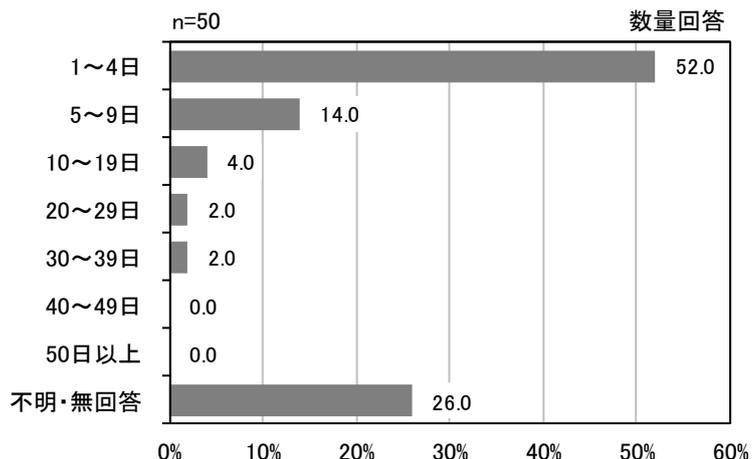
① できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したいと思ったか



② 病児保育・病後児保育どちらも利用したいと思った際の年間日数



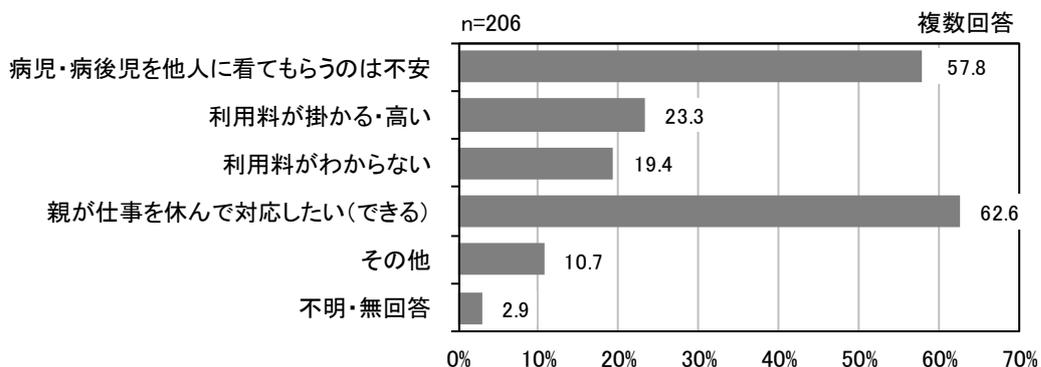
③病後児保育のみを利用したいと思った際の年間日数



【問 26-2 で「3. 利用したいとは思わない」に○をつけた方】

問 26-3 そう思われる理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに○】

「利用したいとは思わない」と思った理由についてみると、「親が仕事を休んで対応したい（できる）」が62.6%と割合が最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が57.8%、「利用料が掛かる・高い」が23.3%となっています。



【問 26-1 で「3」～「7」のいずれかに○をつけた方】

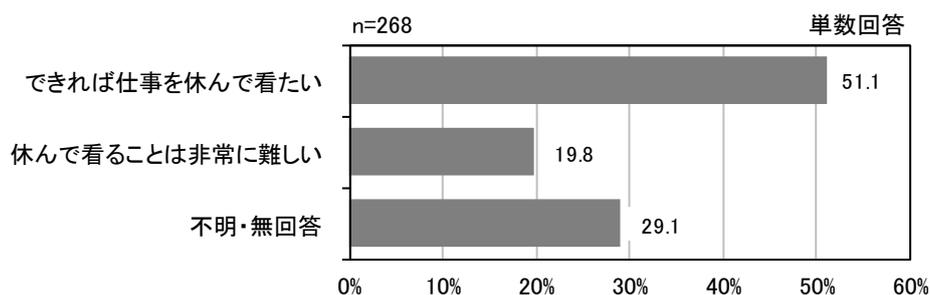
問 26-4 お子さんが病気やケガで通常の教育・保育の事業が利用できなかったとき、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

【○は1つ/数字を記入】

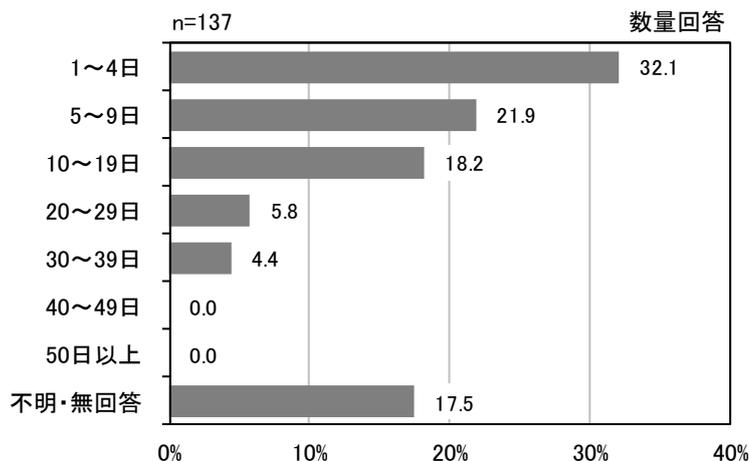
「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについてみると、「できれば仕事を休んで看たい」が51.1%、「休んで看ることは非常に難しい」が19.8%となっています。

できれば仕事を休んで看たいと思った日数についてみると、「1～4日」が32.1%と割合が最も高く、次いで「5～9日」が21.9%、「10～19日」が18.2%となっています。

①「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか



②できれば仕事を休んで看たいと思った年間日数



## 8 不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

### 【全ての方】

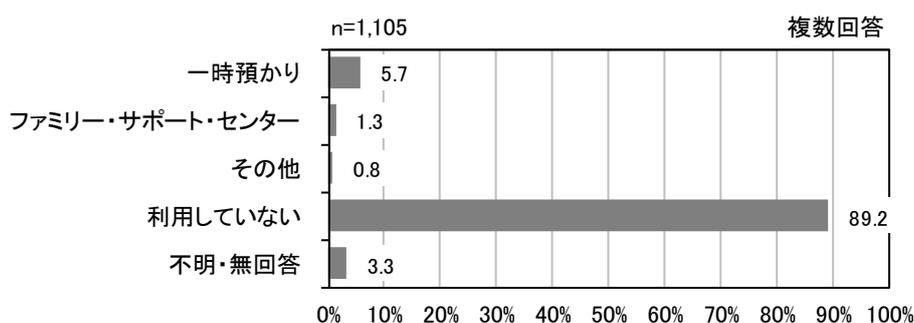
問 27 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。

【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はあるかについてみると、「利用していない」が89.2%と割合が最も高く、次いで「一時預かり」が5.7%、「ファミリー・サポート・センター」が1.3%となっています。

年間利用日数についてみると、〔一時預かり〕と〔ファミリー・サポート・センター〕で「1～4日」、〔その他〕で「20～29日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

#### ①私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業の有無



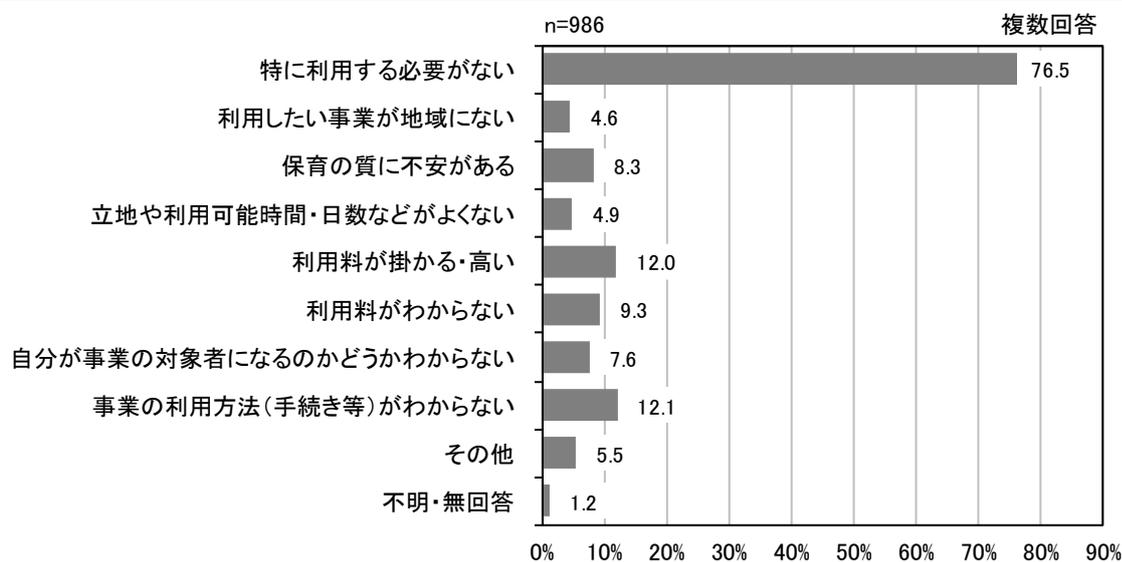
#### ②年間利用日数

	n	1～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30～39日	40～49日	50日以上	不明・無回答
一時預かり	63	<u>38.1</u>	20.6	6.3	3.2	3.2	4.8	11.1	12.7
ファミリー・サポート・センター	14	<u>50.0</u>	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	7.1	14.3
その他	9	0.0	0.0	11.1	<u>33.3</u>	0.0	0.0	0.0	55.6

【問 27 で「4. 利用していない」に○をつけた方】

問 27-1 現在利用していない理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに○】

現在利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が 76.5%と割合が最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 12.1%、「利用料が掛かる・高い」が 12.0%となっています。



【全ての方】

問 28 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

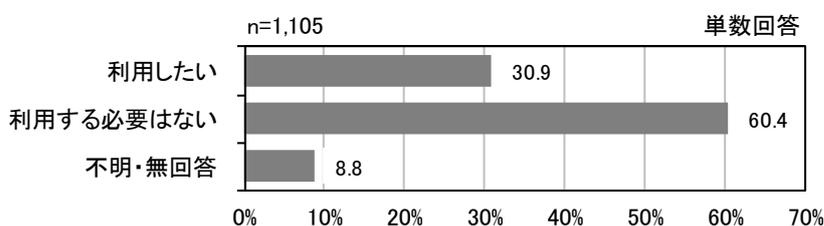
【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うかについてみると、「利用する必要はない」が60.4%、「利用したい」が30.9%となっています。

利用目的についてみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が58.1%と割合が最も高く、次いで「私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的」が52.8%、「不定期の就労」が26.1%となっています。

年間の希望利用日数についてみると、いずれも「10～19日」の割合が最も高くなっています。

①利用意向

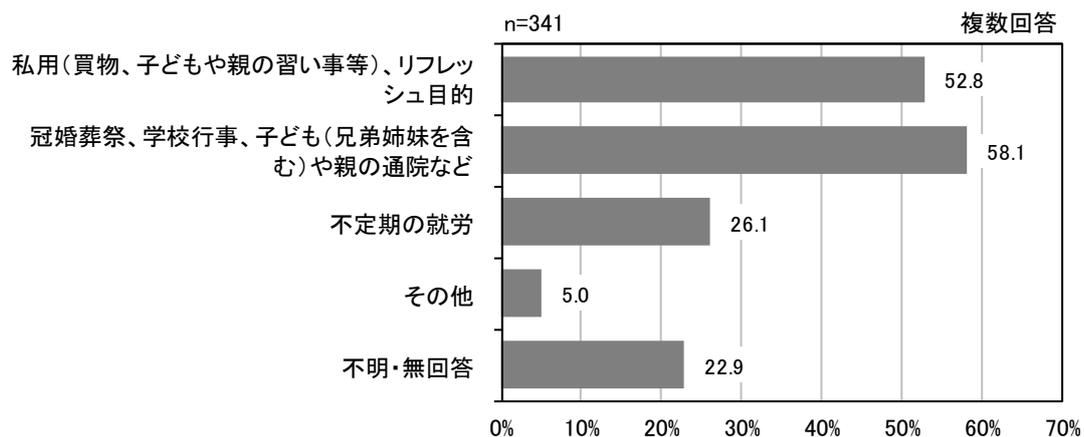


■【私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うか】

×【地区別】 / 【年齢別】 / 【就労別】

単位:%		n	利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
全体		1,105	30.9	60.4	8.8
地区別	白石・大平地区	747	34.1	58.5	7.4
	越河・斎川地区	50	30.0	64.0	6.0
	大鷹沢地区	47	27.7	51.1	21.3
	白川地区	38	18.4	68.4	13.2
	福岡地区	184	22.3	69.6	8.2
	小原地区	9	11.1	77.8	11.1
年齢別	0歳	204	34.8	57.4	7.8
	1歳	139	31.7	62.6	5.8
	2歳	168	35.7	57.1	7.1
	3歳	174	27.6	62.6	9.8
	4歳	186	26.3	62.9	10.8
	5歳	202	29.2	62.4	8.4
就労別	共働き	716	27.5	65.2	7.3
	共働きでない	235	39.1	53.6	7.2

## ②利用目的



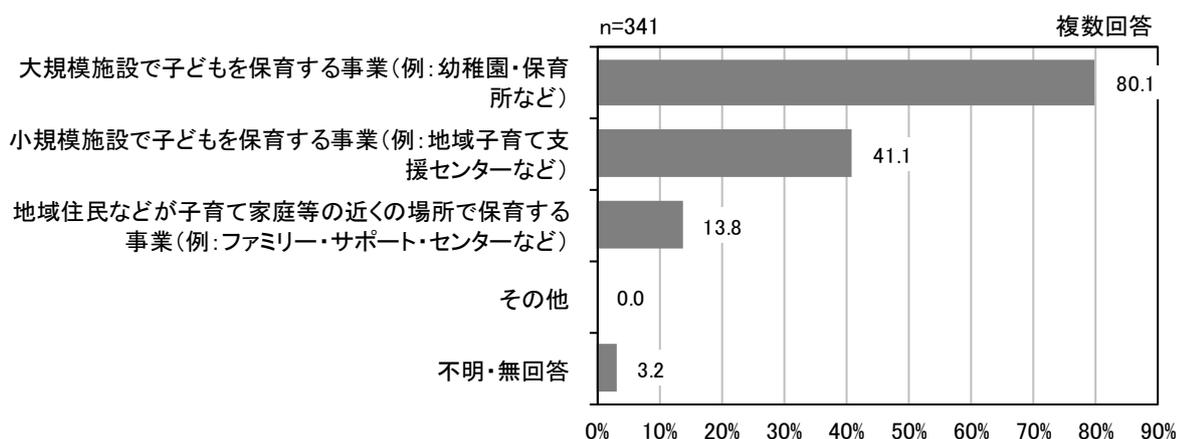
## ③年間の希望利用日数

	n	1~4日	5~9日	10~19日	20~29日	30~39日	40~49日	50~99日	100~199日	200日以上	不明・無回答
合計	341	4.4	10.9	<u>20.8</u>	16.1	7.6	2.6	5.3	3.8	0.6	27.9
私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的	180	13.3	23.3	<u>40.6</u>	8.9	4.4	1.1	1.1	0.6	0.0	6.7
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院など	198	23.2	29.3	<u>31.8</u>	7.6	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5
不定期の就労	89	7.9	18.0	<u>28.1</u>	15.7	9.0	2.2	4.5	5.6	0.0	9.0
その他	17	5.9	5.9	<u>17.6</u>	5.9	<u>17.6</u>	<u>17.6</u>	5.9	0.0	5.9	17.6

【問 28 で「1. 利用したい」に○をつけた方】

問 28-1 問 28 の目的でお子さんを預ける場合、次のどの事業形態が望ましいと思われますか。【あてはまる番号すべてに○】

私用、親の通院、不定期の就労などの目的で子どもを預ける場合、次のどの事業形態が望ましいと思うかについてみると、「大規模施設で子どもを保育する事業」が80.1%と割合が最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が41.1%、「地域住民などが子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が13.8%となっています。



【全ての方】

問 29 この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気など保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

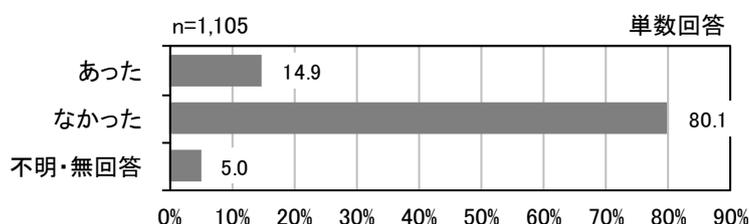
【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気など保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについてみると、「なかった」が80.1%、「あった」が14.9%となっています。

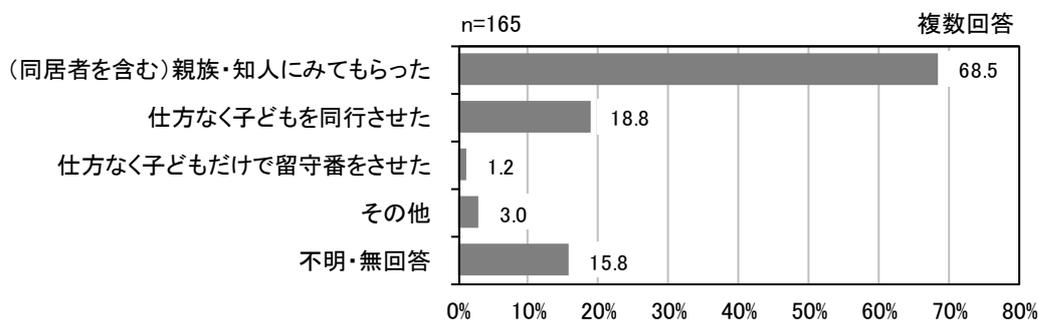
対応方法についてみると、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が68.5%と割合が最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が18.8%となっています。

年間の泊数についてみると、〔(同居者を含む)親族・知人にみてもらった〕〔仕方なく子どもを同行させた〕〔その他〕で「1～4日」、〔仕方なく子どもだけで留守番をさせた〕で「10～19日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

①対応の必要の有無



②対応方法



③年間の泊数

	n	1～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30～39日	40～49日	50～99日	100～199日	200日以上	不明・無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	113	47.8	23.0	15.9	1.8	3.5	0.0	1.8	0.9	0.0	5.3
仕方なく子どもを同行させた	31	64.5	12.9	6.5	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
その他	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0

## 9 小学校就学後の放課後の過ごし方について

【子どもが5歳以上である方（問 30～32）】

問 30 お子さんについて、小学校のうち、平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

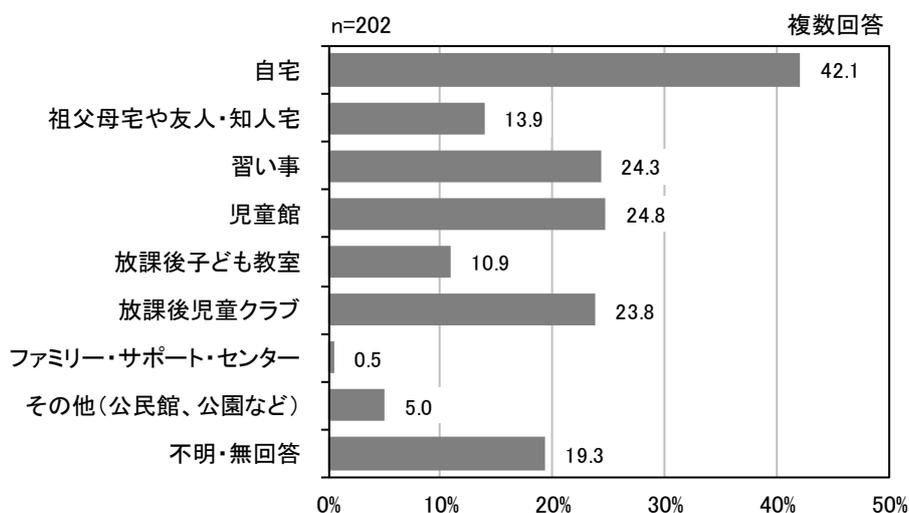
小学校に入学してから、平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについてみると、「自宅」が42.1%と割合が最も高く、次いで「児童館」が24.8%、「習い事」が24.3%、「放課後児童クラブ」が23.8%となっています。

利用したい週当たり日数についてみると、「習い事」「ファミリー・サポート・センター」で「1日」、「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」「児童館」「放課後子ども教室」「放課後児童クラブ」で「5日」、「その他」で「3日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

何年生まで利用したいかについてみると、いずれも「6年生」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

放課後児童クラブを下校時から何時まで利用したいかについてみると、「18時」が47.9%と割合が最も高く、次いで「17時」が29.2%、「16時」が6.3%となっています。

①放課後に過ごさせたい場所



■【放課後に過ごさせたい場所】×【地区別】／【就労別】

		n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	不明・無回答
全体		202	42.1	13.9	24.3	24.8	10.9	23.8	0.5	5.0	19.3
地区別	白石・大平地区	136	44.9	14.0	28.7	27.2	11.0	23.5	0.7	5.1	16.2
	越河・斎川地区	11	18.2	9.1	9.1	27.3	9.1	27.3	-	-	27.3
	大鷹沢地区	6	83.3	33.3	-	-	16.7	-	-	-	16.7
	白川地区	4	25.0	-	-	-	-	25.0	-	25.0	50.0
	福岡地区	42	33.3	14.3	19.0	23.8	11.9	26.2	-	4.8	26.2
	小原地区	2	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
就労別	共働き	133	36.8	14.3	20.3	28.6	9.8	26.3	-	2.3	18.0
	共働きでない	33	78.8	6.1	45.5	15.2	18.2	3.0	3.0	18.2	21.2

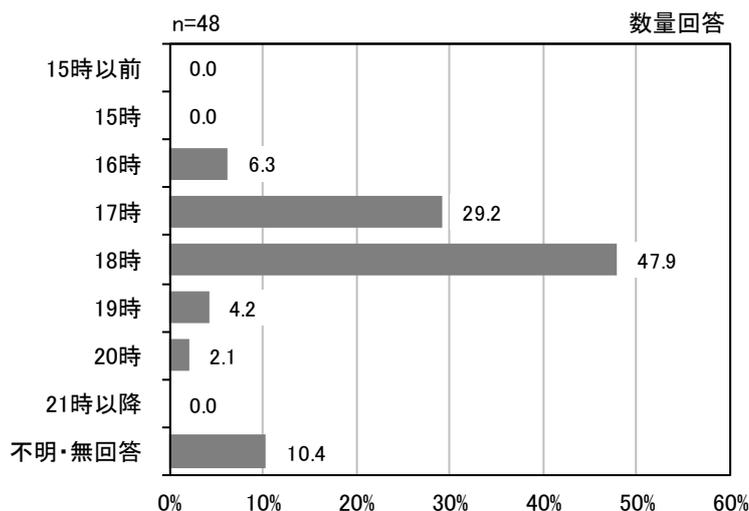
②利用したい週あたり日数

	n	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
自宅	85	4.7	11.8	9.4	4.7	47.1	3.5	5.9	12.9
祖父母宅や友人・知人宅	28	25.0	17.9	7.1	3.6	42.9	0.0	0.0	3.6
習い事	49	34.7	32.7	22.4	2.0	2.0	0.0	0.0	6.1
児童館	50	2.0	4.0	6.0	4.0	58.0	14.0	0.0	12.0
放課後子ども教室	22	22.7	9.1	9.1	0.0	40.9	0.0	0.0	18.2
放課後児童クラブ	48	4.2	4.2	6.3	4.2	72.9	2.1	0.0	6.3
ファミリー・サポート・センター	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	10	30.0	30.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

③何年生まで利用したいか

	n	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	不明・無回答
児童館	50	4.0	0.0	14.0	20.0	8.0	40.0	14.0
放課後子ども教室	22	0.0	9.1	13.6	0.0	4.5	50.0	22.7
放課後児童クラブ	48	0.0	2.1	18.8	16.7	8.3	47.9	6.3
ファミリー・サポート・センター	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

④放課後児童クラブを下校時から何時まで利用したいか



【問 30 で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方】

問 31 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つ/数字を記入】

土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望があるかについてみると、〔土曜日〕〔日曜日・祝日〕いずれも「利用する必要はない」の割合が最も高くなっています。

利用したい時間帯についてみると、〔土曜日〕〔日曜日・祝日〕いずれも開始時間が「8時」、終了時間が「18時」の割合が最も高くなっています。

①利用希望の有無

	土曜日	日曜日・祝日
単位: %		
単数回答	n=48	n=48
低学年(1~3年生)の間は利用したい	29.2	12.5
高学年(4~6年生)になっても利用したい	29.2	20.8
利用する必要はない	37.5	62.5
不明・無回答	4.2	4.2
	100	100

②希望開始時間

	土曜日	日曜・祝日
単位:%		
単数回答	n=28	n=16
7時以前	0.0	0.0
7時	3.6	6.3
8時	<u>67.9</u>	<u>68.8</u>
9時	14.3	18.8
10時	3.6	0.0
11時	0.0	0.0
12時	0.0	0.0
13時	0.0	0.0
14時	0.0	0.0
15時	7.1	6.3
16時	0.0	0.0
17時以降	0.0	0.0
不明・無回答	3.6	0.0
	100	100

③希望終了時間

	土曜日	日曜・祝日
単位:%		
単数回答	n=28	n=16
12時以前	0.0	0.0
12時	0.0	0.0
13時	0.0	0.0
14時	3.6	0.0
15時	3.6	6.3
16時	10.7	0.0
17時	14.3	12.5
18時	<u>64.3</u>	<u>81.3</u>
19時	0.0	0.0
20時以降	0.0	0.0
不明・無回答	3.6	0.0
	100	100

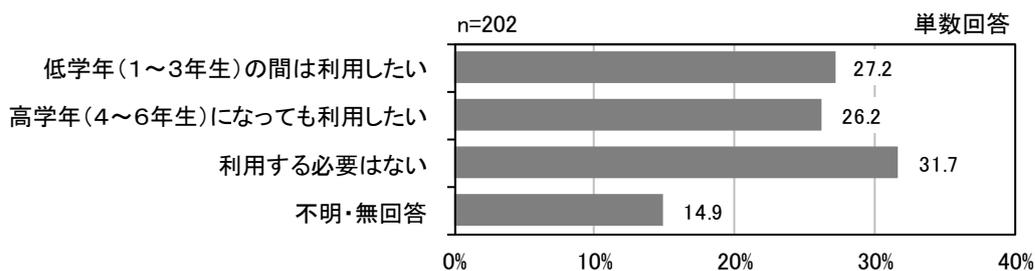
【子どもが5歳以上である方】

問 32 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。【〇は1つ/数字を記入】

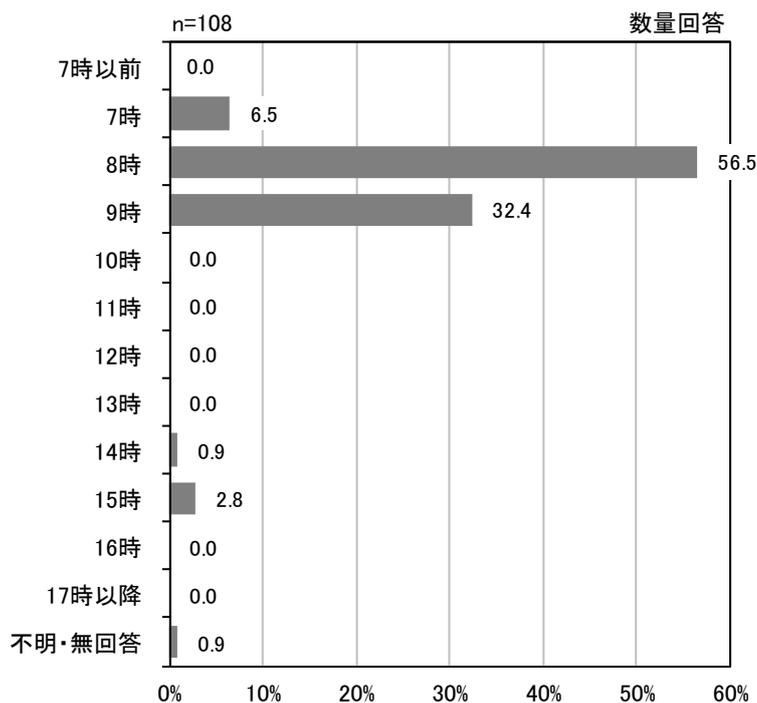
夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望があるかについてみると、「利用する必要はない」が31.7%と割合が最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が27.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が26.2%となっています。

利用したい時間帯についてみると、開始時間が「8時」、終了時間が「18時」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

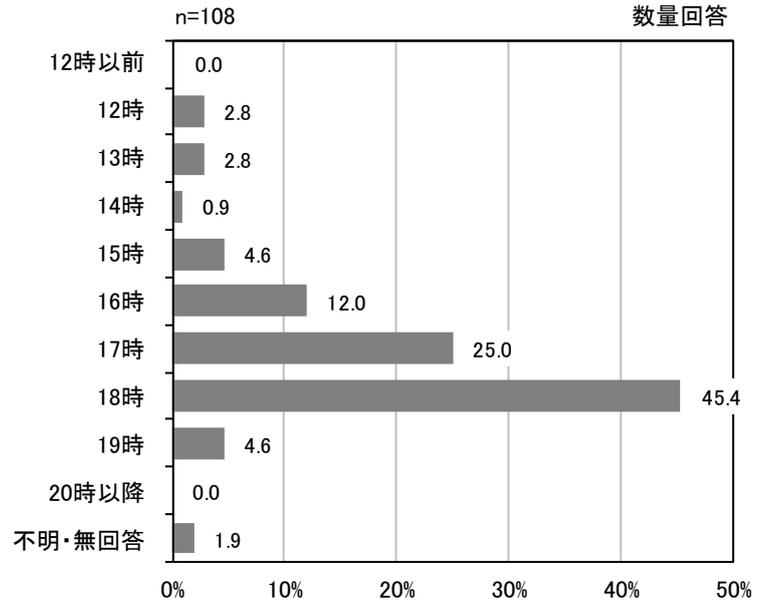
①放課後児童クラブの利用希望



②希望開始時間



③希望終了時間



## 10 職場の両立支援制度について

### 【全ての方】

#### 問 33 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。【○は1つ/数字を記入】

子どもが生まれたとき、育児休業を取得したかについてみると、【母親】で「取得した（取得中である）」が 43.6%と割合が最も高く、次いで「働いていなかった」が 33.0%、「取得していない」が 15.9%となっています。また、取得していない理由についてみると、「子育てや家事に専念するため退職した」が 27.4%と割合が最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 24.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 16.6%となっています。

【父親】では、「取得していない」が 82.8%と割合が最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が 3.1%、「働いていなかった」が 1.3%となっています。また、取得していない理由についてみると、「仕事が忙しかった」が 35.9%と割合が最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が 35.7%、「配偶者が無職、または祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 30.4%となっています。

#### ①育児休業取得の有無

	母親	父親
単位：%		
単数回答	n=1,102	n=1,008
働いていなかった	33.0	1.3
取得した(取得中である)	43.6	3.1
取得していない	15.9	82.8
不明・無回答	7.5	12.8
	100	100

②取得していない理由

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=175	n=835
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	16.6	29.0
仕事が忙しかった	16.0	35.9
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	8.0	0.6
仕事に戻るのが難しそうだった	10.9	3.4
昇給・昇格などが遅れそうだった	0.0	3.0
収入減となり、経済的に苦しくなる	14.9	26.0
保育園などに預けることができた	5.7	4.2
配偶者が育児休業制度を利用した	0.0	35.7
配偶者が無職、または祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	5.1	30.4
子育てや家事に専念するため退職した	27.4	0.1
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	24.0	11.6
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	7.4	0.2
育児休業を取得できることを知らなかった	1.1	1.7
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	1.1	0.1
その他	14.3	4.7
不明・無回答	7.4	9.6

【問 33 で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方】

問 33-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【それぞれに○は1つ】

子どもが生まれたとき、育児休業を取得したかについてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が最も高くなっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=480	n=31
育児休業取得後、職場に復帰した	74.8	67.7
現在も育児休業中である	17.7	6.5
育児休業中に離職した	4.8	3.2
不明・無回答	2.7	22.6
	100	100

**【問 33-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方】**

**問 33-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【それぞれに○は1つ】**

育児休業から職場への復帰のタイミングについてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「年度初めの入所に合わせたタイミング以外だった」の割合が最も高くなっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=359	n=21
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	38.4	14.3
それ以外だった	<u>58.5</u>	<u>66.7</u>
不明・無回答	3.1	19.0
	100	100

**【問 33-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方】**

**問 33-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。【数字を記入】**

育児休業から職場に復帰した実際の時期についてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「7ヶ月～1年」の割合が最も高くなっています。また〔母親〕で1年以上の割合が4.7%となっています。

育児休業から職場に復帰したかった時期についてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「7ヶ月～1年」の割合が最も高くなっています。また〔母親〕で1年以上を希望する割合が13.9%となっています。

実際と希望の差についてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「希望より早く復帰」の割合が最も高くなっています。

①実際の取得期間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=359	n=21
1ヶ月～6ヶ月	0.0	0.0
7ヶ月～1年	<u>42.9</u>	<u>28.6</u>
1年1ヶ月～1年6ヶ月	0.0	0.0
1年7ヶ月～2年	2.2	0.0
2年1ヶ月～2年6ヶ月	0.0	0.0
2年7ヶ月～3年	0.6	0.0
3年1ヶ月以上	0.8	0.0
不明・無回答	48.5	71.4
	100	100

②希望の取得期間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=359	n=21
1ヶ月～6ヶ月	0.0	0.0
7ヶ月～1年	51.5	28.6
1年1ヶ月～1年6ヶ月	0.0	0.0
1年7ヶ月～2年	8.1	0.0
2年1ヶ月～2年6ヶ月	0.0	0.0
2年7ヶ月～3年	5.0	0.0
3年1ヶ月以上	0.3	0.0
不明・無回答	35.1	71.4
	100	100

③実際と希望の差

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=359	n=21
希望より早く復帰	36.5	28.6
希望通り復帰	4.7	0.0
希望より遅く復帰	20.6	9.5
不明・無回答	38.2	61.9
	100	100

**【問 33-3 で実際の復帰と希望が異なる方】**

問 33-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

**【それぞれあてはまる番号すべてに○】**

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてみると、「希望」より早く復帰した場合には、「母親」で「希望する保育所に入るため」、「父親」で「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

「希望」より遅く復帰した場合には、「母親」で「希望する保育所に入れなかったため」の割合が最も高く、「父親」では回答なしとなっています。

①「希望」より早く復帰した人

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=131	n=6
希望する保育所に入るため	37.4	16.7
配偶者や家族の希望があったため	1.5	0.0
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	30.5	83.3
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	26.7	33.3
その他	19.8	0.0
不明・無回答	9.9	0.0
	100	100

②「希望」より遅く復帰した人

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=74	n=2
希望する保育所に入れなかったため	1.4	0.0
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	0.0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	0.0	0.0
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	0.0	0.0
子どもをみてくれる人がいなかったため	0.0	0.0
その他	0.0	0.0
不明・無回答	98.6	100.0
	100	100

**【問 33-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方】**

問 33-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

**【それぞれに○は1つ】**

育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用したかについてみると、〔母親〕で「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」、〔父親〕で「利用しなかったが、利用しなかった（できなかった）」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=359	n=21
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	36.5	23.8
利用した	23.1	4.8
利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	27.3	33.3
不明・無回答	13.1	38.1
	100	100

**【問 33-5 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)」に○をつけた方】**

問 33-6 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

**【それぞれ○は3つまで】**

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由についてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が最も高くなっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=98	n=7
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	59.2	42.9
仕事が忙しかった	38.8	14.3
短時間勤務にすると給与が減額される	41.8	28.6
短時間勤務にすると保育入所の優先順位が下がる	5.1	0.0
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1.0	0.0
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	14.3	28.6
子育てや家事に専念するため退職した	0.0	0.0
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	17.3	14.3
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	17.3	0.0
その他	7.1	0.0
不明・無回答	2.0	14.3

【問 33-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方】

問 33-7 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。【それぞれに○は1つ】

子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについてみると、〔母親〕で「1歳になるまで育児休業を取得したい」、〔父親〕で「1歳になる前に復帰したい」の割合がそれぞれ高くなっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=85	n=2
1歳になるまで育児休業を取得したい	70.6	0.0
1歳になる前に復帰したい	15.3	100.0
不明・無回答	14.1	0.0
	100	100

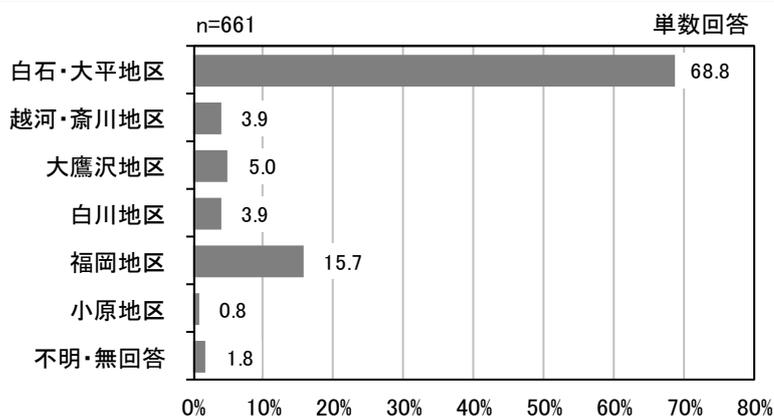
## Ⅲ. 小学生保護者調査結果

---

# 1 子どもと家族の状況について

## 問1 お子さんがお住まいの地区はどこですか。【〇は1つ】

居住地区についてみると、「白石・大平地区」が68.8%と割合が最も高く、次いで「福岡地区」が15.7%、「大鷹沢地区」が5.0%となっています。

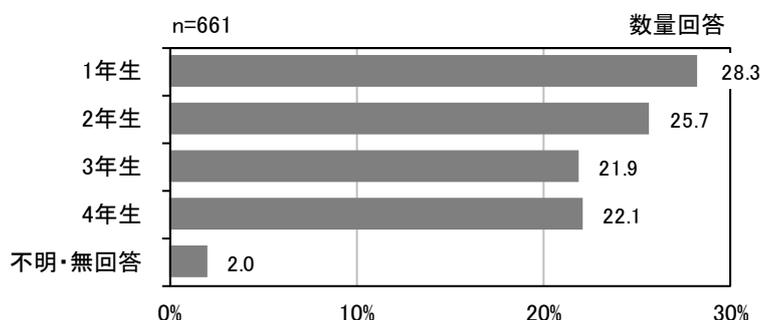


### ■ 【居住地区】 × 【学年別】 / 【就労別】

単位: %		n	白石・大平地区	越河・斎川地区	大鷹沢地区	白川地区	福岡地区	小原地区	不明・無回答
全体		661	68.8	3.9	5.0	3.9	15.7	0.8	1.8
学年別	1年生	187	74.3	3.7	4.8	4.3	11.2	1.1	0.5
	2年生	170	64.7	5.3	5.9	3.5	20.6	-	-
	3年生	145	67.6	4.8	4.1	5.5	17.2	0.7	-
	4年生	146	72.6	2.1	5.5	2.7	15.1	1.4	0.7
就労別	共働き	469	67.4	4.9	5.3	4.9	16.2	0.6	0.6
	共働きでない	77	87.0	1.3	1.3	1.3	9.1	-	-

## 問2 調査票が届いたお子さんの生まれた年月をご記入ください。【数字を記入】

調査票あて名の子ども年齢についてみると、「1年生」が28.3%と割合が最も高く、次いで「2年生」が25.7%、「4年生」が22.1%となっています。



### ■【調査票あて名の子ども年齢】×【地区別】／【就労別】

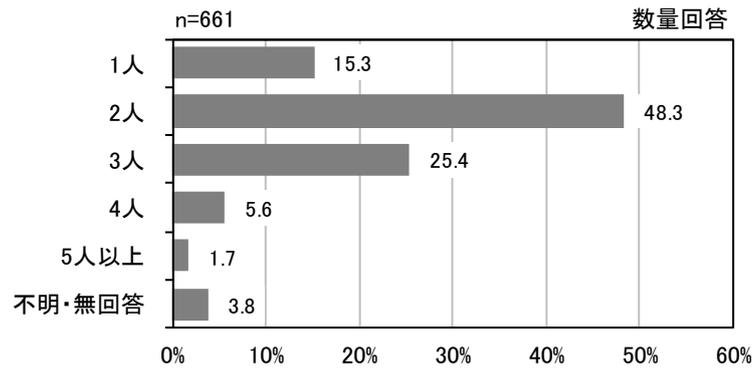
単位: %		n	1年生	2年生	3年生	4年生	不明・無回答
全体		661	28.3	25.7	21.9	22.1	2.0
地区別	白石・大平地区	455	30.5	24.2	21.5	23.3	0.4
	越河・斎川地区	26	26.9	34.6	26.9	11.5	-
	大鷹沢地区	33	27.3	30.3	18.2	24.2	-
	白川地区	26	30.8	23.1	30.8	15.4	-
	福岡地区	104	20.2	33.7	24.0	21.2	1.0
	小原地区	5	40.0	-	20.0	40.0	-
就労別	共働き	469	28.4	26.4	22.6	21.7	0.9
	共働きでない	77	32.5	24.7	11.7	29.9	1.3

## 問3 調査票が届いたお子さんを含め、18歳未満のお子さんの人数は全部で何人ですか。また、末のお子さんの生まれた年月をご記入ください。【数字を記入】

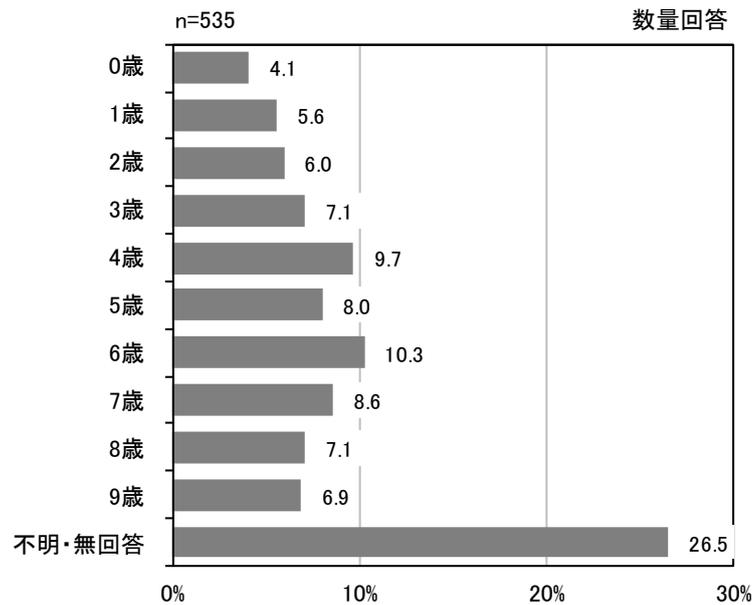
18歳未満の子ども人数についてみると、「2人」が48.3%と割合が最も高く、次いで「3人」が25.4%、「1人」が15.3%となっています。

末子の年齢についてみると、「6歳」が10.3%と割合が最も高く、次いで「4歳」が9.7%、「7歳」が8.6%となっています。

①子の人数



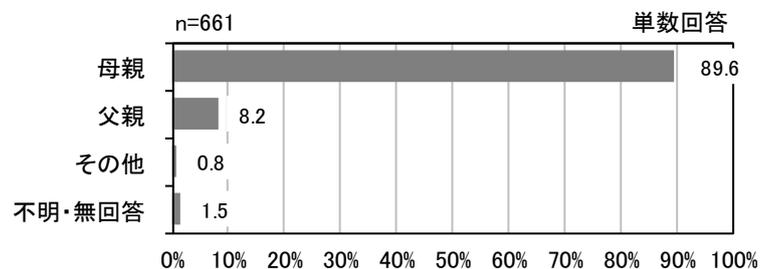
②末子の年齢



問4 この調査票にご回答をいただいている方は、お子さんからみてどなたですか。

【〇は1つ】

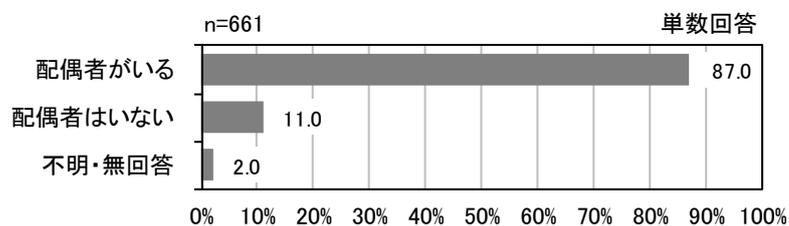
回答者の、子どもとの関係についてみると、「母親」が89.6%と割合が最も高く、次いで「父親」が8.2%、「その他」が0.8%となっています。



## 問5 調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無をお答えください。【〇は1つ】

回答者の、配偶者の有無についてみると、「配偶者がいる」が87.0%、「配偶者がいない」が11.0%となっています。

### ①配偶者の有無



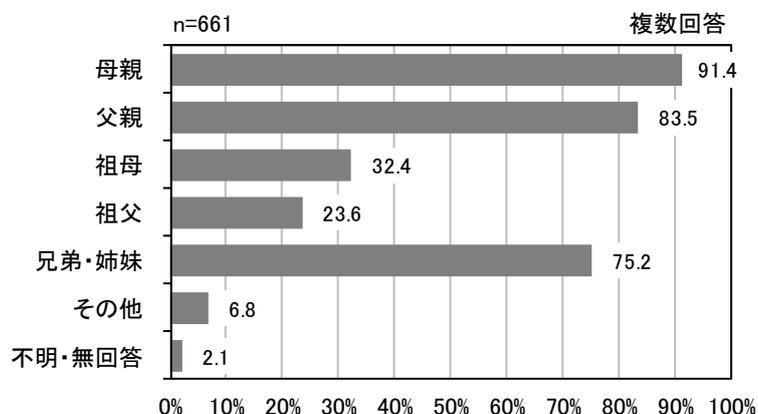
### ■【回答者の配偶者の有無】×【地区別】／【学年別】

単位: %		n	配偶者がいる	配偶者がいない	不明・無回答
全体		661	87.0	11.0	2.0
地区別	白石・大平地区	455	89.9	9.9	0.2
	越河・斎川地区	26	96.2	3.8	-
	大鷹沢地区	33	84.8	15.2	-
	白川地区	26	88.5	7.7	3.8
	福岡地区	104	82.7	16.3	1.0
	小原地区	5	60.0	40.0	-
学年別	1年生	187	91.4	8.6	-
	2年生	170	90.6	9.4	-
	3年生	145	82.1	17.2	0.7
	4年生	146	87.7	11.0	1.4

問6 同居されている方について、お子さんからみた関係でお答えください。

【あてはまる番号すべてに○】

同居者についてみると、「母親」が91.4%と割合が最も高く、次いで「父親」が83.5%、「兄弟・姉妹」が75.2%となっています。

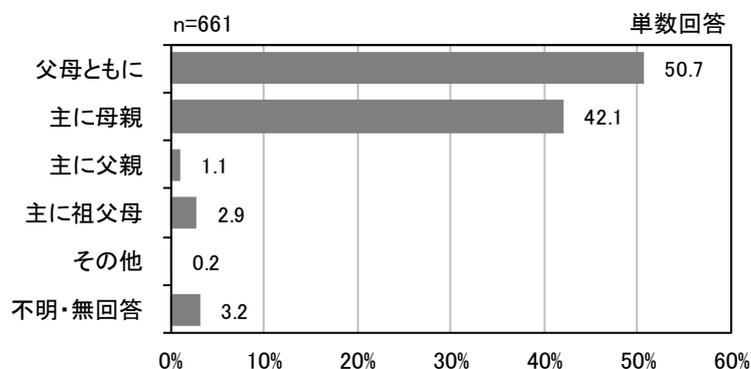


■ 【同居者】 × 【地区別】 / 【学年別】 / 【就労別】

		n	母親	父親	祖母	祖父	兄弟・姉妹	その他	不明・無回答
全体		661	91.4	83.5	32.4	23.6	75.2	6.8	2.1
地区別	白石・大平地区	455	93.8	85.1	24.4	16.7	75.6	5.1	0.7
	越河・斎川地区	26	88.5	100.0	65.4	53.8	84.6	11.5	-
	大鷹沢地区	33	90.9	84.8	60.6	42.4	75.8	6.1	-
	白川地区	26	88.5	84.6	73.1	57.7	92.3	19.2	-
	福岡地区	104	93.3	80.8	40.4	30.8	74.0	10.6	1.0
	小原地区	5	40.0	80.0	100.0	100.0	60.0	20.0	-
学年別	1年生	187	94.7	84.5	29.4	23.0	77.5	4.8	-
	2年生	170	91.2	85.9	38.2	27.6	77.6	9.4	1.8
	3年生	145	93.1	82.1	31.7	22.8	77.9	6.9	-
	4年生	146	91.8	86.3	32.2	21.9	71.2	6.8	0.7
就労別	共働き	469	94.9	94.2	33.7	25.4	79.1	6.4	1.1
	共働きでない	77	96.1	96.1	14.3	11.7	81.8	5.2	-

問7 お子さんの子育てを主に行っている方について、お子さんからみた関係でお答えください。【〇は1つ】

子育てを主に行っている人についてみると、「父母ともに」が50.7%と割合が最も高く、次いで「主に母親」が42.1%、「主に祖父母」が2.9%となっています。



■【子育てを主に行っている人】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

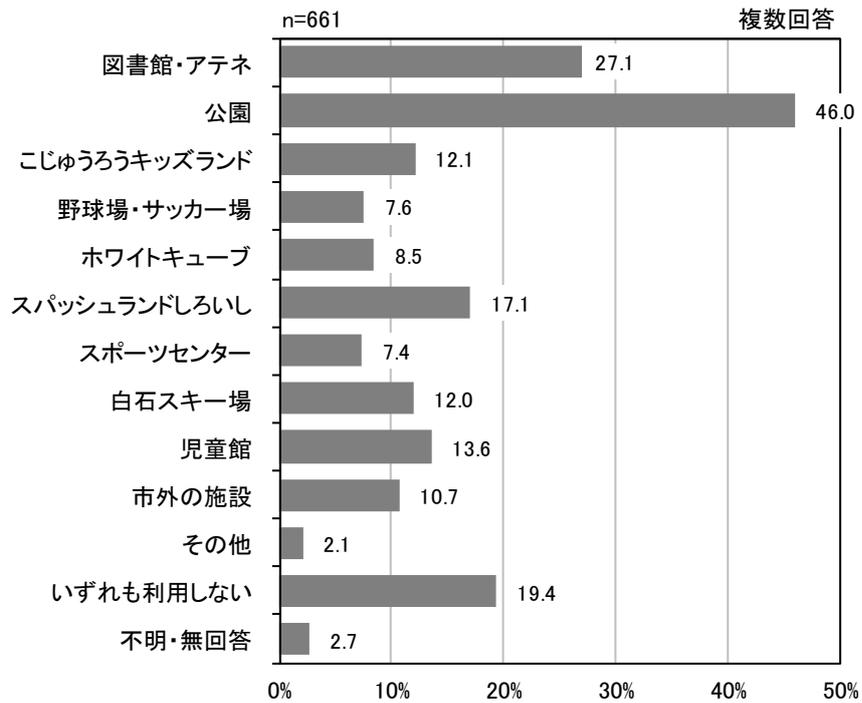
		n	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	不明・無回答
単位: %								
全体		661	50.7	42.1	1.1	2.9	0.2	3.2
地区別	白石・大平地区	455	52.1	43.1	0.9	2.6	0.2	1.1
	越河・斎川地区	26	57.7	38.5	-	3.8	-	-
	大鷹沢地区	33	45.5	42.4	3.0	3.0	-	6.1
	白川地区	26	53.8	38.5	-	3.8	-	3.8
	福岡地区	104	50.0	45.2	-	2.9	-	1.9
	小原地区	5	20.0	-	40.0	20.0	-	20.0
学年別	1年生	187	47.6	48.1	0.5	2.1	0.5	1.1
	2年生	170	55.3	36.5	1.2	4.1	-	2.9
	3年生	145	49.7	46.2	2.1	1.4	-	0.7
	4年生	146	52.7	40.4	0.7	4.1	-	2.1
就労別	共働き	469	60.6	33.9	0.4	2.8	0.2	2.1
	共働きでない	77	46.8	53.2	-	-	-	-

## 2 子どもの育ちをめぐる環境について

問8 あなたがお子さんといっしょによく利用する公共施設はどれですか。

【あてはまる番号すべてに○】

子どもといっしょによく利用する公共施設についてみると、「公園」が46.0%と割合が最も高く、次いで「図書館・アテネ」が27.1%、「いずれも利用しない」が19.4%となっています。

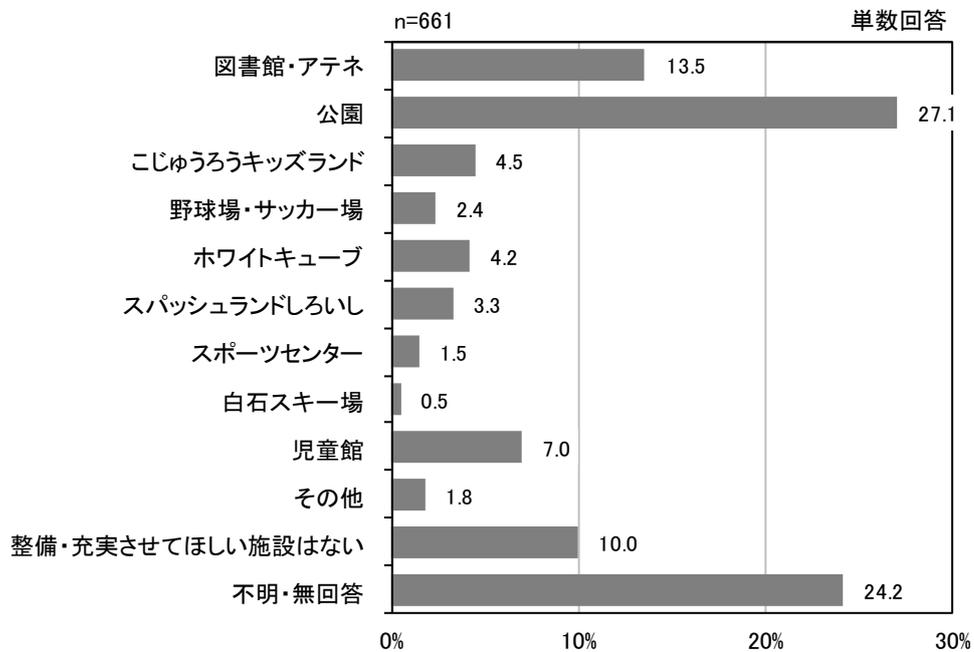


■【子どもといっしょによく利用する公共施設】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	図書館・アテネ	公園	こどもようちかきッズランド	野球場・サッカー場	ホワイトキューブ	スパッシュランドしろいし	スポーツセンター	白石スキー場	児童館	市外の施設	その他	いずれも利用しない	不明・無回答
単位：%															
全体		661	27.1	<u>46.0</u>	12.1	7.6	8.5	17.1	7.4	12.0	13.6	10.7	2.1	19.4	2.7
地区別	白石・大平地区	455	31.2	<u>51.4</u>	12.3	9.0	8.8	18.7	8.8	12.3	16.3	11.6	1.5	15.4	1.1
	越河・斎川地区	26	19.2	<u>34.6</u>	11.5	3.8	7.7	7.7	3.8	19.2	3.8	15.4	-	30.8	3.8
	大鷹沢地区	33	24.2	<u>30.3</u>	9.1	-	15.2	9.1	-	-	-	6.1	3.0	36.4	-
	白川地区	26	15.4	<u>26.9</u>	7.7	3.8	-	11.5	3.8	3.8	-	7.7	-	42.3	3.8
	福岡地区	104	19.2	<u>40.4</u>	15.4	6.7	8.7	16.3	5.8	16.3	13.5	9.6	4.8	24.0	1.0
	小原地区	5	-	20.0	-	-	-	<u>60.0</u>	20.0	-	20.0	-	20.0	20.0	-
学年別	1年生	187	27.3	<u>64.2</u>	17.6	4.3	6.4	18.2	5.9	7.0	13.9	18.2	1.6	11.8	1.1
	2年生	170	32.9	<u>46.5</u>	14.1	10.0	7.6	18.2	7.1	14.1	17.1	9.4	1.2	16.5	1.2
	3年生	145	26.2	<u>33.1</u>	8.3	6.9	8.3	15.2	7.6	14.5	14.5	6.9	-	29.0	1.4
	4年生	146	21.9	<u>37.7</u>	7.5	10.3	13.0	17.8	9.6	14.4	8.9	7.5	6.2	24.7	1.4
就労別	共働き	469	29.2	<u>44.8</u>	12.8	9.2	8.5	17.7	7.5	12.2	14.9	11.3	2.1	19.4	1.7
	共働きでない	77	29.9	<u>54.5</u>	14.3	2.6	11.7	10.4	7.8	10.4	2.6	9.1	2.6	19.5	1.3

**問9 公共施設のうち、今後、子育て支援として最も整備・充実させてほしい施設はどれですか。【〇は1つ】**

今後、子育て支援として最も整備・充実させてほしい施設についてみると、「公園」が27.1%と割合が最も高く、次いで「図書館・アテネ」が13.5%、「整備・充実させてほしい施設はない」が10.0%となっています。



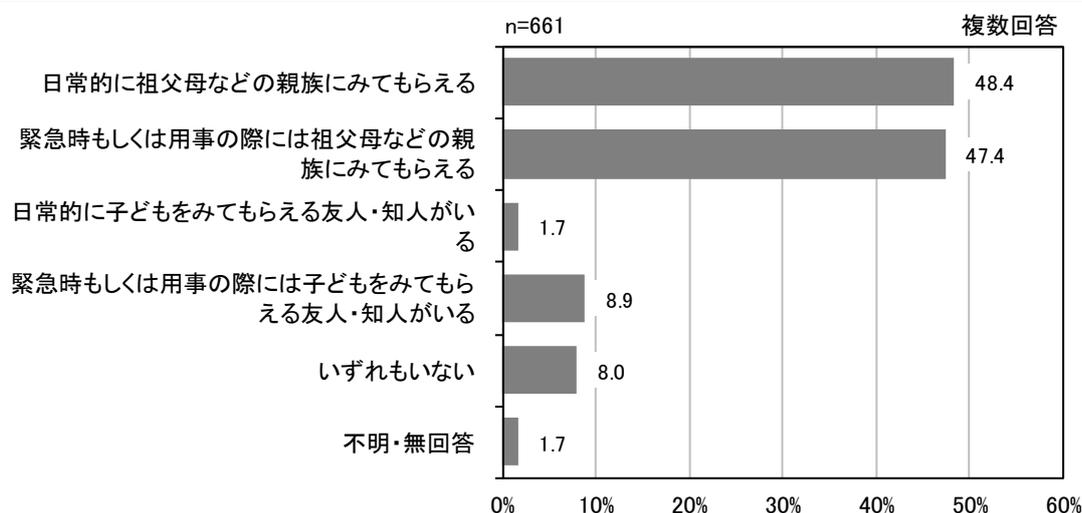
■【今後、子育て支援として最も整備・充実させてほしい施設】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	図書館・アテネ	公園	こどもひろ場キッズフンド	野球場・サッカー場	ホワイトキューブ	スパッシュフンドしろいし	スポーツセンター	白石スキー場	児童館	その他	設はない	整備・充実させてほしい施設	不明・無回答
単位：%															
全体		661	13.5	<u>27.1</u>	4.5	2.4	4.2	3.3	1.5	0.5	7.0	1.8	10.0	24.2	
地区別	白石・大平地区	455	14.3	<u>28.4</u>	5.1	3.5	4.4	3.3	1.3	-	5.7	1.8	8.6	23.7	
	越河・斎川地区	26	11.5	<u>26.9</u>	3.8	-	-	-	-	3.8	7.7	-	26.9	19.2	
	大鷹沢地区	33	15.2	<u>21.2</u>	-	-	6.1	6.1	-	-	21.2	3.0	15.2	12.1	
	白川地区	26	11.5	<u>23.1</u>	3.8	-	3.8	3.8	3.8	-	15.4	-	7.7	26.9	
	福岡地区	104	12.5	<u>27.9</u>	4.8	-	4.8	2.9	2.9	1.9	6.7	2.9	9.6	23.1	
	小原地区	5	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	<u>60.0</u>	20.0	
学年別	1年生	187	8.6	<u>33.2</u>	7.0	1.1	2.7	3.2	-	-	7.0	2.7	9.1	25.7	
	2年生	170	16.5	<u>24.1</u>	5.3	0.6	4.1	2.4	1.2	-	8.2	1.2	11.8	24.7	
	3年生	145	14.5	<u>20.7</u>	4.8	2.1	6.9	5.5	1.4	1.4	8.3	2.8	9.7	22.1	
	4年生	146	16.4	<u>31.5</u>	0.7	6.8	4.1	2.7	4.1	0.7	4.8	0.7	10.3	17.1	
就労別	共働き	469	14.3	<u>27.3</u>	4.3	2.8	3.8	3.0	1.7	0.6	7.9	2.1	10.2	22.0	
	共働きでない	77	16.9	<u>31.2</u>	9.1	-	5.2	-	1.3	-	2.6	1.3	10.4	22.1	

### 問 10 日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

【あてはまる番号すべてに○】

日ごろ、子どもをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が48.4%と割合が最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が47.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が8.9%となっています。また、「いずれもない」は8.0%となっています。



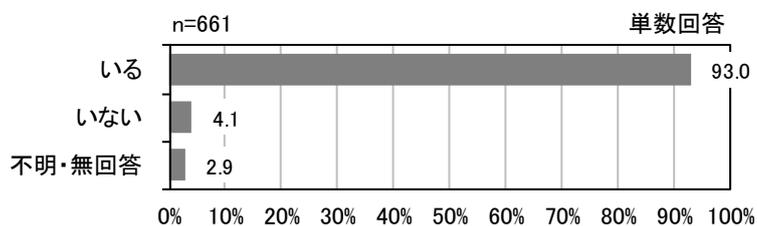
#### ■【日ごろ、子どもをみてもらえる親族・知人の有無】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	日常的に祖父母などの親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	不明・無回答
全体		661	48.4	47.4	1.7	8.9	8.0	1.7
地区別	白石・大平地区	455	45.5	49.5	0.7	10.5	9.7	0.2
	越河・斎川地区	26	61.5	50.0	7.7	7.7	3.8	-
	大鷹沢地区	33	57.6	36.4	3.0	9.1	6.1	-
	白川地区	26	73.1	23.1	3.8	-	3.8	-
	福岡地区	104	52.9	51.9	3.8	5.8	4.8	-
	小原地区	5	80.0	20.0	-	-	-	-
学年別	1年生	187	50.3	48.7	2.1	8.0	7.5	-
	2年生	170	51.8	45.3	1.8	9.4	6.5	0.6
	3年生	145	49.0	47.6	2.8	9.0	11.0	-
	4年生	146	45.2	50.7	-	9.6	8.2	-
就労別	共働き	469	50.3	45.2	1.3	8.1	8.5	0.4
	共働きでない	77	32.5	62.3	2.6	11.7	10.4	-

問 11 お子さんの子育て・教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

【〇は1つ】

子育て・教育をする上で、気軽に相談できる人の有無についてみると、「いる」が93.0%、「いない」が4.1%となっています。



■【子育て・教育をする上で、気軽に相談できる人の有無】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

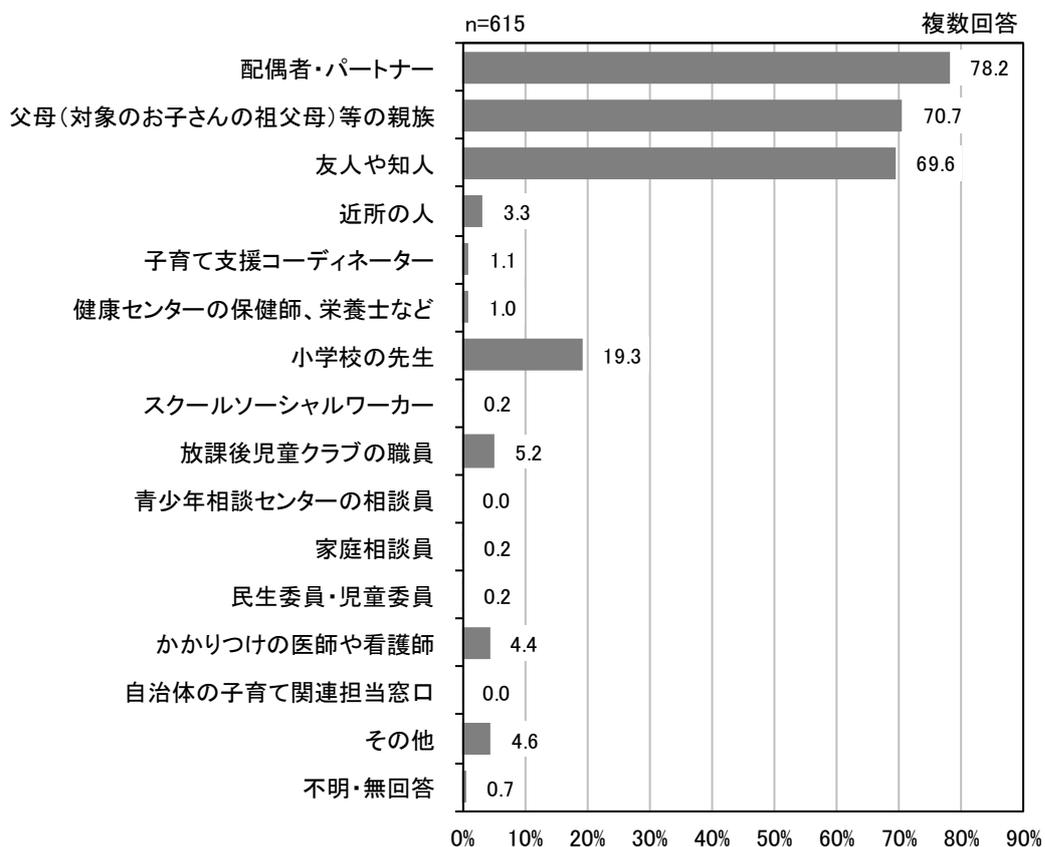
		n	いる	いない	不明・無回答
単位: %					
全体		661	93.0	4.1	2.9
地区別	白石・大平地区	455	95.2	3.5	1.3
	越河・斎川地区	26	92.3	3.8	3.8
	大鷹沢地区	33	90.9	6.1	3.0
	白川地区	26	96.2	3.8	-
	福岡地区	104	94.2	4.8	1.0
	小原地区	5	60.0	40.0	-
学年別	1年生	187	96.8	1.6	1.6
	2年生	170	95.3	4.1	0.6
	3年生	145	92.4	6.2	1.4
	4年生	146	92.5	5.5	2.1
就労別	共働き	469	95.7	3.0	1.3
	共働きでない	77	92.2	6.5	1.3

**【問11で「1. いる」に○をつけた方】**

問11-1 子育て・教育に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。

**【あてはまる番号すべてに○】**

子育て・教育に関して、気軽に相談できる人についてみると、「配偶者・パートナー」が78.2%と割合が最も高く、次いで「父母（対象のお子さんの祖父母）等の親族」が70.7%、「友人や知人」が69.6%となっています。



■【子育て・教育に関して、気軽に相談できる人】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

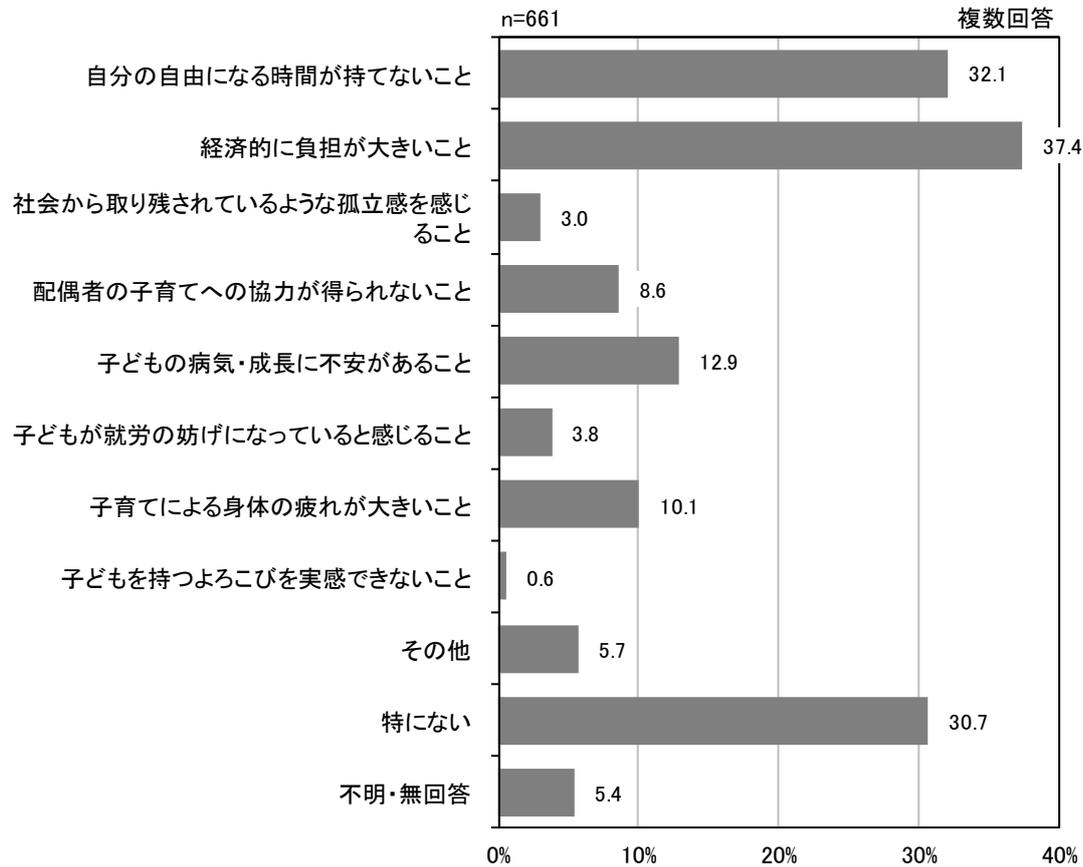
		n	配偶者・パートナー	父母(対象のお子さんの祖父母)等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援コーディネーター	健康センターの保健師、栄養士など	小学校の先生	スクールソーシャルワーカー	放課後児童クラブの職員	青少年相談センターの相談員	家庭相談員	民生委員・児童委員	かかりつけの医師や看護師	自治体の子育て関連担当窓口	その他	不明・無回答	
単位: %																			
全体		615	78.2	70.7	69.6	3.3	1.1	1.0	19.3	0.2	5.2	-	0.2	0.2	4.4	-	4.6	0.7	
地区別	白石・大平地区	433	78.1	69.1	70.2	3.7	1.2	0.5	17.3	0.2	5.3	-	0.2	-	4.2	-	4.8	0.7	
	越河・斎川地区	24	87.5	87.5	58.3	-	4.2	-	41.7	-	8.3	-	-	-	4.2	-	4.2	-	
	大鷹沢地区	30	80.0	73.3	80.0	3.3	-	6.7	23.3	-	-	-	-	-	6.7	-	3.3	3.3	
	白川地区	25	88.0	68.0	60.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	福岡地区	98	74.5	72.4	70.4	3.1	1.0	2.0	21.4	-	7.1	-	-	1.0	6.1	-	5.1	-	
	小原地区	3	66.7	100.0	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学年別	1年生	181	78.5	73.5	71.3	4.4	1.7	1.7	17.7	-	3.9	-	-	0.6	5.5	-	4.4	-	
	2年生	162	79.0	69.1	69.1	1.2	1.9	1.9	24.1	0.6	6.8	-	0.6	-	1.9	-	6.2	1.9	
	3年生	134	76.9	73.9	63.4	0.7	-	-	19.4	-	6.0	-	-	-	3.0	-	4.5	-	
	4年生	135	77.8	65.9	74.1	5.9	0.7	-	15.6	-	4.4	-	-	-	7.4	-	3.0	0.7	
就労別	共働き	449	86.6	69.5	70.8	2.7	0.9	1.1	18.9	0.2	5.3	-	0.2	0.2	4.2	-	4.9	0.4	
	共働きでない	71	81.7	66.2	63.4	5.6	1.4	-	16.9	-	1.4	-	-	-	7.0	-	4.2	1.4	

【全ての方】

問 12 子育てをしていて、つらいと思うことは何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

子育てをしていて、つらいと思うことについてみると、「経済的に負担が大きいこと」が37.4%と割合が最も高く、次いで「自分の自由になる時間が持てないこと」が32.1%、「特にない」が30.7%となっています。

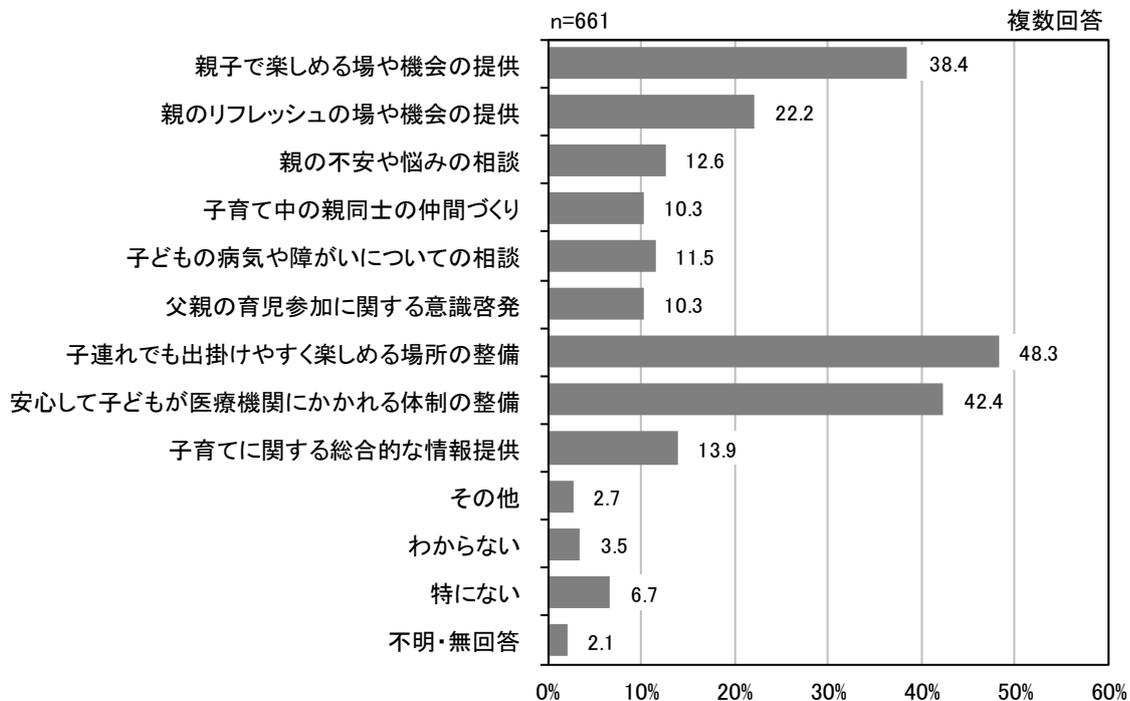


■【子育てをしている、つらいと思うこと】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	自分の自由になる時間が持てないこと	経済的に負担が大きいこと	孤立感を感じる事	社会から取り残されているような事	配偶者の子育てへの協力が得られないこと	子どもの病気・成長に不安があること	子どもが就労の妨げになっていると感じること	子育てによる身体の疲れが大きいこと	子どもを持つよるこびを実感できないこと	その他	特にない	不明・無回答
単位：%														
全体		661	32.1	<u>37.4</u>	3.0	8.6	12.9	3.8	10.1	0.6	5.7	30.7	5.4	
地区別	白石・大平地区	455	33.6	<u>37.1</u>	3.7	8.4	11.6	3.5	10.5	0.9	6.4	30.3	4.4	
	越河・斎川地区	26	23.1	30.8	-	11.5	3.8	3.8	15.4	-	7.7	<u>42.3</u>	3.8	
	大鷹沢地区	33	27.3	<u>36.4</u>	-	9.1	12.1	-	9.1	-	6.1	30.3	6.1	
	白川地区	26	30.8	<u>42.3</u>	-	3.8	3.8	11.5	3.8	-	7.7	34.6	3.8	
	福岡地区	104	30.8	<u>39.4</u>	2.9	10.6	23.1	4.8	9.6	-	2.9	29.8	6.7	
	小原地区	5	40.0	40.0	-	-	-	-	20.0	-	-	<u>60.0</u>	-	
学年別	1年生	187	<u>42.2</u>	41.2	3.7	9.1	14.4	3.7	15.0	0.5	8.0	25.7	2.7	
	2年生	170	<u>39.4</u>	33.5	3.5	10.0	13.5	6.5	11.8	0.6	4.7	31.2	5.3	
	3年生	145	20.7	33.8	1.4	6.9	9.0	2.8	8.3	-	7.6	<u>34.5</u>	6.2	
	4年生	146	24.0	<u>41.8</u>	3.4	8.2	14.4	2.1	4.8	1.4	2.7	33.6	5.5	
就労別	共働き	469	32.4	<u>37.1</u>	1.9	9.2	11.5	3.8	9.8	0.4	6.8	31.1	4.9	
	共働きでない	77	<u>33.8</u>	<u>33.8</u>	10.4	9.1	18.2	2.6	10.4	2.6	6.5	27.3	1.3	

**問 13 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサービスはどのようなものだと思いますか。【あてはまる番号すべてに○】**

日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサービスについてみると、「子連れでも出掛けやすく楽しめる場所の整備」が 48.3%と割合が最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」が 42.4%、「親子で楽しめる場や機会の提供」が 38.4%となっています。



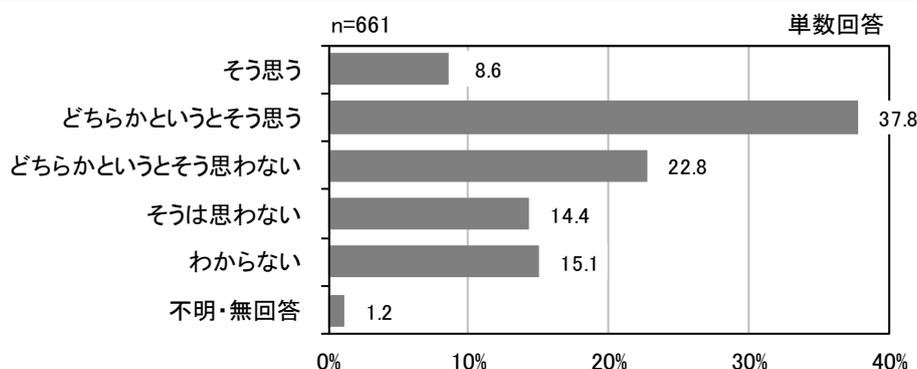
■【日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサービス】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	親の不安や悩みの相談 親のリフレッシュの場や機 会の提供	親子で楽しめる場や機 会の提供	親の不安や悩みの相談	子育て中の親同士の仲間づ くり	子どもの病気や障がいにつ いての相談	意識啓発	父親の育児参加に関する	楽しめる場所の整備	子連れでも出掛けやす く	関にかかれる体制の整備	安心して子どもが医療機 関にかかれる体制の整備	子育てに関する総合的な 情報提供	その他	わからない	特にな い	不明・無回 答
単位:%																		
全体		661	38.4	22.2	12.6	10.3	11.5	10.3	48.3	42.4	13.9	2.7	3.5	6.7	2.1			
地区別	白石・大平地区	455	40.7	22.9	12.3	9.7	9.9	10.8	48.4	43.1	13.8	2.9	2.4	5.5	1.3			
	越河・斎川地区	26	46.2	26.9	7.7	11.5	15.4	7.7	38.5	38.5	15.4	3.8	11.5	11.5	-			
	大鷹沢地区	33	30.3	15.2	12.1	9.1	18.2	12.1	36.4	36.4	15.2	6.1	9.1	12.1	3.0			
	白川地区	26	42.3	19.2	19.2	19.2	3.8	-	46.2	42.3	11.5	3.8	7.7	3.8	-			
	福岡地区	104	32.7	22.1	12.5	11.5	17.3	12.5	59.6	46.2	12.5	1.0	3.8	6.7	2.9			
	小原地区	5	-	20.0	-	-	20.0	-	-	20.0	40.0	-	-	40.0	-			
学年別	1年生	187	38.5	32.6	16.0	12.3	9.6	15.5	57.8	39.0	11.8	2.7	2.7	7.0	-			
	2年生	170	41.8	22.9	10.0	10.6	14.1	9.4	46.5	40.0	11.8	4.7	1.8	5.3	1.2			
	3年生	145	34.5	15.2	11.0	9.0	9.7	8.3	43.4	46.9	17.2	2.8	8.3	6.9	1.4			
	4年生	146	40.4	15.8	11.6	8.2	13.0	6.8	44.5	47.3	16.4	0.7	2.1	6.8	4.1			
就労別	共働き	469	41.2	23.2	13.2	11.7	13.0	11.3	47.3	43.3	15.4	3.0	3.8	5.3	1.7			
	共働きでない	77	39.0	23.4	10.4	6.5	10.4	14.3	54.5	49.4	10.4	3.9	3.9	5.2	-			

問 14 あなたの住んでいる地域は、子育てをしやすいところだと思いますか。

【0は1つ】

居住地域は子育てをしやすいところだと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が37.8%と割合が最も高く、次いで「どちらかというと思わない」が22.8%、「わからない」が15.1%となっています。



■【居住地域は子育てをしやすいところだと思うか】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そうは思わない	わからない	不明・無回答
全体		661	8.6	<u>37.8</u>	22.8	14.4	15.1	1.2
地区別	白石・大平地区	455	9.0	<u>41.8</u>	20.2	13.6	14.9	0.4
	越河・斎川地区	26	11.5	11.5	26.9	<u>34.6</u>	15.4	-
	大鷹沢地区	33	18.2	18.2	<u>24.2</u>	18.2	18.2	3.0
	白川地区	26	3.8	<u>26.9</u>	23.1	23.1	23.1	-
	福岡地区	104	4.8	<u>40.4</u>	32.7	10.6	10.6	1.0
	小原地区	5	<u>20.0</u>	<u>20.0</u>	<u>20.0</u>	<u>20.0</u>	<u>20.0</u>	-
学年別	1年生	187	8.6	<u>36.4</u>	24.1	15.5	15.5	-
	2年生	170	7.6	<u>40.0</u>	24.1	15.9	11.8	0.6
	3年生	145	8.3	<u>33.8</u>	22.1	16.6	17.9	1.4
	4年生	146	11.0	<u>43.2</u>	19.9	10.3	15.1	0.7
就労別	共働き	469	9.6	<u>39.4</u>	22.8	13.6	13.9	0.6
	共働きでない	77	6.5	<u>41.6</u>	19.5	15.6	16.9	-

問 14-1 問 14 でそのように思った理由はどのようにしてですか。自由にご記入ください。

【自由記述】

■問 14 で「そう思う」または「どちらかというそう思う」を回答した方の意見（抜粋）

項目	主な意見
保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的教育に力を入れていると感じる。</li> <li>・習い事の出来る場所が多い。</li> <li>・学校、幼稚園の先生や地域の方が子育てについて理解してくださっている。</li> </ul>
保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院が充実している。</li> <li>・医療費の無料が拡充した。</li> <li>・保健師さんや病院の先生などが優しく接してくれている。</li> </ul>
公園・遊び場・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広い公園。</li> <li>・遊ぶ施設が充実している。</li> <li>・自然豊かな場所だから。</li> </ul>
買い物・交通・移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物にも行きやすい。</li> <li>・地域の方達が交通安全などで毎日立っていてくれるので一人で歩かせても大丈夫そうだから。</li> <li>・交通の便がよい。日常の買い物等に不自由しない。</li> </ul>
近所付き合い・交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・穏やかな地域性。</li> <li>・地域社会が子どもを大切にしてくれていると感じる。</li> <li>・実家が近い。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・のどかで安心。</li> <li>・車の通りが少ない。</li> <li>・子どもたちがのびのびと生活している。</li> </ul>

■問 14 で「そうは思わない」または「どちらかというそう思わない」を回答した方の意見（抜粋）

項目	主な意見
保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上が不十分。</li> <li>・図書館が充実していない。</li> <li>・子どもに関する相談が充実していない。</li> </ul>
保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の医師が不足しているので、大きな病気をしたとき不安。</li> <li>・任意の予防接種の負担が大きすぎる。</li> <li>・小児科が少ない。出産可能な医療機関がない。</li> </ul>
公園・遊び場・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園など子どもの遊ぶ場所が近くにない。</li> <li>・市内の遊ぶ場所が少ない。</li> <li>・外で遊べる環境が少ない。</li> </ul>
買い物・交通・移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物が不便。</li> <li>・交通の便が悪い。</li> <li>・キャスルくん、電車の本数が少ない。</li> </ul>
近所付き合い・交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街が小さすぎて、どこへ行っても知り合いに会ったりして、のびのび遊ぶ事が出来ない。</li> <li>・外から来た人を受け入れにくい風土。</li> <li>・近所に子どもがいない。子ども同士の友達関係が持てない（育たない）。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の人口が少なすぎる。</li> <li>・自然環境、人柄はすごく良い。しかし、児童館や相談できる所が市の中心部に集まり、仕事をしながらの家庭では住むべきか悩む人が多い。過疎化になるのは、そのようなことも理由のひとつである。</li> <li>・共働きの親の生活リズムに合った子育て支援が無い。</li> </ul>

■問 14 で「わからない」を回答した方の意見（抜粋）

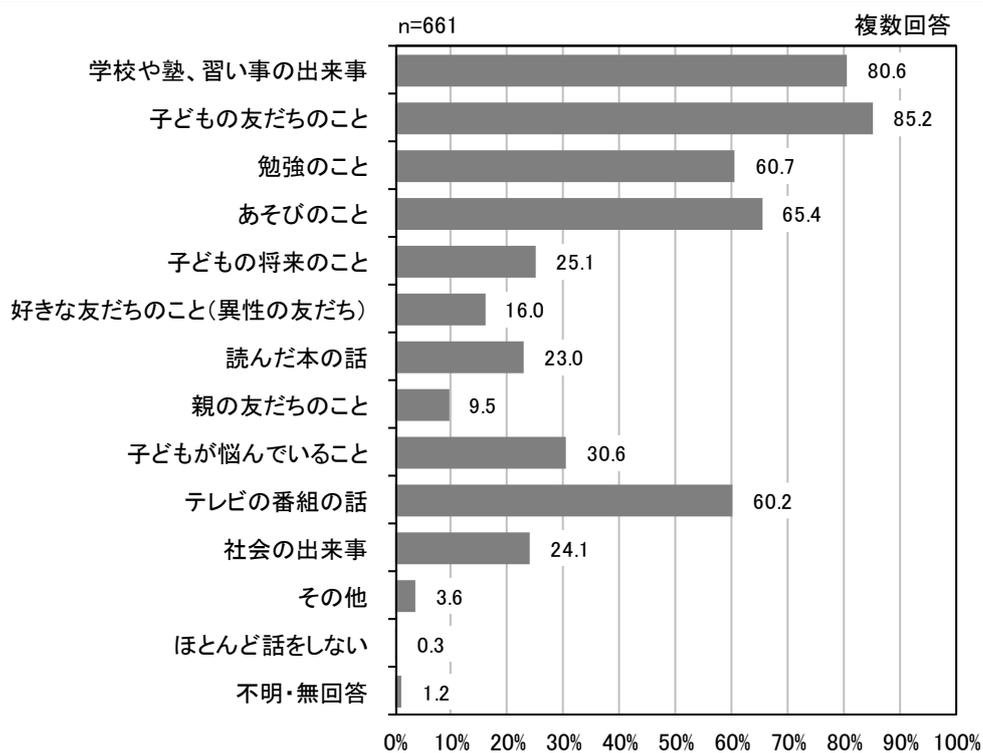
項目	主な意見
保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業でわかっている子はいいいけれど、わかっている子には不利な体制かなと思うことはある。</li> <li>• 中学校が無くなる事により、人が減るのではないかという不安。</li> <li>• 学校の教育環境が十分によいとは言えない。35人学級の制度が廃止されたり、ICTの導入が白石は遅れている。</li> </ul>
保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 時間外、休日時の病院受診に対して、医療体制に不安がある。</li> <li>• 障がいのある子どもに対して、相談する所がわからない。</li> <li>• 医療費無料というのは良いが、もう少し予防接種費の補助があると良い。</li> </ul>
公園・遊び場・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どもが安全に遊べる公園などが、ある場所にはあるが、無い所は、遠いかあまりない。偏りがあるように感じる。</li> <li>• 地域に同世代が少ないため。一緒に遊ぶ機会が少ない。</li> <li>• 学校以外の遊び場がない（一緒に遊ぶ子どもが近くにいない）。</li> </ul>
買い物・交通・移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 買い物には便利だが実家が遠い。</li> <li>• 買い物などは多少の不便はあるものの、のんびりして良いと思う。</li> </ul>
近所付き合い・交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 祖父母に頼っている部分があり、祖父母が居なかったらどうなるかわかりません。</li> <li>• 子どもを持つことにはとても喜びを感じていますが、少子化で親同士の関わりが大変。経済的にも負担は避けられない。</li> <li>• 実家が近いので、子どもを預けて仕事は出来るが、預け先が無い人は、十分な収入が得られる職場が近くに無い。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 他の地域の体制や現状が良くわからない。</li> <li>• 子育てし易い、とはどういう意味かわからない。</li> <li>• 特に充実しているという感覚が生まれません。</li> </ul>

### 3 子どもの日常生活について

問 15 あなたは、日ごろお子さんとどのような話をしていますか。

【あてはまる番号すべてに○】

日ごろ子どもとどのような話をしているかについてみると、「子どもの友だちのこと」が85.2%と割合が最も高く、次いで「学校や塾、習い事の出来事」が80.6%、「あそびのこと」が65.4%となっています。



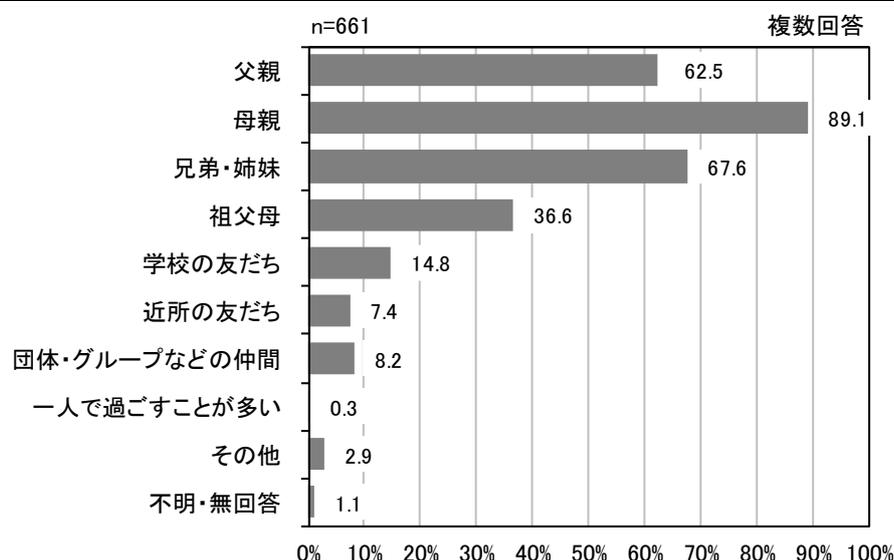
■【日ごろ子どもとどのような話をしているか】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	学校や塾、習い事の出来事	子どもの友だちのこと	勉強のこと	あそびのこと	子どもの将来のこと	好きな友だちのこと(異性の友だち)	読んだ本の話	親の友だちのこと	子どもが悩んでいること	テレビの番組の話	社会の出来事	その他	ほとんど話をしない	不明・無回答
全体		661	80.6	<u>85.2</u>	60.7	65.4	25.1	16.0	23.0	9.5	30.6	60.2	24.1	3.6	0.3	1.2
地区別	白石・大平地区	455	82.4	<u>85.5</u>	61.1	65.5	25.9	16.5	22.6	10.5	31.6	60.7	26.4	4.2	0.4	0.7
	越河・斎川地区	26	76.9	<u>80.8</u>	61.5	69.2	19.2	11.5	7.7	3.8	34.6	65.4	23.1	3.8	-	-
	大鷹沢地区	33	75.8	<u>87.9</u>	63.6	54.5	27.3	24.2	42.4	9.1	30.3	60.6	21.2	3.0	-	3.0
	白川地区	26	<u>96.2</u>	84.6	42.3	50.0	15.4	15.4	23.1	3.8	15.4	61.5	19.2	-	-	-
	福岡地区	104	76.0	<u>87.5</u>	67.3	72.1	25.0	13.5	23.1	8.7	32.7	59.6	17.3	1.9	-	-
	小原地区	5	80.0	80.0	40.0	<u>100.0</u>	-	-	40.0	-	-	60.0	-	-	-	-
学年別	1年生	187	83.4	<u>87.7</u>	53.5	68.4	23.0	19.3	25.1	8.0	32.1	52.9	20.9	3.7	-	0.5
	2年生	170	79.4	<u>84.7</u>	60.0	67.6	18.2	11.8	23.5	10.6	25.3	62.4	19.4	2.4	-	0.6
	3年生	145	78.6	<u>82.8</u>	69.7	60.7	24.1	16.6	19.3	9.0	31.7	60.7	24.1	2.1	1.4	0.7
	4年生	146	83.6	<u>87.0</u>	63.7	66.4	35.6	16.4	24.0	10.3	33.6	67.8	32.2	5.5	-	0.7
就労別	共働き	469	82.1	<u>85.5</u>	63.1	64.4	25.8	16.0	23.2	10.0	29.9	61.2	23.2	4.1	0.2	0.6
	共働きでない	77	81.8	<u>89.6</u>	66.2	70.1	29.9	14.3	32.5	9.1	36.4	64.9	31.2	5.2	-	-

問 16 お子さんは休みの日は誰と過ごすことが多いですか。

【あてはまる番号すべてに○】

子どもは、休みの日は誰と過ごすことが多いかについてみると、「母親」が89.1%と割合が最も高く、次いで「兄弟・姉妹」が67.6%、「父親」が62.5%となっています。



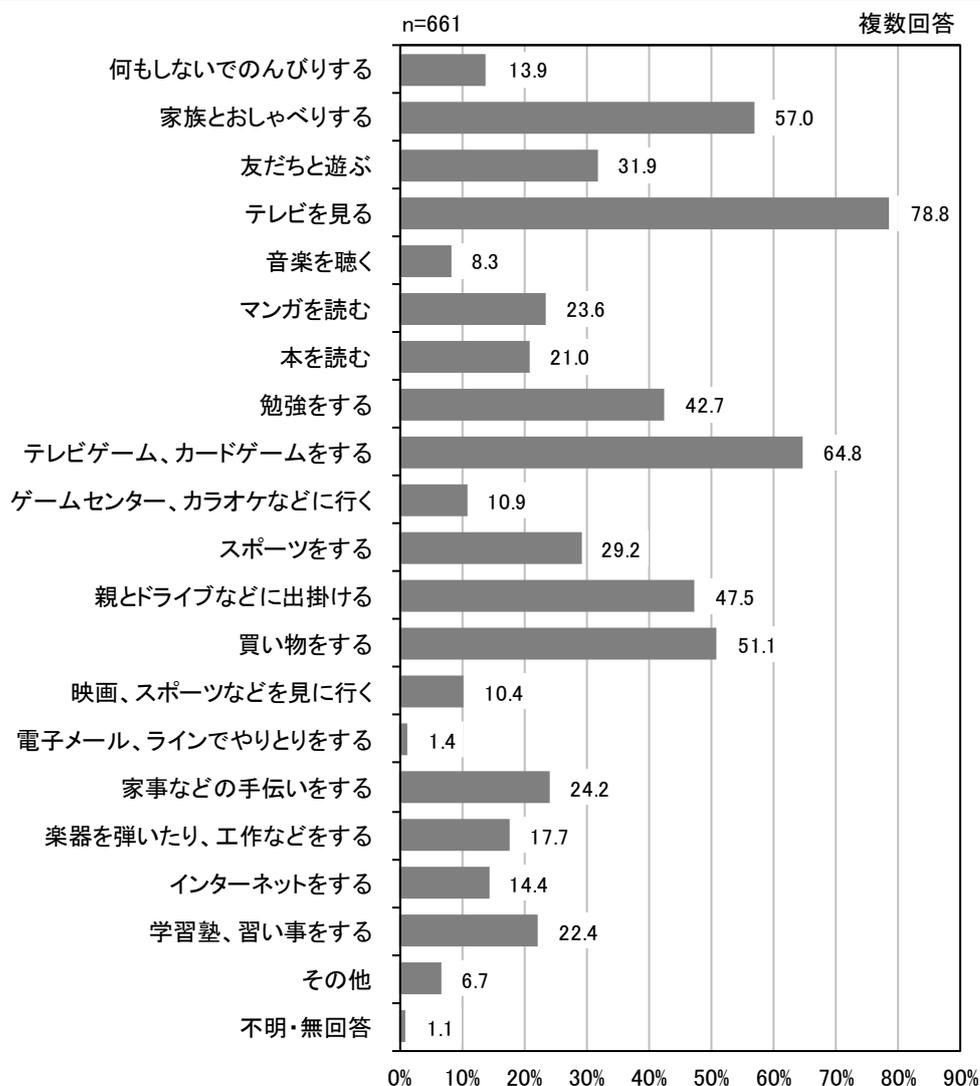
■【子どもは、休みの日は誰と過ごすことが多いか】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	父親	母親	兄弟・姉妹	祖父母	学校の友だち	近所の友だち	団体・グループなどの仲間	一人で過ごすことが多い	その他	不明・無回答
全体		661	62.5	<u>89.1</u>	67.6	36.6	14.8	7.4	8.2	0.3	2.9	1.1
地区別	白石・大平地区	455	63.1	<u>90.8</u>	67.7	31.4	17.4	7.9	9.0	0.4	2.4	0.4
	越河・斎川地区	26	76.9	<u>92.3</u>	76.9	57.7	3.8	-	3.8	-	-	-
	大鷹沢地区	33	57.6	<u>81.8</u>	66.7	42.4	6.1	6.1	6.1	-	6.1	3.0
	白川地区	26	65.4	<u>84.6</u>	73.1	61.5	7.7	-	11.5	-	3.8	-
	福岡地区	104	61.5	<u>89.4</u>	68.3	43.3	11.5	10.6	6.7	-	4.8	-
	小原地区	5	<u>60.0</u>	40.0	40.0	80.0	-	-	-	-	-	-
学年別	1年生	187	66.8	<u>92.5</u>	71.1	33.7	11.2	7.5	5.9	-	2.1	-
	2年生	170	62.4	<u>89.4</u>	73.5	37.6	12.9	7.1	6.5	-	2.4	0.6
	3年生	145	60.0	<u>87.6</u>	66.9	40.0	15.2	4.8	7.6	0.7	4.1	0.7
	4年生	146	62.3	<u>87.7</u>	58.9	36.3	19.9	11.0	13.7	0.7	3.4	0.7
就労別	共働き	469	69.9	<u>90.4</u>	69.5	36.9	15.8	7.0	7.9	0.4	3.0	0.4
	共働きでない	77	75.3	<u>97.4</u>	76.6	18.2	11.7	7.8	7.8	-	3.9	-

問17 お子さんは休みの日は何をしてお過ごしことが多いですか。

【あてはまる番号すべてに○】

子どもは、休みの日は何をしてお過ごしが多いかについてみると、「テレビを見る」が78.8%と割合が最も高く、次いで「テレビゲーム、カードゲームをする」が64.8%、「家族とおしゃべりする」が57.0%となっています。



■【子どもは、休みの日は何をして過ごすことが多いか】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	何もしないでのんびりする	家族とおしゃべりする	友だちと遊ぶ	テレビを見る	音楽を聴く	マンガを読む	本を読む	勉強をする	テレビゲーム、カードゲームをする	ゲームセンター、カラオケなどに行く	スポーツをする
単位:%													
全体		661	13.9	57.0	31.9	78.8	8.3	23.6	21.0	42.7	64.8	10.9	29.2
地区別	白石・大平地区	455	13.4	58.9	33.4	77.8	9.2	22.6	20.2	40.2	64.2	7.9	29.2
	越河・斎川地区	26	26.9	57.7	26.9	96.2	3.8	23.1	19.2	46.2	73.1	11.5	30.8
	大鷹沢地区	33	21.2	51.5	12.1	69.7	3.0	24.2	9.1	39.4	63.6	18.2	18.2
	白川地区	26	3.8	53.8	23.1	96.2	-	23.1	30.8	46.2	65.4	15.4	30.8
	福岡地区	104	12.5	55.8	36.5	82.7	9.6	26.9	27.9	56.7	68.3	19.2	31.7
	小原地区	5	20.0	60.0	-	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	60.0
学年別	1年生	187	10.2	62.6	25.1	79.1	8.0	12.3	21.9	40.1	61.5	11.2	27.3
	2年生	170	17.6	61.2	25.3	81.2	6.5	23.5	22.9	44.1	64.7	11.8	24.1
	3年生	145	11.0	58.6	33.1	81.4	9.0	29.0	17.9	45.5	60.7	9.7	31.0
	4年生	146	16.4	45.9	46.6	75.3	10.3	32.2	20.5	41.8	74.7	9.6	35.6
就労別	共働き	469	15.4	56.1	31.6	81.2	7.9	23.5	22.6	45.0	66.7	10.9	30.5
	共働きでない	77	11.7	62.3	26.0	75.3	11.7	23.4	22.1	41.6	63.6	9.1	22.1

		n	親とドライブなどに出掛ける	買い物をする	映画、スポーツなどを観に行く	電子メール、ラインでやりとりをする	家事などの手伝いをする	楽器を弾いたり、工作などをする	インターネットをする	学習塾、習い事をする	その他	不明・無回答
単位:%												
全体		661	47.5	51.1	10.4	1.4	24.2	17.7	14.4	22.4	6.7	1.1
地区別	白石・大平地区	455	47.5	51.1	10.4	1.4	24.2	17.7	14.4	22.4	6.7	1.1
	越河・斎川地区	26	46.6	50.1	10.1	1.5	22.2	16.9	15.8	23.1	6.6	0.4
	大鷹沢地区	33	61.5	61.5	19.2	-	30.8	11.5	3.8	30.8	-	-
	白川地区	26	48.5	54.5	21.2	-	21.2	12.1	6.1	18.2	12.1	3.0
	福岡地区	104	53.8	57.7	-	-	23.1	15.4	3.8	26.9	7.7	-
	小原地区	5	47.1	52.9	9.6	1.9	35.6	26.9	15.4	18.3	7.7	-
学年別	1年生	187	54.0	57.8	11.2	1.1	25.1	18.2	12.8	20.3	10.7	-
	2年生	170	47.1	46.5	14.7	1.2	21.8	24.1	11.2	17.1	6.5	0.6
	3年生	145	46.9	46.9	5.5	-	28.3	16.6	17.2	25.5	4.1	0.7
	4年生	146	41.1	52.7	10.3	3.4	21.9	11.0	16.4	29.5	4.8	0.7
就労別	共働き	469	49.0	51.2	11.1	1.1	24.1	17.3	13.6	24.7	7.2	0.4
	共働きでない	77	48.1	59.7	6.5	-	26.0	19.5	15.6	16.9	10.4	-

## 4 保護者の就労状況について

問 18 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、あてはまる番号に○をつけてください。【それぞれに○は1つ】

保護者の現在の就労状況についてみると、【母親】で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 48.9%と割合が最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 29.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 12.5%となっています。

【父親】では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 90.6%と割合が最も高く、次いで「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 0.7%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 0.5%となっています。

	母親	父親
単位：%		
単数回答	n=656	n=595
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	48.9	90.6
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1.8	0.3
パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	29.1	0.7
パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1.4	0.5
以前は就労していたが、現在は就労していない	12.5	0.3
これまで就労したことがない	0.3	0.0
不明・無回答	5.9	7.6
合計	100	100

**【問 18 で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方（就労している方）】**

問 18-1 「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時間」「帰宅時間」について、もっとも多いパターンでお答えください。【数字を記入】

「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時間」「帰宅時間」についてみると、【母親】で〔①1 週当たりの就労日数〕が「5日」（70.2%）、〔②1 日当たりの就労時間〕が「8時間」（40.7%）、〔③家を出る時間〕が「7～8時」（77.5%）、〔④帰宅時間〕が「17～18時」（46.7%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

一方【父親】では〔①1 週当たりの就労日数〕が「5日」（58.6%）、〔②1 日当たりの就労時間〕が「10 時間以上」（39.8%）、〔③家を出る時間〕が「7～8時」（68.4%）、〔④帰宅時間〕が「19～20 時」（39.3%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

① 1 週当たりの就労日数

	母親	父親
単位：%		
単数回答	n=533	n=548
1 日	0.6	0.0
2 日	2.1	0.0
3 日	4.1	0.4
4 日	9.9	1.1
5 日	<u>70.2</u>	<u>58.6</u>
6 日	10.5	33.4
7 日	1.1	2.7
不明・無回答	1.5	3.8
	100	100

② 1 日当たりの就労時間

	母親	父親
単位：%		
単数回答	n=533	n=548
1 時間	0.0	0.0
2 時間	0.6	0.0
3 時間	2.8	0.2
4 時間	7.1	0.2
5 時間	12.2	0.0
6 時間	9.6	0.4
7 時間	7.1	1.5
8 時間	<u>40.7</u>	<u>36.5</u>
9 時間	7.1	15.3
10 時間以上	11.3	<u>39.8</u>
不明・無回答	1.5	6.2
	100	100

③家を出る時間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=533	n=548
0～2時	0.0	0.4
3～4時	0.2	0.4
5～6時	1.5	16.6
7～8時	<u>77.5</u>	<u>68.4</u>
9～10時	15.6	4.4
11～12時	0.6	0.7
13～14時	1.3	0.2
15～16時	0.4	0.7
17～18時	0.2	0.4
19～20時	0.2	1.3
21～22時	0.2	0.7
23～24時	0.0	0.2
不明・無回答	2.4	5.8
	100	100

④帰宅時間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=533	n=548
0～2時	0.0	0.2
3～4時	0.2	0.2
5～6時	0.0	2.0
7～8時	0.0	3.1
9～10時	0.0	1.8
11～12時	1.9	0.7
13～14時	11.1	0.2
15～16時	12.9	1.1
17～18時	<u>46.7</u>	27.1
19～20時	22.1	<u>39.3</u>
21～22時	2.3	14.8
23～24時	0.0	3.7
不明・無回答	2.8	6.0
	100	100

【問 18 で「3」または「4」のいずれかに○をつけた方（フルタイム以外で就労している方）】

問 19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。【それぞれに○は1つ】

フルタイムへの転換希望についてみると、【母親】で「パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望」が 44.5%と割合が最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」が 32.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 10.0%となっています。

一方【父親】では「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」が 42.9%となっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=200	n=7
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	10.0	0.0
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない	32.5	42.9
パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望	44.5	0.0
就労をやめて子育てや家事に専念したい	3.0	0.0
不明・無回答	10.0	57.1
	100	100

【問 18 で「5」または「6」のいずれかに○をつけた方（現在、就労していない方）】

問 20 就労したいという希望はありますか。【それぞれに○は1つ】

就労希望についてみると、【母親】で「今は子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）」「就労を希望する」がそれぞれ 38.1%となっています。

一方【父親】では「今は子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）」が 50.0%となっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=84	n=2
今は子育てや家事などに専念したい（就労希望なし）	38.1	50.0
就労を希望する	38.1	0.0
不明・無回答	23.8	50.0
	100	100

**【問 20 で「2」に○をつけた方（就労を希望する方）】**

問 20-1 希望する就労の時期と形態をお答えください。

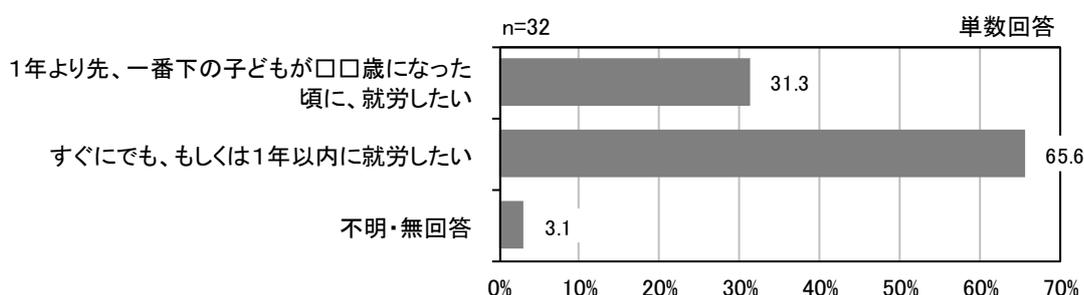
**【それぞれに○は1つ/数字を記入】**

希望する就労の時期と形態についてみると、【母親】で〔①希望する就労の時期〕が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（65.6%）、〔②就労希望時期の一番下の子の年齢〕が「7歳」（15.6%）、〔③希望する就労形態〕が「フルタイム以外」（71.9%）、〔④1週当たりの希望就労日数〕が「5日」（34.4%）、〔⑤1日当たりの希望就労時間〕が「4時間」（31.3%）でそれぞれ割合が最も高くなっています。

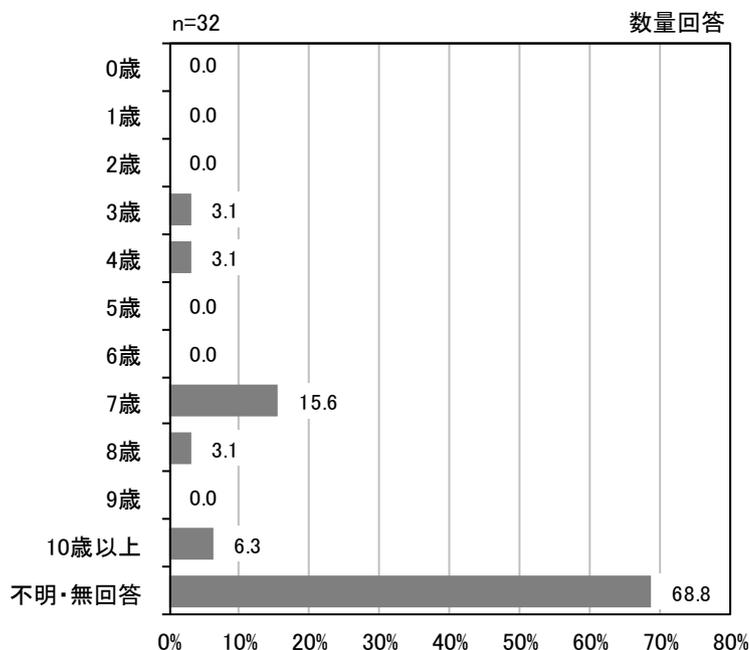
一方【父親】では該当がありません。

(1) 母親

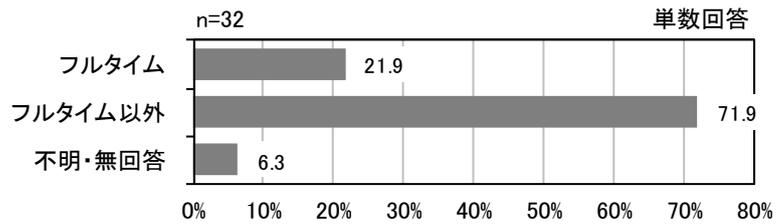
①希望する就労の時期



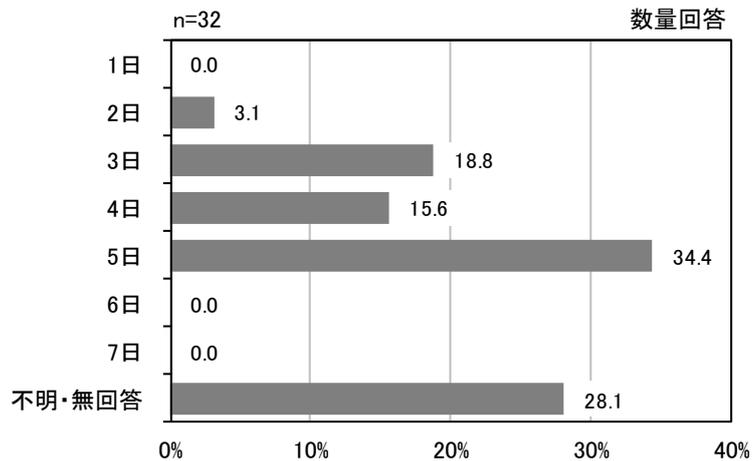
②就労を希望する時期の一番下の子の年齢



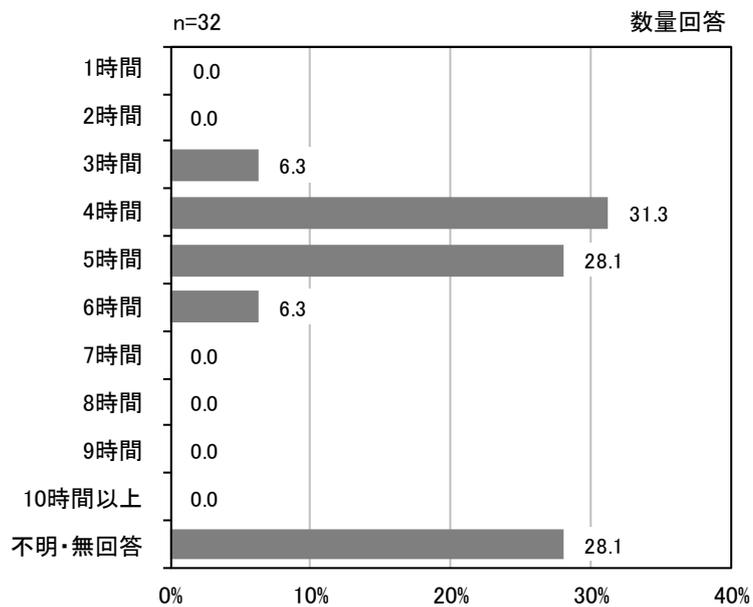
③希望する就労形態



④1週当たりの希望日数



⑤1日当たりの希望時間



(2) 父親

- ①希望する就労の時期
  - ②就労を希望する時期の一番下の子の年齢
  - ③希望する就労形態
  - ④1週当たりの希望日数
  - ⑤1日当たりの希望時間
- } 該当なし

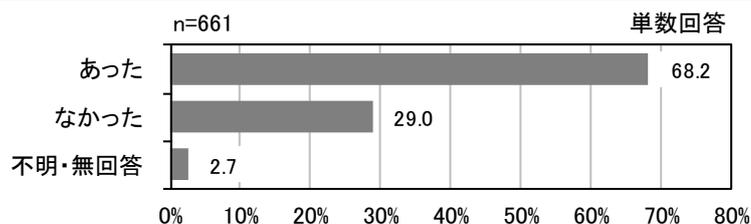
## 5 子どもの病気の際の対応について

### 【全ての方】

問 21 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

【〇は1つ】

この1年間に、子どもが病気やケガで学校を休んだことがあるかについてみると、「あった」が68.2%、「なかった」が29.0%となっています。



■ 【この1年間に、子どもが病気やケガで病気やケガで学校を休んだことがあるか】

× 【地区別】 / 【学年別】 / 【就労別】

単位:%		n	あった	なかった	不明・無回答
全体		661	68.2	29.0	2.7
地区別	白石・大平地区	455	70.8	27.5	1.8
	越河・斎川地区	26	80.8	15.4	3.8
	大鷹沢地区	33	57.6	36.4	6.1
	白川地区	26	57.7	38.5	3.8
	福岡地区	104	63.5	33.7	2.9
	小原地区	5	40.0	60.0	-
学年別	1年生	187	69.0	29.4	1.6
	2年生	170	71.8	27.1	1.2
	3年生	145	71.0	26.2	2.8
	4年生	146	61.6	34.2	4.1
就労別	共働き	469	68.7	29.2	2.1
	共働きでない	77	76.6	22.1	1.3

【問 21 で「1. あった」に○をつけた方】

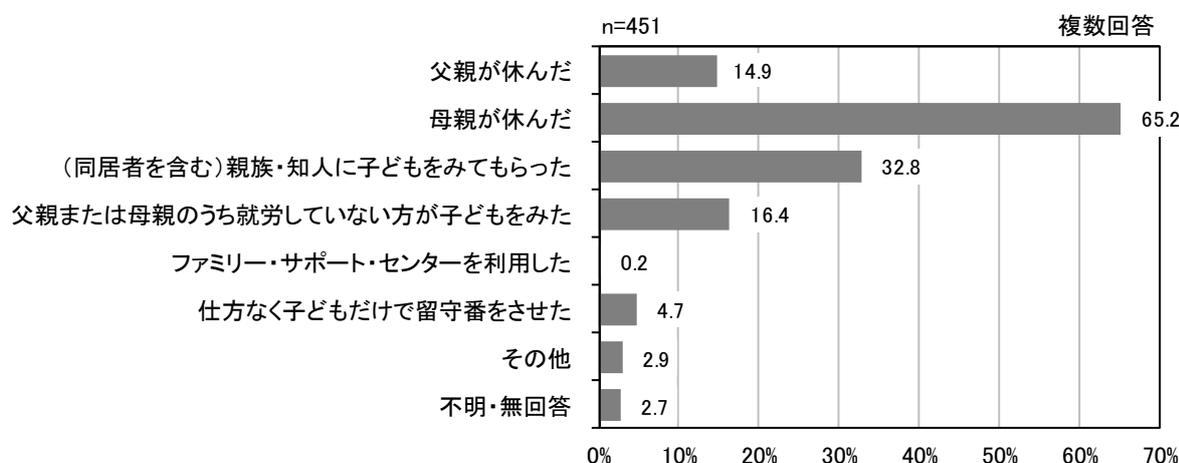
問 21-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法と対応した年間日数をお答えください。

【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかった際の対処法についてみると、「母親が休んだ」が65.2%と割合が最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が32.8%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が16.4%となっています。

対応日数についてみると、いずれも「1～4日」の割合が最も高く、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」場合では「5～9日」も同率で高くなっています。

①子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかった際の対処法



②1年間に対応した日数

	n	1～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30～39日	40～49日	50日以上	不明・無回答
父親が休んだ	67	80.6	11.9	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0
母親が休んだ	294	54.1	21.1	17.0	3.1	0.7	0.0	0.0	4.1
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	148	58.8	23.6	12.2	0.7	0.0	0.0	0.0	4.7
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	74	31.1	31.1	27.0	4.1	0.0	0.0	0.0	6.8
ファミリー・サポート・センターを利用した	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	21	71.4	23.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	13	30.8	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	30.8

【問 21-1 で「1」または「2」のいずれかに○をつけた方】

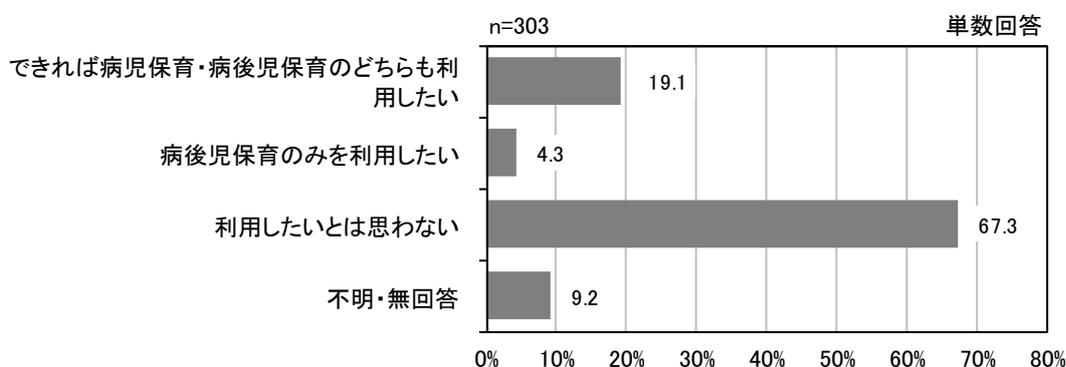
問 21-2 お子さんが病気やケガで学校を休んだとき、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思いましたか。

【○は1つ/数字を記入】

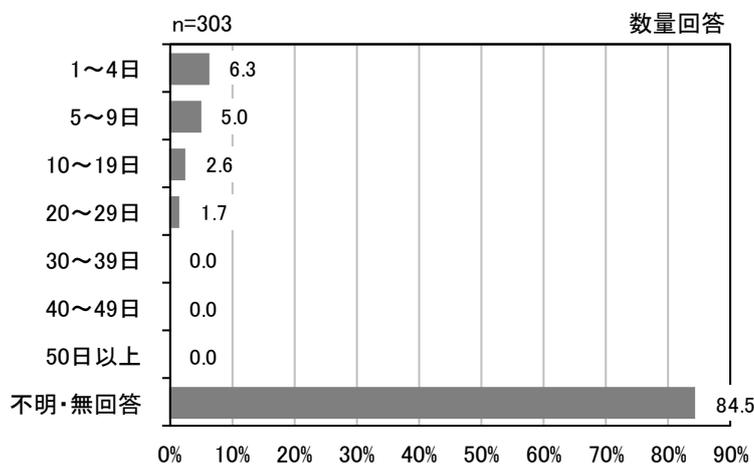
この1年の間に「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思ったかについてみると、「利用したいとは思わない」が67.3%と割合が最も高く、次いで「できれば病児保育・病後児保育のどちらも利用したい」が19.1%、「病後児保育のみを利用したい」が4.3%となっています。

病児保育・病後児保育どちらも利用したいと思った年間日数についてみると、「1～4日」(6.3%)、病後児保育のみを利用したいと思った際の日数についてみると、「1～4日」(2.3%)がそれぞれ最も割合が高くなっています。

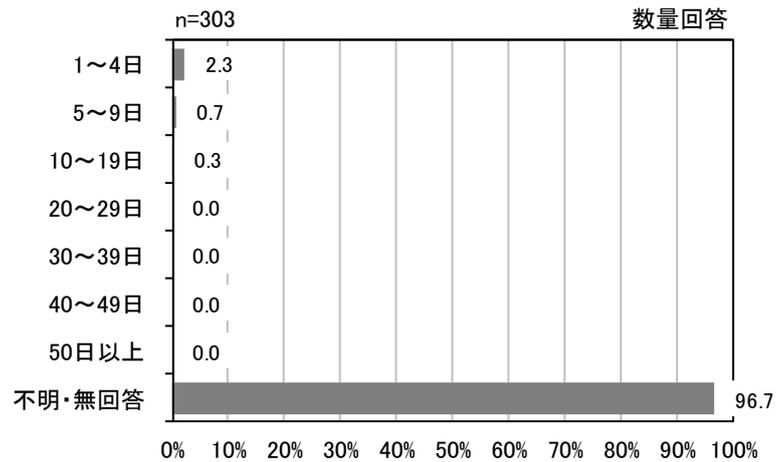
① できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したいと思ったか



② 病児保育・病後児保育どちらも利用したいと思った年間日数



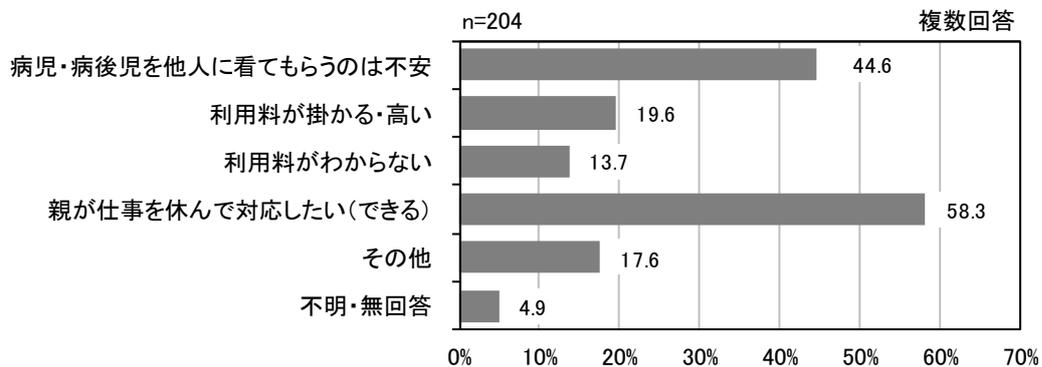
③病後児保育のみを利用したいと思った年間日数



【問 21-2 で「3. 利用したいとは思わない」に○をつけた方】

問 21-3 そう思われる理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに○】

「利用したいとは思わない」と思った理由についてみると、「親が仕事を休んで対応したい（できる）」が 58.3%と割合が最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 44.6%、「利用料が掛かる・高い」が 19.6%となっています。



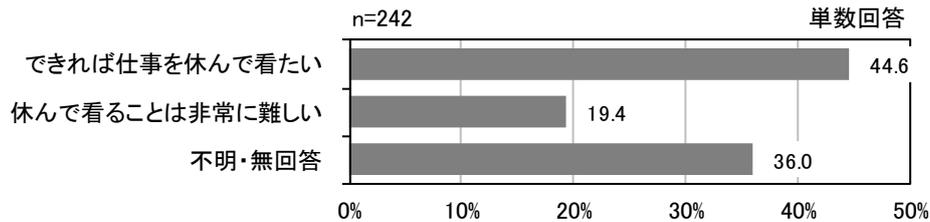
【問 21-1 で「3」～「7」のいずれかに○をつけた方】

問 21-4 お子さんが病気やケガで学校を休んだとき、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。【○は1つ/数字を記入】

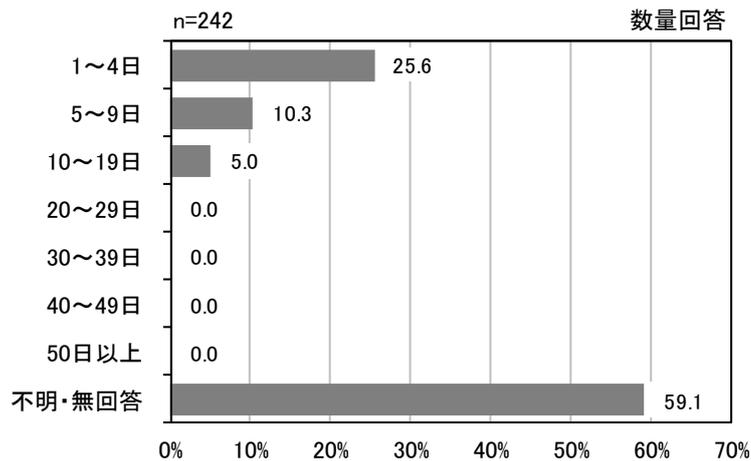
「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについてみると、「できれば仕事を休んで看たい」が44.6%、「休んで看ることは非常に難しい」が19.4%となっています。

できれば仕事を休んで看たいと思った日数についてみると、「1～4日」が25.6%と割合が最も高く、次いで「5～9日」が10.3%、「10～19日」が5.0%となっています。

①「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか



②できれば仕事を休んで看たいと思った年間日数



## 6 不特定の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

### 【全ての方】

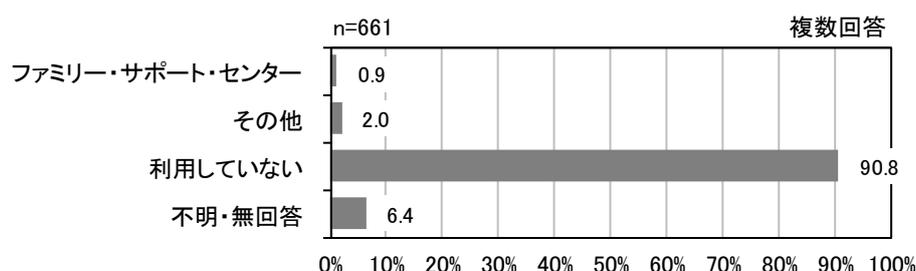
問 22 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。

【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労などの目的で不定期に利用している事業はあるかについてみると、「利用していない」が90.8%と割合が最も高く、次いで「その他」が2.0%、「ファミリー・サポート・センター」が0.9%となっています。

年間利用日数についてみると、「その他」「ファミリー・サポート・センター」で「1～4日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

#### ①私用、親の通院、不特定の就労などの目的で不定期に利用している事業の有無



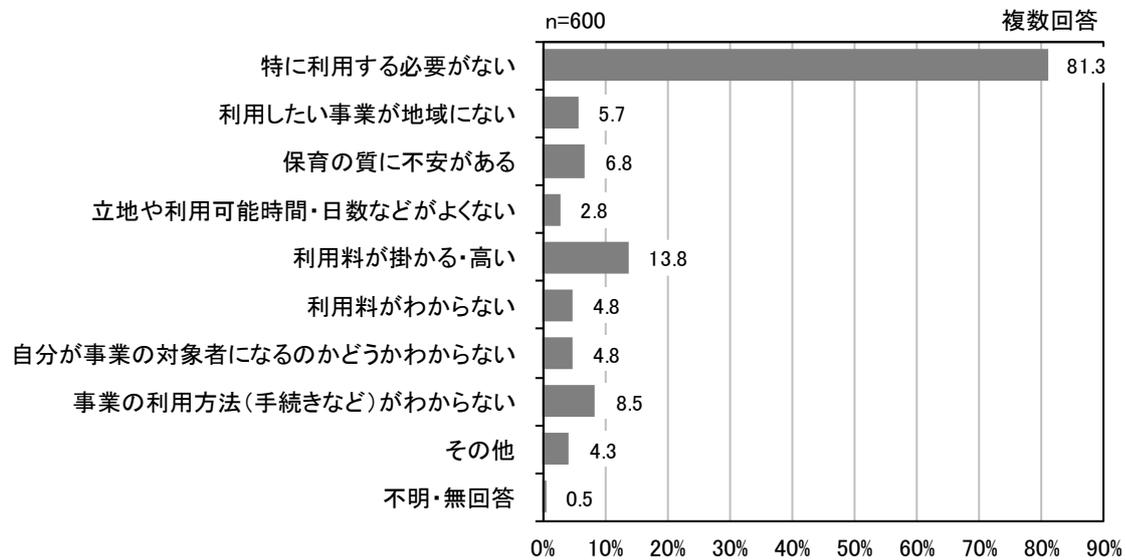
#### ②年間利用日数

	n	1～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30～39日	40～49日	50～99日	100～199日	200日以上	不明・無回答
ファミリー・サポート・センター	6	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7
その他	13	23.1	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	46.2

【問 22 で「4. 利用していない」に○をつけた方】

問 22-1 現在利用していない理由は何ですか。【あてはまる番号すべてに○】

現在利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が81.3%と割合が最も高く、次いで「利用料が掛かる・高い」が13.8%、「事業の利用方法（手続きなど）がわからない」が8.5%となっています。



【全ての方】

問 23 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

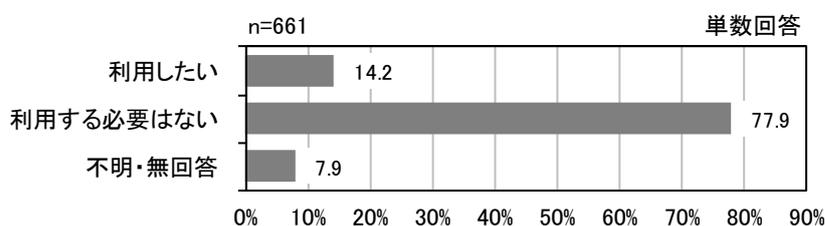
【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うかについてみると、「利用する必要はない」が77.9%、「利用したい」が14.2%となっています。

利用目的についてみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が62.8%と割合が最も高く、次いで「私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的」が53.2%、「不定期の就労」が31.9%となっています。

年間の希望利用日数についてみると、〔合計〕で「10～19日」の割合が最も高くなっています。

①利用意向

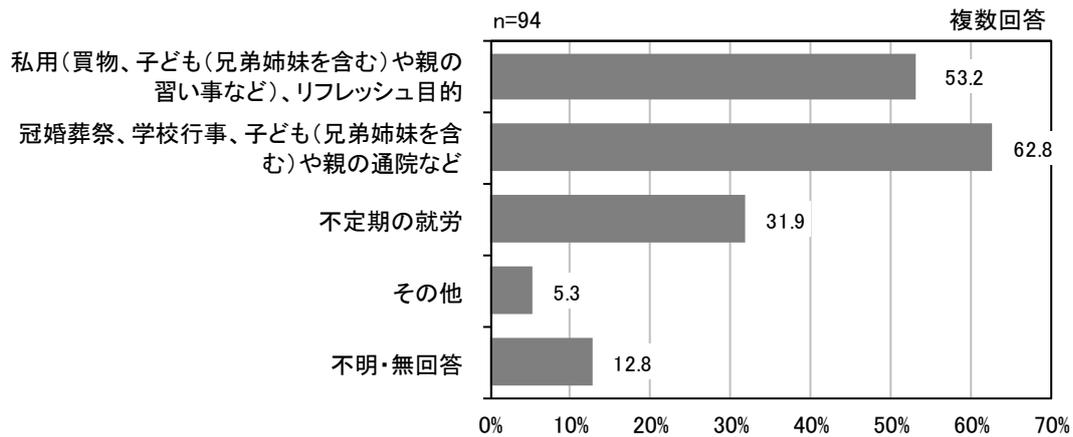


■【私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思うか】

×【地区別】 / 【学年別】 / 【就労別】

		n	利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
単位: %					
全体		661	14.2	77.9	7.9
地区別	白石・大平地区	455	13.8	78.5	7.7
	越河・斎川地区	26	15.4	76.9	7.7
	大鷹沢地区	33	12.1	75.8	12.1
	白川地区	26	23.1	65.4	11.5
	福岡地区	104	13.5	82.7	3.8
	小原地区	5	20.0	80.0	-
学年別	1年生	187	18.7	75.4	5.9
	2年生	170	16.5	77.1	6.5
	3年生	145	11.0	79.3	9.7
	4年生	146	8.9	82.9	8.2
就労別	共働き	469	13.6	79.7	6.6
	共働きでない	77	10.4	84.4	5.2

## ②利用目的



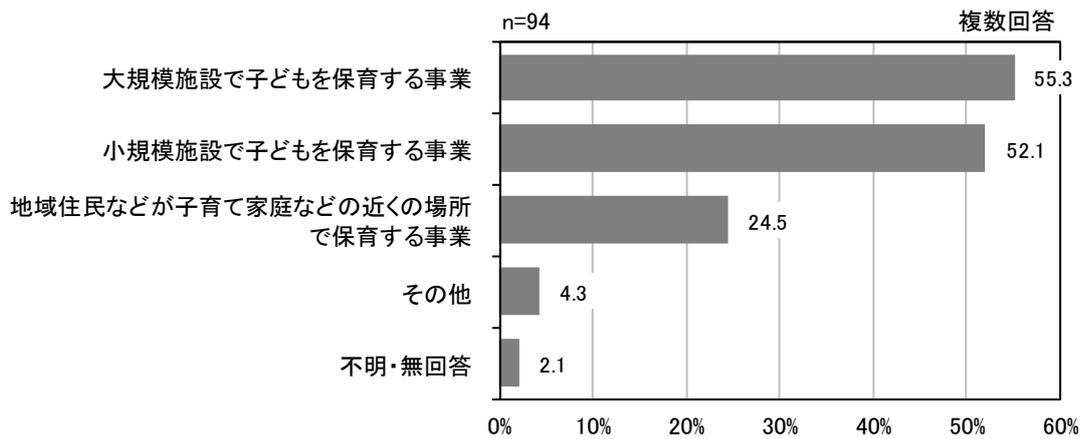
## ③年間の希望利用日数

	n	1~4日	5~9日	10~19日	20~29日	30~39日	40~49日	50~99日	100~199日	200日以上	不明・無回答
合計	94	13.8	19.1	<u>24.5</u>	9.6	4.3	2.1	6.4	1.1	0.0	19.1
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事など)、リフレッシュ目的	94	<u>20.2</u>	<u>20.2</u>	9.6	1.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	44.7
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院など	94	<u>24.5</u>	18.1	21.3	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.0
不定期の就労	94	6.4	<u>7.4</u>	<u>7.4</u>	1.1	2.1	0.0	3.2	0.0	1.1	71.3
その他	94	<u>1.1</u>	<u>1.1</u>	0.0	0.0	0.0	<u>1.1</u>	0.0	0.0	0.0	96.8

【問 23 で「1. 利用したい」に○をつけた方】

問 23-1 問 23 の目的でお子さんを預ける場合、次のどの事業形態が望ましいと思われますか。【あてはまる番号すべてに○】

私用、親の通院、不定期の就労などの目的で子どもを預ける場合、次のどの事業形態が望ましいと思うかについてみると、「大規模施設で子どもを保育する事業」が 55.3%と割合が最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が 52.1%、「地域住民などが子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が 24.5%となっています。



【全ての方】

問 24 この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気など保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

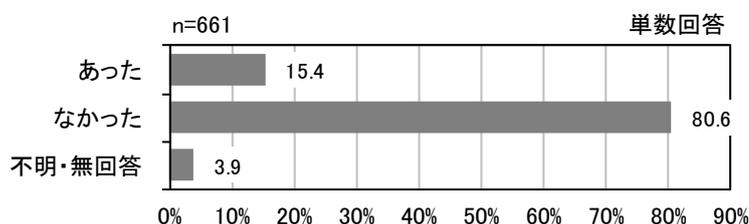
【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

この1年間に、冠婚葬祭、保護者・家族の病気など保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについてみると、「なかった」が80.6%、「あった」が15.4%となっています。

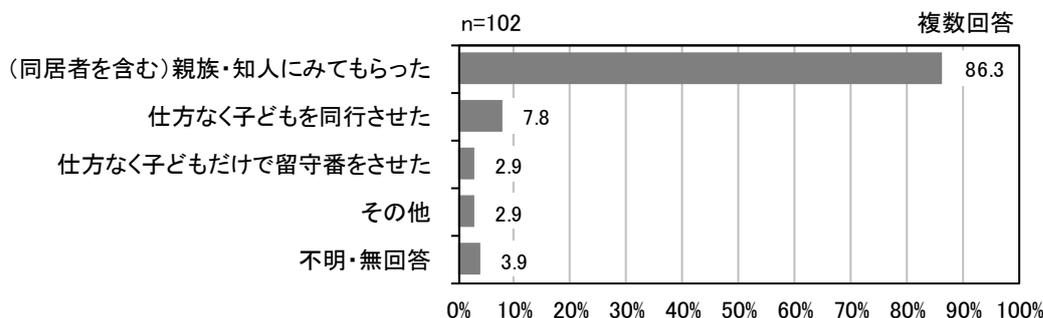
対応方法についてみると、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が86.3%と割合が最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が7.8%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」「その他」がそれぞれ2.9%となっています。

年間の泊数についてみると、いずれも「1～4日」の割合が最も高くなっています。

①対応の必要の有無



②対応方法



③年間の泊数

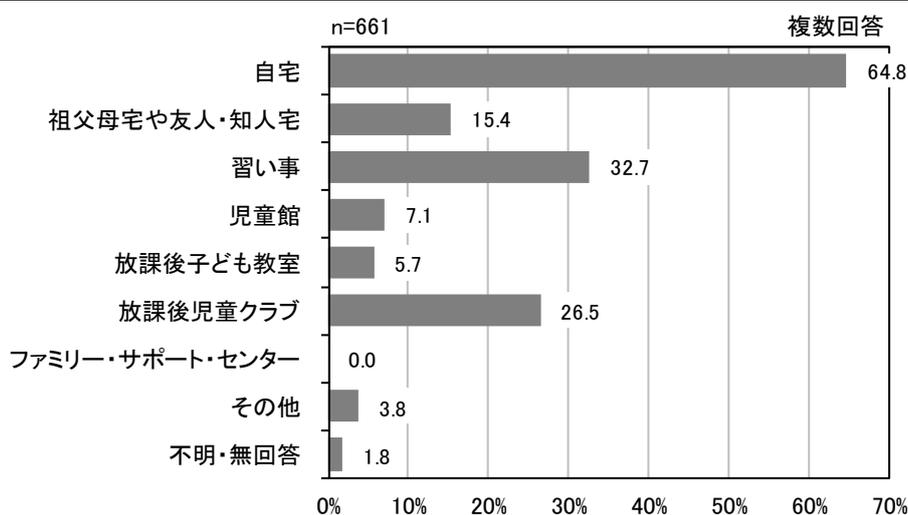
	n	1～4日	5～9日	10～19日	20～29日	30～39日	40～49日	50～99日	100～199日	200日以上	不明・無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	102	58.8	15.7	7.8	1.0	2.0	1.0	2.9	0.0	0.0	10.8
仕方なく子どもを同行させた	102	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	102	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	102	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

## 7 子どもの放課後の過ごし方について

問 25 お子さんは、現在、平日の小学校終了後の時間をどこで過ごしていますか。

【あてはまる番号すべてに○】

子どもが、平日の小学校終了後の時間をどこで過ごしているかについてみると、「自宅」が64.8%と割合が最も高く、次いで「習い事」が32.7%、「放課後児童クラブ」が26.5%となっています。



■ 【子どもが、平日の小学校終了後の時間をどこで過ごしているか】

× 【地区別】 / 【学年別】 / 【就労別】

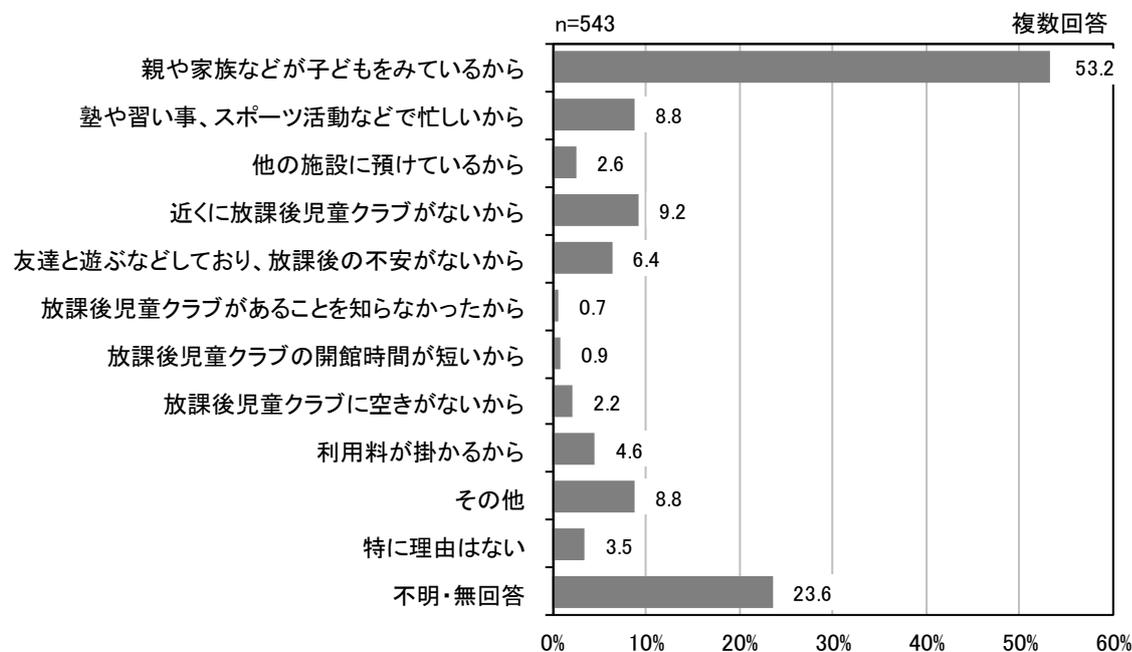
		n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
全体		661	64.8	15.4	32.7	7.1	5.7	26.5	-	3.8	1.8
地区別	白石・大平地区	455	62.0	17.4	36.3	8.4	3.1	27.9	-	4.6	1.8
	越河・斎川地区	26	84.6	11.5	30.8	7.7	46.2	15.4	-	-	-
	大鷹沢地区	33	90.9	9.1	27.3	6.1	-	6.1	-	6.1	-
	白川地区	26	92.3	19.2	11.5	-	-	-	-	3.8	-
	福岡地区	104	57.7	10.6	25.0	3.8	10.6	37.5	-	1.0	1.0
	小原地区	5	80.0	-	60.0	-	20.0	-	-	-	-
学年別	1年生	187	57.2	17.1	26.7	7.5	7.5	31.0	-	3.7	1.6
	2年生	170	63.5	13.5	35.9	8.2	8.8	26.5	-	4.7	1.2
	3年生	145	64.1	13.1	31.0	7.6	2.8	30.3	-	4.1	2.8
	4年生	146	76.0	17.8	38.4	4.1	2.7	17.8	-	2.7	-
就労別	共働き	469	62.3	17.5	32.4	7.7	6.4	28.8	-	4.1	1.3
	共働きでない	77	97.4	10.4	39.0	1.3	6.5	2.6	-	3.9	1.3

【問 25 で「6. 放課後児童クラブ」と答えなかった方】

問 25-1 現在、放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

現在、放課後児童クラブを利用していない理由についてみると、「親や家族などが子どもをみているから」が 53.2%と割合が最も高く、次いで「近くに放課後児童クラブがないから」が 9.2%、「塾や習い事、スポーツ活動などで忙しいから」が 8.8%となっています。



■【現在、放課後児童クラブを利用していない理由】×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	親や家族などが子どもを みているから	塾や習い事、スポーツ活動 などで忙しいから	他の施設に預けているから	近くに放課後児童クラブ がないから	放課後の不安がないから	友達と遊ぶなどしており、 放課後の不安がないから	放課後児童クラブがある ことを知らなかったから	放課後児童クラブの開館 時間が短いから	放課後児童クラブに空き がないから	利用料が掛かるから	その他	特に理由はない	不明・無回答
全体		543	53.2	8.8	2.6	9.2	6.4	0.7	0.9	2.2	4.6	8.8	3.5	23.6	
地区別	白石・大平地区	375	53.6	10.1	3.7	0.5	7.7	1.1	1.1	2.4	5.1	8.0	4.5	25.3	
	越河・斎川地区	25	44.0	4.0	-	52.0	-	-	-	4.0	-	4.0	-	24.0	
	大鷹沢地区	32	56.3	6.3	-	34.4	6.3	-	3.1	6.3	6.3	15.6	-	12.5	
	白川地区	26	38.5	-	-	50.0	3.8	-	-	-	-	19.2	-	7.7	
	福岡地区	72	58.3	6.9	-	13.9	4.2	-	-	-	4.2	8.3	2.8	22.2	
	小原地区	5	60.0	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0
学年別	1年生	142	53.5	9.2	4.2	8.5	2.8	-	-	5.6	3.5	9.9	2.8	24.6	
	2年生	143	55.9	5.6	2.8	11.9	4.9	2.1	2.8	-	2.8	7.7	3.5	25.9	
	3年生	117	48.7	7.7	2.6	8.5	6.8	-	0.9	0.9	6.8	10.3	3.4	24.8	
	4年生	131	54.2	13.7	0.8	7.6	12.2	0.8	-	2.3	5.3	7.6	4.6	17.6	
就労別	共働き	382	49.2	9.7	2.6	12.0	6.8	0.5	0.8	2.4	4.5	9.9	2.4	24.3	
	共働きでない	76	78.9	9.2	1.3	2.6	3.9	2.6	1.3	3.9	3.9	3.9	2.6	14.5	

【全ての方】

問 26 お子さんについて、今後の希望として、平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

【あてはまる番号すべてに○/数字を記入】

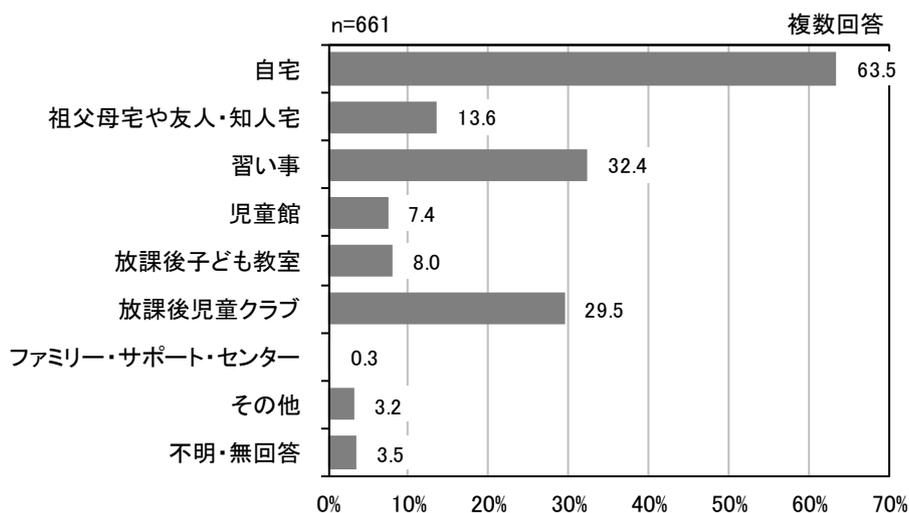
今後、平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについてみると、「自宅」が63.5%と割合が最も高く、次いで「習い事」が32.4%、「放課後児童クラブ」が29.5%となっています。

利用したい週当たり日数についてみると、「放課後子ども教室」「ファミリー・サポート・センター」「その他」で「1日」、「習い事」で「2日」、「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」「児童館」「放課後児童クラブ」で「5日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。また、「ファミリー・サポート・センター」では「5日」が同率で高くなっています。

何年生まで利用したいかについてみると、いずれも「6年生」の割合が最も高くなっています。

放課後児童クラブを下校時から何時まで利用したいかについてみると、「18時」が50.3%と割合が最も高く、次いで「17時」が29.2%、「16時」が8.2%となっています。

①放課後に過ごさせたい場所



■【今後、平日の小学校終了後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか】

×【地区別】／【学年別】／【就労別】

		n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
単位：%											
全体		661	63.5	13.6	32.4	7.4	8.0	29.5	0.3	3.2	3.5
地区別	白石・大平地区	455	64.6	14.9	35.2	7.9	6.4	29.0	0.2	3.5	2.4
	越河・斎川地区	26	69.2	19.2	34.6	11.5	34.6	34.6	-	3.8	-
	大鷹沢地区	33	72.7	15.2	21.2	3.0	6.1	12.1	-	3.0	6.1
	白川地区	26	65.4	11.5	15.4	3.8	19.2	26.9	-	3.8	7.7
	福岡地区	104	57.7	7.7	26.9	7.7	6.7	36.5	1.0	1.9	3.8
	小原地区	5	60.0	-	60.0	-	20.0	20.0	-	-	-
学年別	1年生	187	57.2	15.0	28.3	7.0	12.3	34.8	0.5	2.1	3.2
	2年生	170	58.8	11.8	34.1	9.4	10.0	31.2	-	2.9	2.9
	3年生	145	65.5	11.7	32.4	9.0	4.8	31.0	-	3.4	3.4
	4年生	146	76.7	15.8	34.2	4.8	3.4	19.9	0.7	4.8	2.1
就労別	共働き	469	61.6	14.7	31.8	8.3	9.2	32.8	0.2	2.6	3.0
	共働きでない	77	90.9	11.7	48.1	2.6	10.4	3.9	-	9.1	-

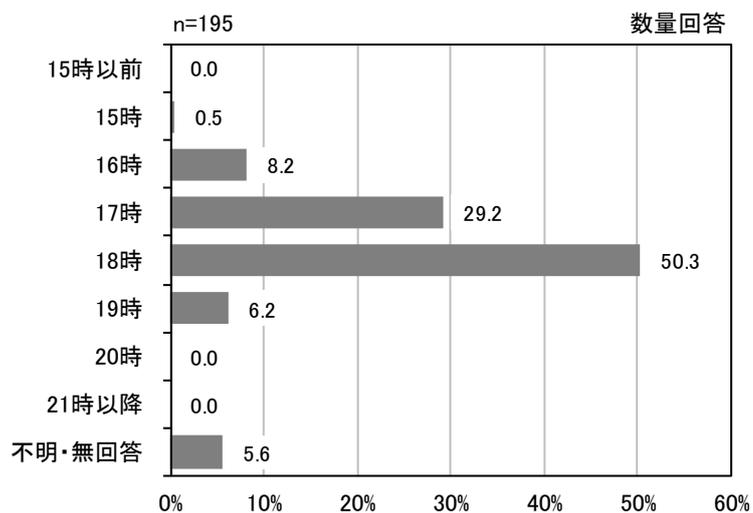
②利用したい週あたり日数

	n	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
自宅	420	6.7	12.1	14.3	6.7	<u>42.4</u>	3.6	4.5	9.8
祖父母宅や友人・知人宅	90	21.1	22.2	10.0	11.1	<u>27.8</u>	1.1	1.1	5.6
習い事	214	31.8	<u>40.7</u>	17.8	4.2	2.3	0.0	0.0	3.3
児童館	49	4.1	8.2	10.2	2.0	<u>63.3</u>	2.0	0.0	10.2
放課後子ども教室	53	<u>34.0</u>	26.4	15.1	0.0	20.8	0.0	0.0	3.8
放課後児童クラブ	195	2.1	6.2	10.3	5.6	<u>68.2</u>	4.6	0.0	3.1
ファミリー・サポート・センター	2	<u>50.0</u>	0.0	0.0	0.0	<u>50.0</u>	0.0	0.0	0.0
その他	21	<u>28.6</u>	23.8	9.5	0.0	23.8	0.0	0.0	14.3

③何年生まで利用したいか

	n	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	不明・無回答
児童館	49	0.0	0.0	6.1	28.6	4.1	<u>49.0</u>	12.2
放課後子ども教室	53	0.0	1.9	18.9	5.7	1.9	<u>58.5</u>	13.2
放課後児童クラブ	195	0.0	0.5	5.6	12.3	9.7	<u>69.7</u>	2.1
ファミリー・サポート・センター	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<u>100.0</u>	0.0

④放課後児童クラブを下校時から何時まで利用したいか



【問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方】

問 27 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)(2)それぞれにお答えください。

【○は1つ/数字を記入】

土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望があるかについてみると、〔土曜日〕〔日曜・祝日〕いずれも「利用する必要はない」の割合が最も高くなっています。

利用したい時間帯についてみると、〔土曜日〕〔日曜・祝日〕いずれも開始時間が「8時」、終了時間が「18時」の割合が最も高くなっています。

①利用希望の有無

	土曜日	日曜・祝日
単位:%		
単数回答	n=224	n=224
低学年(1~3年生)の間は利用したい	9.4	4.0
高学年(4~6年生)になっても利用したい	25.0	13.4
利用する必要はない	<u>56.7</u>	<u>73.7</u>
不明・無回答	8.9	8.9
	100	100

②希望開始時間

	土曜日	日曜・祝日
単位:%		
単数回答	n=77	n=39
7時以前	0.0	0.0
7時	6.5	12.8
8時	<u>76.6</u>	<u>71.8</u>
9時	9.1	7.7
10時	2.6	2.6
11時	0.0	0.0
12時	0.0	0.0
13時	1.3	0.0
14時	0.0	0.0
15時	0.0	5.1
16時	1.3	0.0
17時以降	1.3	0.0
不明・無回答	1.3	0.0
	100	100

③希望終了時間

	土曜日	日曜・祝日
単位:%		
単数回答	n=77	n=39
12 時以前	0.0	0.0
12 時	0.0	0.0
13 時	2.6	0.0
14 時	0.0	0.0
15 時	2.6	0.0
16 時	5.2	10.3
17 時	20.8	17.9
18 時	58.4	61.5
19 時	9.1	10.3
20 時以降	0.0	0.0
不明・無回答	1.3	0.0
	100	100

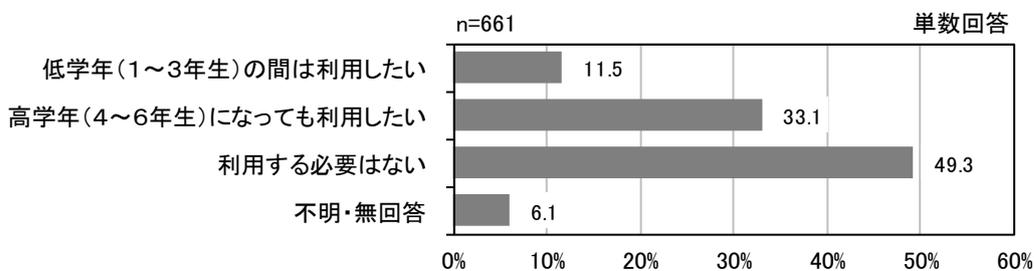
【全ての方】

問 28 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。【○は1つ/数字を記入】

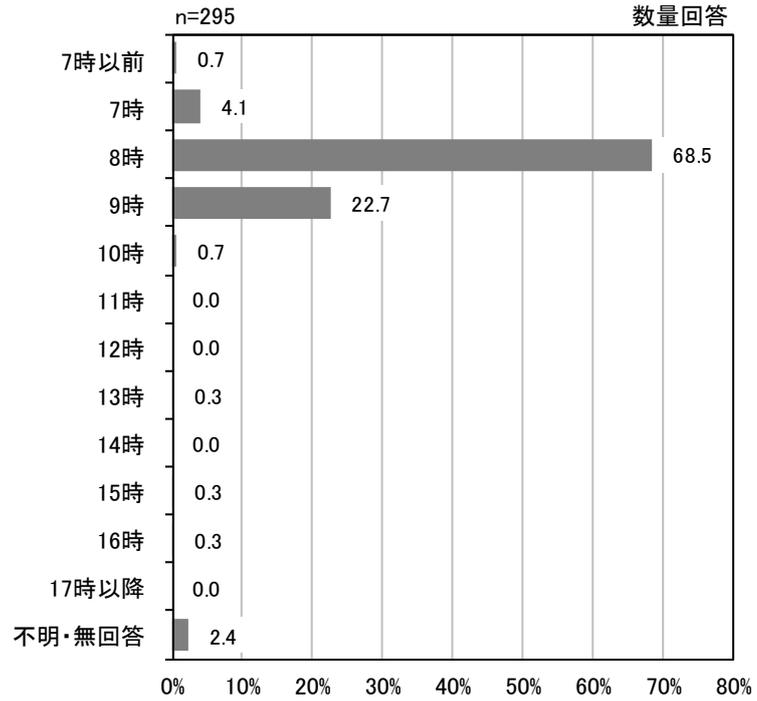
夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望があるかについてみると、「利用する必要はない」が 49.3%と割合が最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 33.1%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 11.5%となっています。

利用したい時間帯についてみると、開始時間が「8時」、終了時間が「18時」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

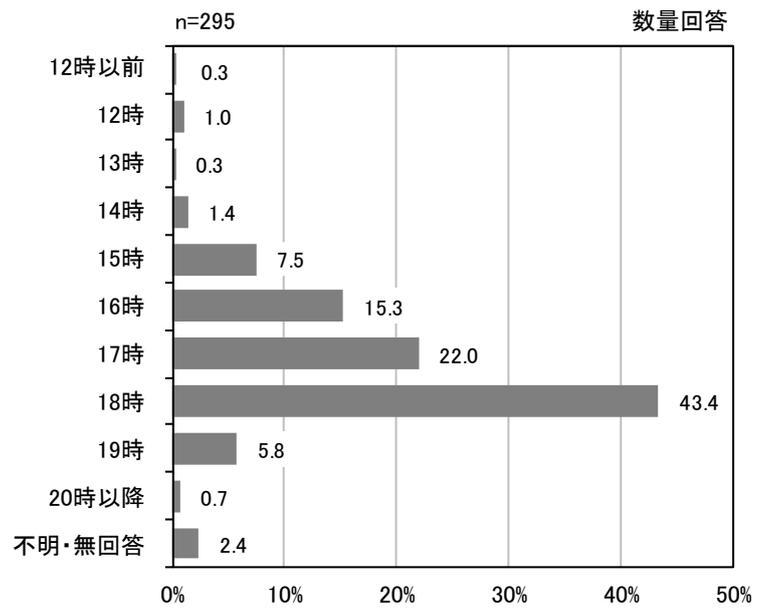
①放課後児童クラブの利用希望



②希望開始時間



③希望終了時間



## 8 職場の両立支援制度について

### 問 29 お子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。【○は1つ/数字を記入】

子どもが生まれたとき、育児休業を取得したかについてみると、【母親】で「働いていなかった」が42.5%と割合が最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が36.4%、「取得していない」が18.0%となっています。

取得していない理由についてみると、「子育てや家事に専念するため退職した」が30.5%と割合が最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が20.3%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が17.8%となっています。

【父親】では「取得していない」が89.7%と割合が最も高く、次いで「働いていなかった」が1.3%、「取得した（取得中である）」が1.2%となっています。

取得していない理由についてみると、「配偶者が無職、または祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が38.4%と割合が最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が30.3%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が24.0%となっています。

#### ①育児休業取得の有無

	母親	父親
単位：%		
単数回答	n=656	n=595
働いていなかった	42.5	1.3
取得した(取得中である)	36.4	1.2
取得していない	18.0	89.7
不明・無回答	3.0	7.7
	100	100

②取得していない理由

	母親	父親
単位:%		
複数回答	n=118	n=534
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	17.8	22.3
仕事が忙しかった	12.7	30.3
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	14.4	0.6
仕事に戻るのが難しそうだった	15.3	1.5
昇給・昇格などが遅れそうだった	0.0	3.4
収入減となり、経済的に苦しくなる	16.9	21.5
保育園などに預けることができた	3.4	1.7
配偶者が育児休業制度を利用した	0.0	24.0
配偶者が無職、または祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	12.7	38.4
子育てや家事に専念するため退職した	30.5	0.0
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	20.3	9.7
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	7.6	0.0
育児休業を取得できることを知らなかった	0.8	3.4
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	2.5	0.0
その他	14.4	3.9
不明・無回答	9.3	15.5

【問 29 で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方】

問 29-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【それぞれに○は1つ】

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、【母親】で「育児休業取得後、職場に復帰した」が88.7%と割合が最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が8.4%、「現在も育児休業中である」が1.3%となっています。

【父親】では「育児休業取得後、職場に復帰した」が100.0%となっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=239	n=7
育児休業取得後、職場に復帰した	88.7	100.0
現在も育児休業中である	1.3	0.0
育児休業中に離職した	8.4	0.0
不明・無回答	1.7	0.0
	100	100

【問 29-2～問 29-5 は、問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方】

問 29-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【それぞれに○は1つ】

育児休業から職場への復帰のタイミングについてみると、【母親】で「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が34.0%、「それ以外だった」が63.7%となっています。

【父親】では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が14.3%、「それ以外だった」が85.7%となっています。

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=212	n=7
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	34.0	14.3
それ以外だった	63.7	85.7
不明・無回答	2.4	0.0
	100	100

問 29-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。【数字を記入】

育児休業の実際の取得期間についてみると、〔母親〕で「7ヶ月～1年」、〔父親〕で「2年7ヶ月～3年」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

また、希望の取得期間についてみると、〔母親〕で「7ヶ月～1年」の割合が最も高くなっています。

実際と希望の差についてみると、〔母親〕で「希望より遅く復帰」、〔父親〕で「希望より早く復帰」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

①実際の取得期間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=212	n=7
1ヶ月～6ヶ月	0.0	0.0
7ヶ月～1年	35.8	0.0
1年1ヶ月～1年6ヶ月	0.0	0.0
1年7ヶ月～2年	3.3	0.0
2年1ヶ月～2年6ヶ月	0.0	0.0
2年7ヶ月～3年	0.9	14.3
3年1ヶ月以上	0.0	0.0
不明・無回答	59.9	85.7
	100	100

②希望の取得期間

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=212	n=7
1ヶ月～6ヶ月	0.0	0.0
7ヶ月～1年	38.7	0.0
1年1ヶ月～1年6ヶ月	0.0	0.0
1年7ヶ月～2年	2.4	0.0
2年1ヶ月～2年6ヶ月	0.0	0.0
2年7ヶ月～3年	4.2	0.0
3年1ヶ月以上	0.0	0.0
不明・無回答	54.7	0.0
	100	100

③実際と希望の差

	母親	父親
単位:%		
単数回答	n=212	n=7
希望より早く復帰	19.8	14.3
希望通り復帰	4.2	0.0
希望より遅く復帰	21.7	0.0
不明・無回答	54.2	85.7
	100	100

【問 29-3 で実際の復帰と希望が異なる方】

問 29-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

【それぞれあてはまる番号すべてに○】

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてみると、「希望」より早く復帰した場合は、〔母親〕〔父親〕いずれも「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が高くなっています。  
「希望」より遅く復帰した場合は、〔母親〕〔父親〕とも回答なしとなっています。

①「希望」より早く復帰した人

	母親	父親
単位:%		
複数回答	n=42	n=1
希望する保育所に入るため	23.8	0.0
配偶者や家族の希望があったため	4.7	0.0
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	31.0	0.0
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	38.1	100.0
その他	14.3	0.0
不明・無回答	14.3	0.0

②「希望」より遅く復帰した人

回答なし

問 29-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

【それぞれに○は1つ】

育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用したかについてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が最も高くなっています。

単位：%	母親	父親
単数回答	n=212	n=7
利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	39.2	42.9
利用した	17.9	0.0
利用したかったが、利用しなかった（できなかった）	34.4	14.3
不明・無回答	8.5	42.9
	100	100

【問 29-5 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（できなかった）」に○をつけた方】

問 29-6 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

【それぞれ○は3つまで】

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由についてみると、〔母親〕〔父親〕いずれも「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が最も高くなっています。また〔父親〕で「仕事が忙しかった」が同率で高くなっています。

単位：%	母親	父親
複数回答	n=73	n=1
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	60.3	100.0
仕事が忙しかった	41.1	100.0
短時間勤務にすると給与が減額される	23.3	0.0
短時間勤務にすると保育入所の優先順位が下がる	0.0	0.0
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1.4	0.0
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	15.1	0.0
子育てや家事に専念するため退職した	1.4	0.0
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	16.4	0.0
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	23.3	0.0
その他	4.1	0.0
不明・無回答	1.4	0.0

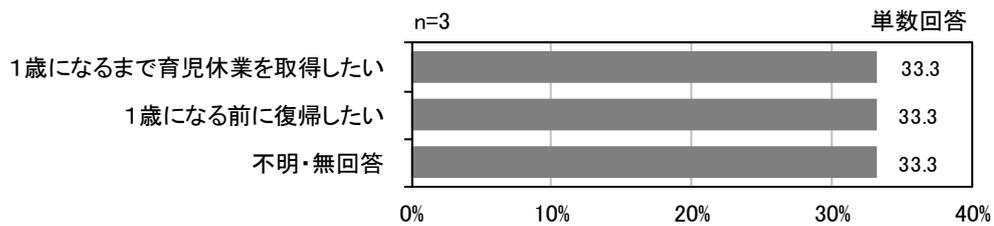
【問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方】

問 29-7 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。【それぞれに○は1つ】

子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについてみると、〔母親〕で「1歳になるまで育児休業を取得したい」、「1歳になる前に復帰したい」が同率となっています。

〔父親〕では回答はありません。

【母親】



【父親】

回答なし

## IV. 自由回答

---

# 1 就学前児童保護者（問 34）

問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。【自由記述】

主な意見	意見の数
子育て環境、子育て相談・支援について	45
保育園になかなか入園できず、入園できるまでの間は、祖母に見て貰ったり子どもを見ながら仕事をしていたので睡眠時間もずっと取れず、子育てに悩みを持って相談する時間も作れなかったので精神的に辛かったです。働く母親を対象にイベント企画や子育て相談の場が土日であればと思います。	
共働きで子育てをしている家庭が多いと思います。夏休み、冬休みなど、親は仕事なのに子どもが休みの場合の支援が不足していると感じています。	
子どもの発達に応じた支援をする教育環境を整えてほしい。今のままでは不十分だと感じている。	
一時預かり・保育所・幼稚園について	23
市の幼稚園に通わせているが、もう少し保育時間が伸びないか。パートにも出たいと考えているが、下の子ども保育園には入れず、求職も進まない。学校の子もいるので、小学校の平日の授業参観の時、園で延長して一時預かりしてくれるとか、なんかもう少しメリットがほしい。もちろん、料金は発生してもいいと思っている。一時預かり事業は行事の時にいっぱいになって使いたい時に使えない。	
どうにかして待機児童を減らしてもらいたい。仕事している人や今から仕事をする人にとって待機児童になるとすごく困ります。保育士が少ないのはわかりますが、いい方法をさがしてください。8か所も保育園ありますが、他の地域より保育所あるので入れる人数とか見直してほしいです。	
市立幼稚園に合わせて働ける所はなかなかない。延長保育があると良いと思います。せめて午前保育はなくしてほしいです。	
児童館・屋内の遊び場などについて	116
放課後や長期休み（春夏冬休み）に使用できる児童館や児童クラブが近くにないためとても不便です。	
こじゅうろうキッズランドなど子どもが遊ぶ施設ができたことによってより充実できているが、白石市民は半額で遊べる等もう少し配慮してほしい。	
もっと室内で遊べる場所を増やしてほしい。	
公園・屋外の遊び場について	50
大きな公園広場に、子ども向けの体験などができる施設、博物館が同じ敷地にあるといい。	
幅広い年齢の子達が遊べる大きい公園を作ってほしい。	
こじゅうろうキッズランドはいいが、外で遊べるところを集中してしてほしい。	
保健・医療について	53
予防接種の助成が少ないので充実させてほしい（インフルエンザ等）。子どもを産む場所も無くなってしまったので、子どもは減ってしまうと思う。	
子育て支援も大事だと思いますが、まず出産できる病院や産院を整えることも必要だと思います。産める環境も作ってほしいです。	
医療費の無償化を18歳まで延ばしてほしい。子どもをもっと育てやすい市にしてほしい。	
学校について	25
子どもの数が減る中、小学入学時点で10人未満の場合は他校と統合することを検討して頂きたい。友達が少ない人数しかいないというのは可哀想な気がします。同性の子がいないなら尚更です。	
宮城県の学力が全国テストで低かったので対策をしてほしい。	
学校教育の充実、学力向上をお願いしたいです。	

小学校の預かり、放課後児童クラブなどについて	13
今の学校教育は両親共働きで祖父母など頼れる人が近くにいない家庭にとっては対応しきれなかったり、負担も大きい部分があります。特に夏休み中の子どもの預かりや、給食の無い時の対応（弁当を実費で購入できるなど）があると大変助かります。	
放課後児童クラブ等、小学生を預けられる所を増やしてほしいと思う。	
児童クラブの時間が朝7時半から18時半までだと、とても助かります。朝8時からだと、朝ギリギリだし、18時迎えだと、仕事が終わってもギリギリで、間に合わないこともあるから。	
地域について	24
子どもが育てやすい環境を整えるには、パパ、ママの職場環境がとても大切かと思われまます。パパ、ママが元気で笑顔でなければ、子どもは元気ではありません。白石市全体が子育てしやすく若者が集まる活気ある街にしていきたいです。	
もっと子どもたちのために白石を良くしてください。いろいろなお店がほしい。最低賃金が低すぎる。働いても働いても足りない。母子家庭には大変すぎる。	
地域の中で子ども同士のつながりがあり、協力し合って子育て出来るといいと思う。子どもが集まれる、遊べる施設を充実して欲しい。	
道路・交通・安全などについて	10
子どもが安全に遊べる場所の充実。住宅街の道路で街灯が少なく、夜道が危険なため、街灯を増やしてほしい。	
小学校の登下校の際に一人で歩いている子を多く見かける。大通りや交通量の多い交差点は近所の方や見守り隊のような方がいて安心で来ているが、それ以外の場所は一人で歩いている子も多く、何時も心配になる。治安がいい白石でも集団下校や下校の時間帯は近所の方が外に出るなど人の目を多くする試みをしてほしいと思う。これから小学校に上がることが不安だなと感じることもある。	
今年の4月から小学校に入学するため、歩道のない通学路を歩かせるのを心配しています。通学路の安全確認も考えていただけると助かります。	
経済的支援について	48
宮城県では高校生まで医療費が無料になる市が多いので、白石市も中学までではなく、高校まで引き上げてくれると助かる。	
私は母子家庭です。でも、実家に住んでいる事から母子手当を支給されません。税金、健康保険税などは別なのに、母子手当をもらえないのが残念です。親だって大変なのに、私たち母子の金銭の事まで面倒見切れないと思います。高校、中学、幼稚園と重なっているのに…。貧困です。本当に貧困だと思います。	
つわり等で手当ての手続きに行けないかもしれないので、家にいてもできたらいいなと思いました。手続きがよくわからなくて、しない人もいると思うので、妊婦に確認する時期があるといいなと思いました。	
その他	30
障がいを持つ子どものサポートが他の自治体よりかなり遅れていると感じます。児童デイが無いので、親はずっと子どもにつきっきりで大変です。近隣の市町村をもっと参考にして充実させて下さい。お願いします。	
図書館の整備（もっと明るく綺麗な物に！）こどもバス（夏休み等限定でもOK、各小学校を起点にスパッシュランド、こうじゅうろうキッズランド、図書館、児童館などを巡回）。	
子どもだけ、高齢者だけというような分けた支援ではなく、コラボする形だったり、どちらも利用できるような環境やお互いが支えあうような仕組みづくりを希望します。	

## 2 小学生児童保護者（問 30）

問 30 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。【自由記述】

主な意見	意見の数
学校について	59
小学校教室の冷暖房完備を早急をお願いしたいです。	
学校の先生の子どもに対する愛情、温かさ、丁寧さは大変ありがたく感じ、このままお世話になりたいと思っています。子どもも先生・学校が大好きです。ですが、それ以外の部分（バス時間が授業時間に合っていない、放課後に親が迎えに行くまで待つ場所がないなど）がフルタイムで働く親には負担になり、親世代と同居等他の人の協力がないと成り立っていかない部分があります。同居親も高齢となっていく中、この地域で安心して、楽しく子供を育てる事に不安です。市内の学校に通わせる親の気持ちがわかります。学校側としても、下校後の対応には限界があるのではないのでしょうか。	
学力向上を目指すなら、教育にお金を掛けるべきだと思います。小学校では1クラスの人数を少なくし、教員を多くして欲しい。また周辺の学校では、市雇用の教員を減らしたために、複式学級もあると聞きます。このような話を聞くと、教育環境を充実させているとは到底思えません。教員を減らすのはやめて、先生方が余裕をもって子供達と接し、教育活動にあたる事が出来る様にして欲しいです。	
放課後児童クラブや放課後の過ごし方について	27
近くに学童保育がない場合は、対応に困ります。仕事の途中に送迎する事もできないので、利用する事は難しくなります。	
共働きの為、放課後児童クラブがあれば助かります。学校に何度か問い合わせましたが、「無理」との回答でしたので、どうか考えてもらいたいです（市内の大きい学校、家庭だけではなく、山間部の小さな学校、家庭でも必要としている事をわかってほしいです）。	
低年齢～高学年まで同じ場所で遊んだり、運動したり出来るような施設があれば良いと思う。習い事や学習塾なども料金が高すぎ経済的に厳しい。	
子育て環境・子育て支援について	17
気軽に子育てについての相談場所があればと思います。現在、二小でお茶を飲みながらの相談する場がありますが、時間帯が合わず、相談しづらいです。悩みの答えが見つからないと、イライラで子どもを叱ってしまう事もあります。後で反省しますが…。時間を気にせず話せる場がほしいです。	
職場が子育てに理解をもち、協力できる体制をもっと整えてもらいたい。	
夕飯時間に帰れない事がほぼ毎日、食事が一番気になります。子ども食堂のような場があればとても有り難いと思います。	
児童館について	21
児童館などが無い為、子どもを常に自宅で1人待たせているという状態です。小さい時は祖母が見てくれていたので良かったのですが、小学校に入る時に児童館や他の小学校も考えたのですがあまりにも人数が多いと学力が低下していてもそのまま放置されてしまうのではないかと不安もありました。実際にその様な事も聞きます。少人数の学校学区でも学区内に通ってもらえる様にサポートがあれば1点に集中する事も無いのではないのでしょうか。	
児童館について。夏休みなどの休み中、8時～ではなく、7時30分～などとしてほしい。だいたい8時では遅い。子ども達は、8時前から外で待っている。8時からしか入れない。暑い夏や寒い冬も。ありえない。それでも児童館なのか？	
親が仕事をしていても、子どもたちが学校以外の場所で安全に過ごせる場所を提供してもらいたい。ある学校には児童館があって、ある学校には無いとかではなく、それぞれの地域に合った支援を考えてほしい。	
図書館について	11
図書館をもう少し充実させてほしい。もっと子どもが、ワクワクするような図書館にしてほしい。	
図書館に小学生が自主勉強などできるスペースがないので、静かに勉強する場所があったらいいと思います。図書館の2Fは小学生は利用できなくなっています。	
図書館をもっと明るい雰囲気にして、子ども達が行きたいと思えるような場所にしてほしい。	

公園・遊び場について	53
<p>サッカー公園、緑地公園など素敵な施設があり、いつも使わせて頂いておりますが、トイレが何方も入るのに、躊躇してしまうような感じで、何とかしてもらえないかなと思います。又緑地公園の水遊びできる所も、もう少し綺麗にして頂けたら、夏に子どもを遊ばせられると思います。また公園の草刈りも定期的にして頂けると助かります。宜しくお願い致します。</p>	
<p>学校の校庭を公園の様に、子ども達の遊べる場所の1つにしてもらいたい。</p>	
<p>気軽に利用できる一時預かりの施設があれば嬉しい。ファミサポは1対1なので、ちょっと利用しづらそう。仙台にある「のびすく」のような所があればみんな利用すると思う。あと、公園があまり充実していないと思う。幅広い年代で利用出来たり、自転車も乗れるような公園がほしい。</p>	
預かり、幼稚園、保育園について	29
<p>3歳までの間は病気になる事が多く、仕事を休んでばかりで職場で心苦しかったのを思い出します。病後児保育の体制があればいいなと感じていました。今は病気になる事もあまり無くなり丈夫に育っているため、子どもに感謝しています。</p>	
<p>仕事の時間が決まっていないので、保育時間を広げて頂ければ、安心して仕事ができるのと思います。</p>	
<p>アンケートに答えていて、ファミリーサポートは小学生も利用できるのか知らなかったため、良く調べてみようと思った。</p>	
医療・医療費について	33
<p>白石に出産できる病院がない事はこれから産みたいと思っている子育て世代に少し負担をかけていると思います。近くに安心して産める病院があれば良いなと思います。</p>	
<p>白石の小児科が20時位まで開いていると助かる。土日も何処かの小児科が開いていればいいと思う！インフルエンザ予防接種の助成があれば良い。金額が高いため、受けられない子ども達が多いようです。</p>	
地域活動について	5
<p>P T A辞めたい。ボランティアの方に任せるのは駄目なのでしょうか。</p>	
<p>地域で子育てが出来よう、ボランティアへの参加や、地域行事で顔見知りや沢山作れるような子育て環境の充実。犯罪も減るし、虐待の早い発見も出来るのでは。みんなが「見て見ぬふり」をしない。させない。</p>	
<p>少人数の学校の場合は他の小学校と統合すべきだと思う。メリットもあるが、競争率の面で心配なのと、いじめがあった場合や仲の良い友達(気の合う友達)が居ない場合、本人が辛いと思う。そしてP T Aの役員等の負担もあり、仕事・家庭・学校と忙しい毎日になり、子育てに余裕を持ってない事もある。P T A行事の時等、子どもを見てもらえる施設があると助かります。</p>	
交通・道路・安全について	8
<p>通学路など、少しでも危険と感じられ、意見としあげられている場所はすみやかに整えてほしい。</p>	
<p>通学路が朝は特に車量が多く、危ないので、道路を広く、歩道をつくってほしい。</p>	
<p>市内を歩くと沢山気が付く事があります。外灯が少ない(夜道が暗い)。信号機の設置が不十分な場所が多い。歩道が無い、あるいは狭いなど。改善してほしい所が沢山あります。子ども達が白石大好き！楽しい！将来もこの街で働きたい！と思うような街にしてほしいです。</p>	
経済的支援について	10
<p>現在、母子家庭です。児童館の利用も、少しでも生活のためと思えば課税扱いになり、利用料金が発生します。子どもが2人いるので毎月6,000円の出費となります。学校の就学援助費を利用させていただいているが、児童館利用の免除基準をもう少し考えていただきたい。</p>	
<p>今は小学生になったが、保育園に通っていた時、保育料が高かった。3人目もほしいと思うが、保育料が高く、経済的に余裕がない。子育てにかかる経済的負担をへらしてほしい。</p>	
<p>3人目を産んでも特典が少な過ぎる。他の市町村ではお祝金が貰えるのに、白石市は市なのに無いのは、子どもを沢山産みたくてもなかなか先に進めない。</p>	
その他について	27
<p>仕事をしていても、安心してお願いできる学校・施設を期待しています。又、子育て世帯からのこういったアンケート等がやれる機会がもっとあるといいと思います。</p>	
<p>障がいを持つ子どもがいます。同じ様な親御さんと交流する機会がほしいです。</p>	
<p>買い物などをしていると、小さい子どもを怒鳴ったり頭をたたいたりする親が増えている様な気がして、とても悲しくなります。親世代が、我慢できなくなってきたと感じます。子どもが正しいか正しくないかと考えるより、親に怒られるか怒られないかを考えてしまうようになると、先々心配です。どうか、愛情溢れるゆったりとした子育てが出来ないものか…と思います。</p>	



---

白石市子育て支援に関する調査  
結果報告書

発行日 平成 31 年3月

発行 白石市

編集 白石市保健福祉部子ども家庭課  
〒989-0292 宮城県白石市大手町1番1号  
TEL0224-22-1363 FAX0224-22-1316

---